

SHARP®

1-BIT PANEL THEATER


1-BIT TECHNOLOGY

DVD 1 ビットデジタルシアターシステム

エス ディー エイチエックス
形名 **SD-HX500**

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ず
お読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができ
るところに必ず保存してください。


1bit
Technology

DIGITAL
dts
SURROUND


AAC


DOLBY
DIGITAL
PRO LOGIC II


SUPER AUDIO CD


DVD
AUDIO/VIDEO

PROGRESSIVE

地球を大切に

待機時消費電力を
約56%少なくしました
待機時消費電力 0.35 W
当社従来機種SD-AT100比

再生できるディスク

くわしくは、15 ページをごらんください。



1 章

はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
付属品について	9
著作権について	9
各部のなまえ	10
ディスクについて	15

2 章

準備

	ページ
システムとアンテナを接続する	18
テレビを接続する	20
スピーカーを接続する	22
リモコンに乾電池を入れる	24
電源コードを接続して、電源を入れる	25
時計を合わせる	26
音量を調整したり、表示部の明るさを変える	27

3 章

DVD 再生

	ページ
DVD を再生する	28
見たい場面をさがす	30
見たい場面を静止画で見たり、スローで見る	31
見たい場面を選んで再生する	32
くり返して再生する	33
好きなチャプター順で再生する	34
ディスクのメニューから操作する	35
字幕や音声を変更する	36
画像の明るさや画質を調整する	37
画像の角度を変えたり、拡大表示する	38
DVD 再生設定画面からいろいろな設定を変える	39
DVD オーディオを再生するとき	40
DVD-RW (VR モード) を再生するとき	41

4 章

SACD・CD再生

	ページ
SACD・CD を再生する	42
聞きたいところをさがす・順不同で再生する	44
くり返して再生する	45
好きなところを選んで再生する	46
好きなトラック順で再生する	47
SACD のハイブリッドディスクを再生するとき	48
MP3 ディスクのいろいろな操作	49
テレビや本体の表示内容を切り換える	50

5章	ラジオ	ページ
		ラジオ放送を聞く 51 放送局を登録する 52

6章	サラウンド	ページ
		いろいろな音声を楽しむ 54

7章	初期設定	ページ
		DVDの初期設定を変える 58
		アンプの初期設定を変える 62

8章	タイマー	ページ
		タイマー再生について 68
		タイマー再生を使う 69
		タイマー設定したあとの動作について 70
		おやすみタイマーを使う 71
		おやすみタイマーとタイマー再生を 組み合わせて使う 72

9章	リモコン	ページ
		リモコンでできるいろいろな操作 73
		テレビやビデオを操作する 74
		テレビやビデオのメーカー設定を変える 75
		音量・サラウンド・アンプの設定内容を登録する 76
		連続した複数の操作をマクロボタンに登録する 77
		このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる 79
リモコンを初期設定に戻す 83		

10章	システムアップ	ページ
		テレビの音声を楽しむ 84
		ビデオの音声を楽しむ 85
		CS/BSチューナーやMDなどの音声を楽しむ 86
		DVDの映像をプロジェクターで楽しむ 87
		DVDやCDの音声をMDレコーダーで録音する 88
		アンプ内蔵サブウーハーを接続する 89
ヘッドホンを使う 89		

11章	参考	ページ
		言語コード一覧表 90
		ディスクの取り扱いについて 91
		こんな表示が出たときは 92
		“故障かな？”と思ったら 93
		お手入れについて 95
		屋外アンテナの接続 96
		別売品について 96
		仕様 97
		保証とアフターサービス 98
		お客様ご相談窓口のご案内 99

はじめ

準備

DVD再生

SACD・CD再生

ラジオ

サラウンド

初期設定

タイマー

リモコン

システムアップ

参考



1章 安全に正しくお使いいただくために

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

はじめ

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

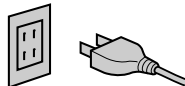
図記号の意味

	この記号は 気をつける必要があることを表しています。
	この記号は してはいけないことを表しています。
	この記号は しなければならないことを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では
使用しない



火災・感電の原因となります。

外国では使用しない



この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

雷について

雷が鳴りだしたら…
安全のため、製品にさわらない
でください



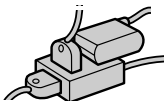
感電の原因となります。

電源コードについて

タコ足配線はしない



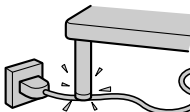
発熱により、火災の原因となります。



コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



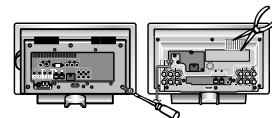
電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない

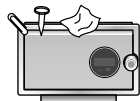


火災・感電・けがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

警告

内部に物や水などを入れない

開口部（ディスクドアなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…

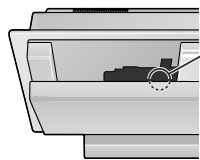
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

光ピックアップについて

光ピックアップの光源を直視しない



光ピックアップ

目を痛める原因となります。

高温部への接触について

使用中は、内部から発生する熱により、表面が熱くなります



長時間触れていると、やけどの原因となることがあります。

特にお子様のいる家庭ではご注意ください。また、長時間使用するときは、放熱に注意してください。(P.19)

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

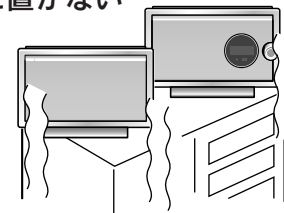


異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意

置き場所について

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



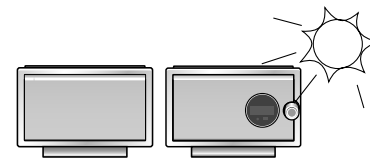
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



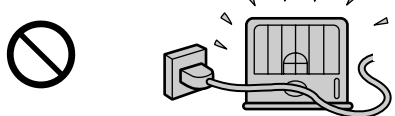
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

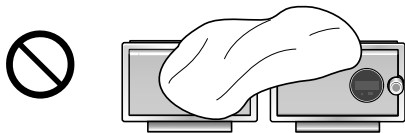
コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

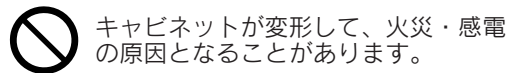
ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



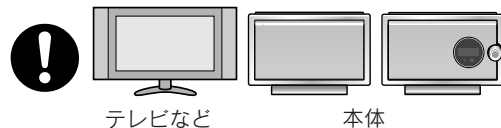
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

この製品の上に物を置かない



機器の接続について

他の機器を接続するときは、指定のコードをお使いください



接続するときは、必ず電源を切り、他の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。

また、付属のコードや指定以外のコードを使用すると、故障の原因となります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）と一緒のポケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池をまぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない

乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください

乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、表示どおり正しく入れてください

もし、液がもれた場合は、リモコンについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠ 注意

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

壁掛け等で使うときは



壁掛け等で使うときの部材(壁掛け用本体ブラケット)は、必ず指定のものを使ってください。(P.96)
強度が足りないと落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

ディスクドアについて

ディスクドアが開閉中は、指などを
はさまないように注意してください



外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。
また、高いところでの作業は危険です。
取り付ける場合は、販売店に相談してください。

特殊なディスクについて

特殊形状(ハート型や八角形など)のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがを
するおそれがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードを
コンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、
接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードを
コンセントから抜いてください



- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。(P.99)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

1章 おもな特長

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

はじめ

おもな特長

フラットパネルコンセプトの

薄型ニュースタイリングシアター

透明板とアルミパネルの採用により、高級感のあるコンパクトなデザインで、スリムな液晶テレビにもマッチします。

また、別売の壁掛け用本体ブラケット (AD-HX10WA) を使用することにより、壁にかけてお使いになることもできます。

.....

高解像度サウンドを実現する

1ビットデジタルアンプ

1秒間に約560万回 (約5.6MHz) という高速サンプリングで1ビット信号を増幅することにより (CDの約128倍に相当するサンプリング)、高品位で解像度の高いサウンドを楽しめます。

.....

1ビット5.1chデジタルアンプ

総合600Wの大出力

5.1ch 総合で600Wの1ビットデジタルアンプにより、映画や音楽を歯切れの良い臨場感あふれるサウンドで楽しめます。

.....

SACD/DVDオーディオ/DVDビデオなどが再生できる

マルチディスクプレーヤー

DVDビデオの映像のみならず、SACD/DVDオーディオの音楽再生ディスクも再生できます。

また、DVD-R/DVD-RW (VR/ビデオモード対応) /CD/CD-R/CD-RWの再生も可能です。

MP3フォーマットで記録されたCD-R/CD-RWの再生も可能です。

いろいろなサラウンド方式を再現する

各種デコーダー

5.1chのサウンドを高音質で楽しめる、ドルビーデジタル、DTS方式やBSデジタル/地上デジタル放送のAAC方式を再現する各種デコーダーを搭載しています。

さらに地上アナログ放送やビデオテープなどの2chステレオ音声を5.1chサラウンドに変換するドルビープロロジックIIデコーダーも搭載しています。

.....

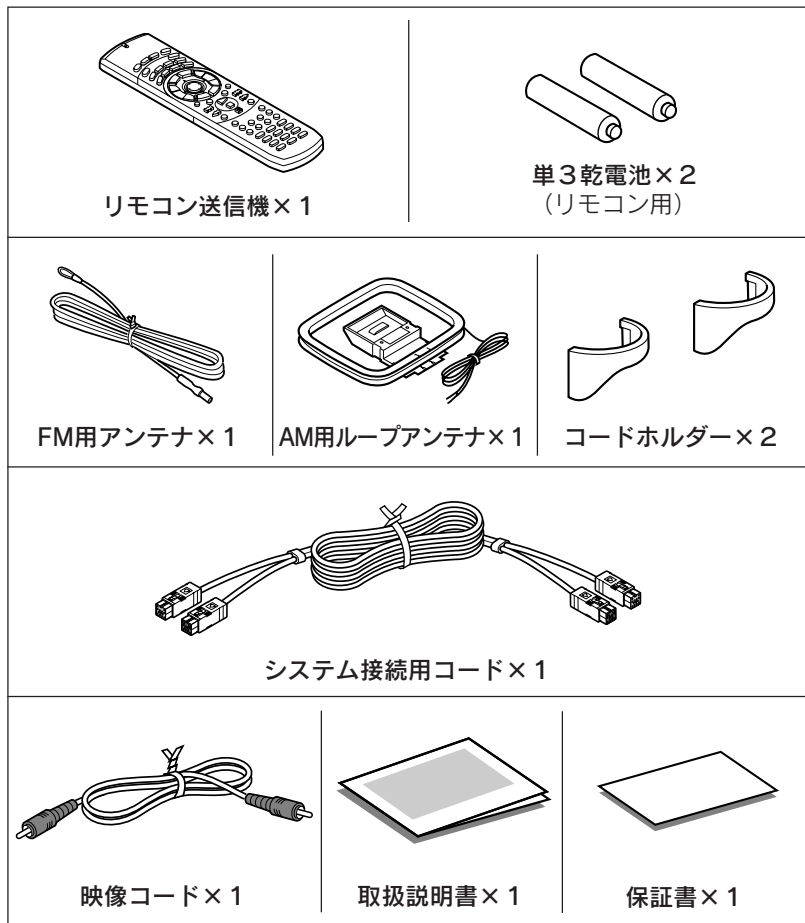
AV機器をコントロールできる

学習機能つき多機能リモコン

- 他のリモコンの送信コードをこのリモコンに記憶させて他の機器を操作することができます。(学習機能)
また、プリセットメモリーで当社以外のテレビやビデオも操作できます。
- 「サラウンドモード」や「音量」などを記憶できる、サウンドパターンボタンを4つ設けています。
DVD視聴時など、映画を見る場合と音楽を楽しむ場合に応じて、設定したパターンを簡単に呼び出すことができます。
- リモコンでよく使う複数の操作 (最大16の連続した操作) を1つのボタンに記憶させて、その操作を1つのボタンで行うことができます。(マクロ機能)
マクロ機能は、2パターン使用できます。

付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

著作権について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

- ・ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- ・本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造は禁止されています。

.....

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

“DTS”、“DTS Digital Surround” はDigital Theater Systems, Inc. の登録商標です。

AAC は正式名称を MPEG-2 Advanced Audio Coding といい、MPEG-2 仕様の一部として標準化された音声圧縮技術です。以下が米国特許番号です。

08/937,950	5 297 236	5,481,614	5,490,170
5848391	4,914,701	5,592,584	5,264,846
5,291,557	5,235,671	5,781,888	5,268,685
5,451,954	07/640,550	08/039,478	5,375,189
5 400 433	5,579,430	08/211,547	5,581,654
5,222,189	08/678,666	5,703,999	05-183,988
5,357,594	98/03037	08/557,046	5,548,574
5 752 225	97/02875	08/894,844	08/506,729
5,394,473	97/02874	5,299,238	08/576,495
5,583,962	08/03036	5,299,239	5,717,821
5,274,740	5,227,788	5,299,240	08/392,756
5,633,981	5,285,498	5,197,087	

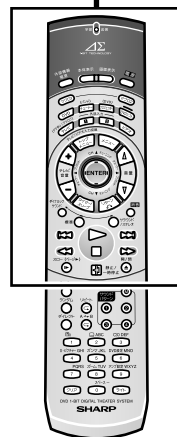
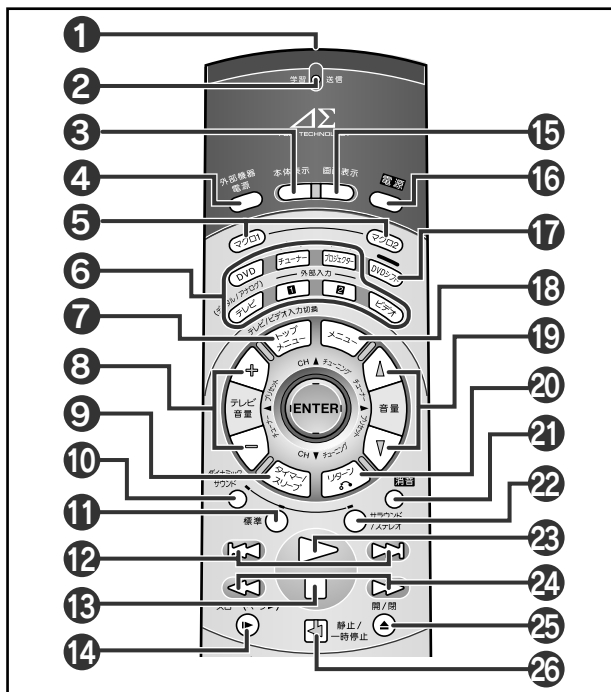
1章 各部のなまえ

はじめ

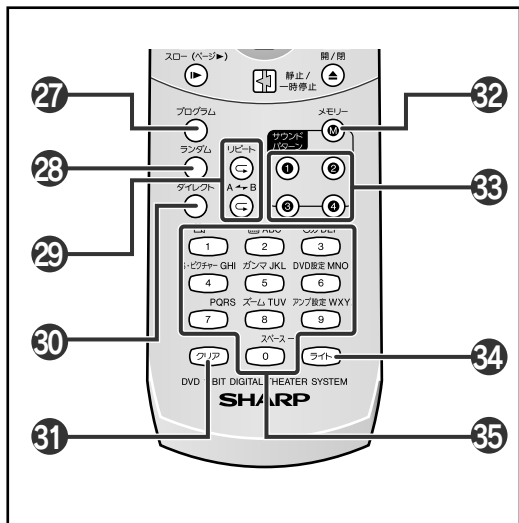
各部のなまえ

参照ページ

リモコン

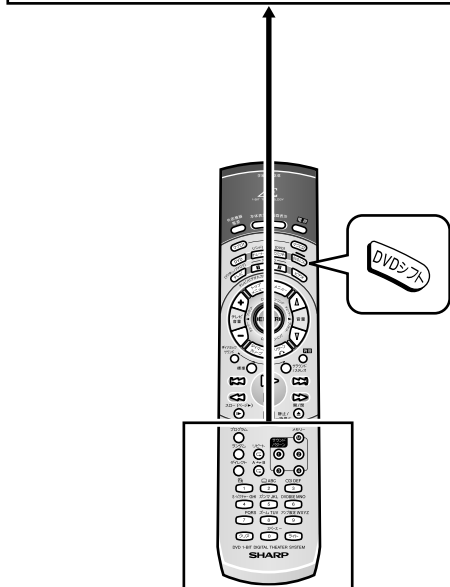


- ① リモコン送信部 24
- ② 学習/送信ランプ 75
- ③ 本体表示切換ボタン 50
- ④ 外部機器電源ボタン 74
- ⑤ マクロ1・マクロ2ボタン 77
- ⑥ 入力切換ボタン
(DVD / チューナー / プロジェクター / テレビ /
外部入力1 / 外部入力2 / ビデオ) 28、42、51、74、86、87
- ⑦ トップメニューボタン 35
- ⑧ テレビ音量ボタン 74
- ⑨ タイマー/スリープボタン 69
- ⑩ ダイナミックサウンド切換ボタン
(MOVIE1 / MOVIE2 / MUSIC1 / MUSIC2 / NIGHT) 56
- ⑪ サラウンド標準ボタン 56
- ⑫ 頭出しボタン 30、44
- ⑬ 停止ボタン 29、43
- ⑭ スロー/ページボタン 31、40
- ⑮ テレビ画面表示切換ボタン 50
- ⑯ 電源ボタン 25
- ⑰ DVDシフトボタン 36、58
- ⑱ メニューボタン 35
- ⑲ 音量調整ボタン 27
- ⑳ リターンボタン 58
- ㉑ 消音ボタン 27
- ㉒ サラウンド/ステレオ切換ボタン (STEREO / VIRTUAL / STADIUM / HALL) 57
- ㉓ 再生ボタン 28、42
- ㉔ 早送り/早戻しボタン 30、44
- ㉕ ディスクドア開閉ボタン (SACD/DVD プレーヤー部用) 28、42
- ㉖ 静止/コマ送り/一時停止ボタン 29、31、43



参照ページ

- 27 プログラムボタン 34、47
- 28 ランダムボタン 44
- 29 リpeat/A-Bリpeatボタン 33、45
- 30 ダイレクトボタン 32、46
- 31 クリアボタン 34、47
- 32 サウンドパターンメモリーボタン 76
- 33 サウンドパターン呼出しボタン 76
- 34 ライトボタン 24
- 35 文字・数字入力ボタン 32、52



DVD を押すと、ボタンが約7秒点灯します。

点灯中に以下のボタン（青文字）を押すと、操作内容が変わります。

参照ページ

- 1** DVD アングルボタン 38
- 2** DVD 字幕ボタン 36
- 3** DVD 音声切換ボタン 36
- S・ピクチャー**
4 DVD スーパーピクチャーボタン 37
- ガンマ**
5 DVD ガンマ補正ボタン 37
- DVD設定**
6 DVD 設定ボタン 39
- ズーム**
8 DVD ズームボタン 38
- アンプ設定**
9 アンプ設定ボタン 63

※ **DVD** が点灯中に上記ボタンを押すと、シフト動作は約7秒間延長されます。

リモコンで こんなことができます。

リモコンボタンの バックライト機能として...

暗い場所でリモコンを操作するときに便利です。

(**リモ** P.24)

リモコンの マクロ機能として...

複数の操作を1つのボタンに登録すると、最大16の連続した操作を1つのボタンで操作することができます。

(**リモ** P.77)

リモコンの学習機能として...

他の機器のリモコン操作を登録して、他の機器を操作することができます。

(**リモ** P.79)

1章 各部のなまえ (続き)

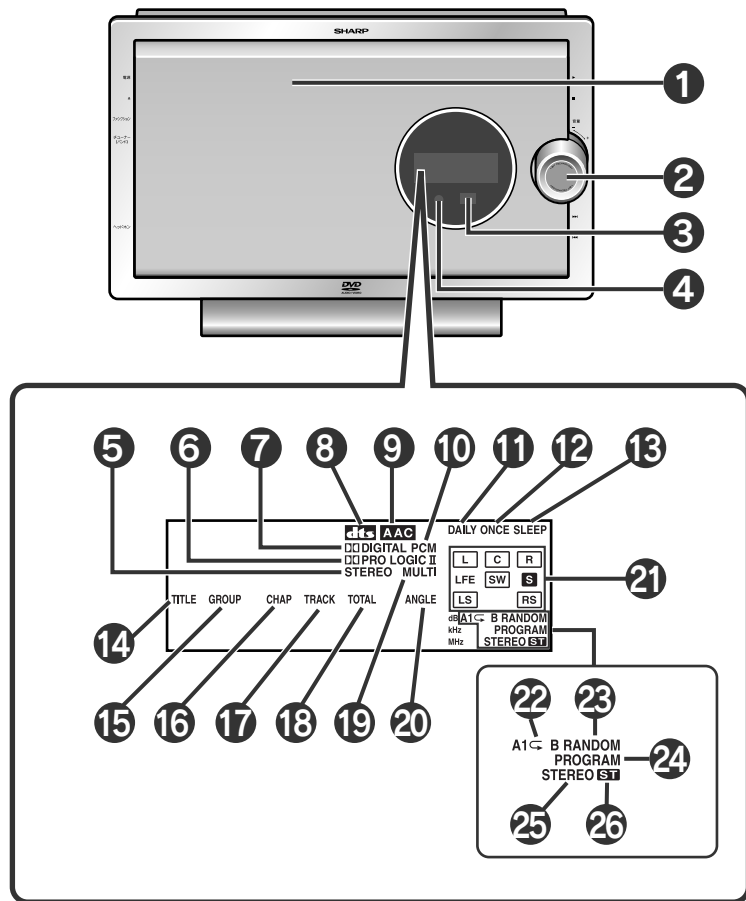
参照ページ

はじめ

各部のなまえ

SACD/DVD プレーヤー部

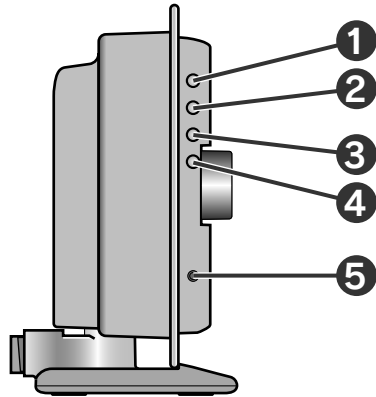
(正面)



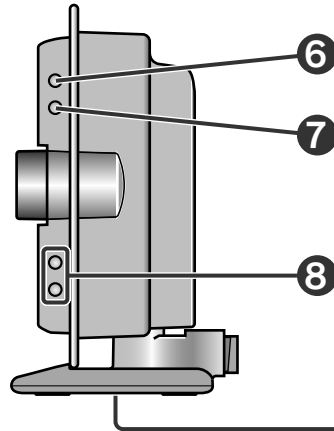
- ① ディスクドア 28
- ② 音量調整つまみ 27
- ③ リモコン受信部 24
- ④ タイマー表示 70
- ⑤ SACD / DVD-AUDIO ステレオ表示 48
- ⑥ ドルビープロロジックII表示 55
- ⑦ ドルビーデジタル信号表示 54
- ⑧ DTS 信号表示 54
- ⑨ AAC 信号表示 54
- ⑩ PCM 信号表示 55
- ⑪ デイリータイマー表示 70
- ⑫ ワンスタイマー表示 70
- ⑬ スリープ表示 71
- ⑭ タイトル表示 50
- ⑮ グループ表示 50
- ⑯ チャプター表示 50
- ⑰ トラック表示 50
- ⑱ トータル表示 50
- ⑲ SACD / DVD-AUDIO マルチ表示 48
- ⑳ アングル表示 38
- ㉑ 音声信号/スピーカー表示 55
- ㉒ リピート/1曲リピート/A-Bリピート表示 45
- ㉓ ランダム表示 44
- ㉔ プログラム表示 47
- ㉕ FM ステレオモード表示 51
- ㉖ FM ステレオ受信表示 51

参照ページ

(左側面)



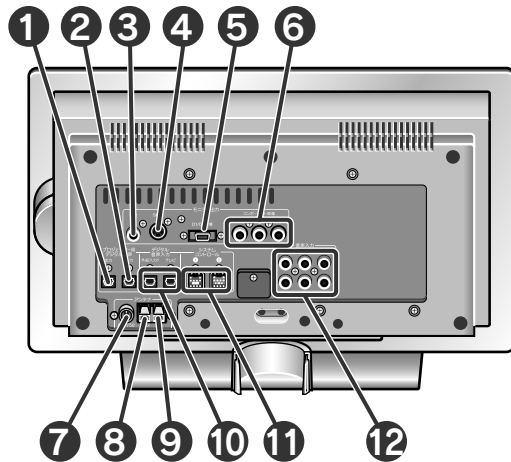
(右側面)



- ① 電源ボタン 25
- ② ディスクドア開閉ボタン 28、42
- ③ 外部音声入力切換ボタン 84、85、86
- ④ チューナー／バンドボタン 51
- ⑤ ヘッドホン端子 89
- ⑥ 再生ボタン 28、42
- ⑦ 停止ボタン 29、43
- ⑧ 頭出し／早送り／早戻しボタン 30、44

別売の壁掛け用本体ブラケット AD-HX10WA を使用するときには、スタンドを取りはずします。

(背面)



参照ページ

- ① ワイヤレスプロジェクター用デジタル音声出力端子 87
- ② ワイヤレスプロジェクター用デジタル音声入力端子 87
- ③ 映像出力端子 20
- ④ S 映像出力端子 21
- ⑤ D1 / D2 映像出力端子 21
- ⑥ コンポーネント映像出力端子 21
- ⑦ FM アンテナ端子 (FM 75 Ω) 19
- ⑧ アース端子 19
- ⑨ AM アンテナ端子 19
- ⑩ デジタル音声入力端子 (外部入力 1 / テレビ) 84、86
- ⑪ システムコントロール端子 (① / ②) 18
- ⑫ アナログ音声入力端子 (テレビ / ビデオ / 外部入力 2) ... 84、85、86

1章 各部のなまえ (続き)

はじめ

アンプ部

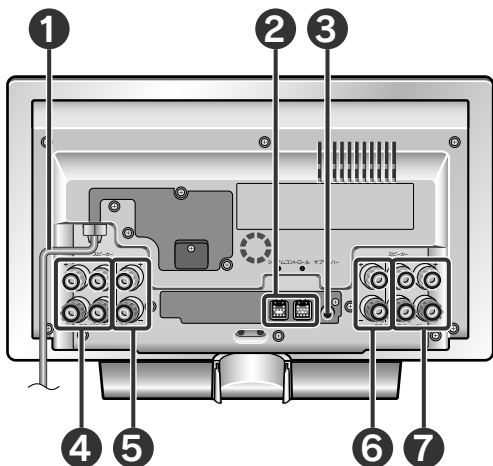
各部のなまえ

(正面)



別売の壁掛け用本体ブラケット AD-HX10WA を使用するとき、スタンドを取りはずします。

(背面)



参照ページ

- ① 電源コード 25
- ② システムコントロール端子 (①/②) 18
- ③ サブウーハー端子 89
(アンプを内蔵しているサブウーハーを接続します。)
- ④ フロントスピーカー端子 22
- ⑤ センタースピーカー端子 22
- ⑥ サブウーハー端子 22
(アンプを内蔵していないサブウーハーを接続します。)
- ⑦ サラウンドスピーカー端子 22

ディスクについて

■ 再生できるディスクについて

次のディスクを再生することができます。

DVD	
DVD ビデオ NTSC 方式 	DVD オーディオ NTSC 方式 
DVD-R NTSC 方式  ビデオモードで記録 (※)	DVD-RW NTSC 方式  ビデオモードまたはVRモードで記録 (※)

DVDによっては、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりの動作をしないことがあります。ディスクのジャケットなどもごらんください。

SACD
 SUPER AUDIO CD

CD		
音楽用 CD 	音楽用 CD-R  または、MP3フォーマットで記録されたCD-R (※)	音楽用 CD-RW  または、MP3フォーマットで記録されたCD-RW (※)

(※) 記録した機器やディスクの状態、ディスクの特性、キズ、汚れ、または光ピックアップの汚れなどにより、正しく再生できないことがあります。

■ DVD ビデオについて

DVDのなかでも一般的なディスクで、CDと同じ大きさのディスクに映像を主体に記録されたディスクです。

リージョン番号について…

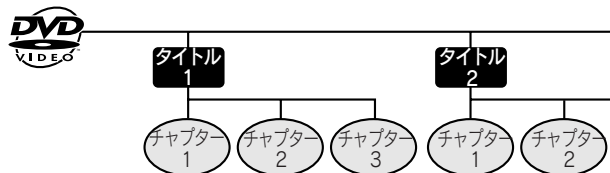
DVDは、販売される国により、再生できるディスクが決められています。その再生できるディスクの番号を、リージョン番号といいます。本機で再生できるのは、「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」の表示があるディスクです。

リージョン番号
(再生可能地域番号)



タイトル・チャプターについて…

DVDビデオは、「タイトル」と「チャプター」に区切り、構成されています。タイトルとは、例えば複数の映画が入っているディスクで各映画ごとをさします。チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。









1章 ディスクについて (続き)

はじめ

ディスクについて

DVD に表示されているマークについて…

DVDのケースに記載されている機能マークを確認のうえお楽しみください。

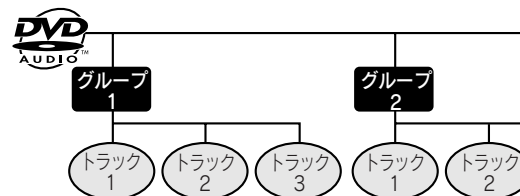
表示例	内容
DVD に記録されている画面サイズ	接続するテレビの種類「ワイドテレビ」や「4:3のテレビ」に応じた画面サイズが選べます。
	 4:3の画面サイズで記録されています。
	 ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックスサイズ画像を楽しめるように記録されています。
 ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。	
字幕の種類  (例) 1:日本語字幕 2:英語字幕	記録されている字幕言語を表しています。好みの字幕が選べます。
アングル数 	DVD に記録されているアングル数が表示されています。好みのアングルが選べます。
音声トラック数や音声記録方式  (例) 1:オリジナル<英語> (ドルビーデジタル 5.1chサラウンド) 2:日本語 (ドルビーデジタル 2ch)	音声のトラック数や音声の記録方式を表しています。 DVDに記録されている音声を切り換えることができます。 記録されている音声や音声の記録方式は、DVDによって異なります。 DVDの説明書で確認してください。

■ DVD オーディオについて

DVD ビデオが映像を主体に記録されたディスクであるのに対して、DVD オーディオは、ディスク容量のほとんどを音声データの記録に使用している、高音質オーディオのディスクです。(CDの約7倍の情報量があります) ディスクの物理的な構造はDVDビデオと同じですが、データ構造やディレクトリ構造などは大きく異なっており、中心を占めるオーディオゾーンと映像を記録するビデオゾーンに分かれています。

グループ・トラックについて…

DVD オーディオは、「グループ」と「トラック」に区切り、構成されています。グループとは、例えば複数の音楽が入っている音楽アルバム1枚分に相当します。トラックとは、グループ内の各曲ごとを表します。



■ DVD-R/DVD-RW の再生について

- 再生できる DVD-R は、ビデオモードで記録されているディスクです。
- 再生できる DVD-RW は、ビデオモードまたは VR モード (ビデオレコーディングフォーマット) で記録されているディスクです。
- DVD-R/DVD-RW は、本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行ってください。
- DVD-RW (VRモード) でコピーコントロール情報のあるディスク (Ver. 1.1 CPRM 対応) では、正常に再生できない場合があります。

■ SACD（スーパーオーディオ CD）について

SACDは、CDの約7倍の記録情報量を持っている高音質オーディオのディスクです。SACDには1層ディスク、2層ディスクとハイブリッドディスクの3種類があります。

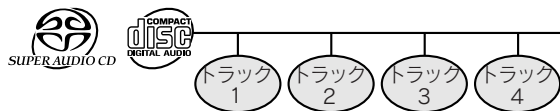
ハイブリッドディスクは、SACDとCDの両方の構造を持ち合わせています。

SACDの中には、ステレオ2チャンネル以上のマルチチャンネル音声記録されているものもあります。

トラックについて…

SACD や音楽 CD は、「トラック」に区切り、構成されています。

トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。

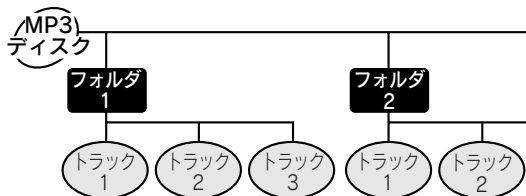


■ CD-R/CD-RW の MP3 ファイル形式について

MP3ファイルとは、MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データのことです。MP3ファイルには「.mp3」という拡張子がついています。（拡張子「.mp3」がついたファイルでも、MP3ファイル形式で記録されていない場合は、雑音が出たり再生できないことがあります。）

フォルダ・トラックについて…

MP3ディスクは、「フォルダ」と「トラック」に区切り、構成されています。



■ 再生できないディスクについて

本機では、次のディスクは再生できません。

- ・リージョン番号の「2」または「ALL」が含まれていない DVD (P.15)
- ・PAL 方式の DVD
- ・SECAM 方式の DVD
- ・MPEG 音声の DVD
- ・DVD-ROM
- ・DVD-RAM
- ・CDG
- ・ビデオ CD
- ・フォト CD
- ・CD-ROM
- ・業務用など、特殊なフォーマットで記録されているディスク など

- ・上記のものは、全く再生できないか、映像が出て音が出ない、音が出て映像が出ないことがあります。
- 誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損したり、ヘッドホン使用時は聴力障害の原因となることがあります。絶対に再生しないでください。
- ・本機はNTSC方式に適合した機器です。海外で製造されたディスクには再生できないものがあります。ご購入の際は、記録方式を確認してください。
- ・正式な販売地域以外のディスクなど、規格を満たさないものがあります。そのようなディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて…



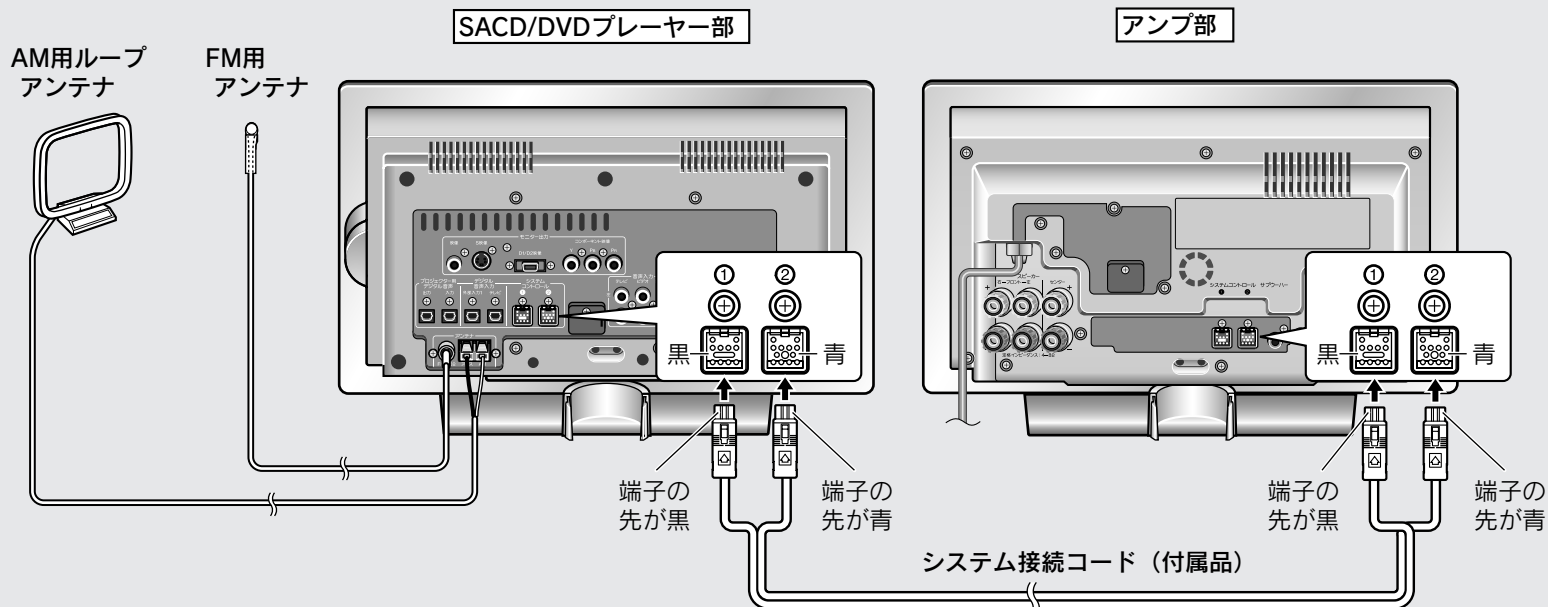
ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

2章 システムとアンテナを接続する

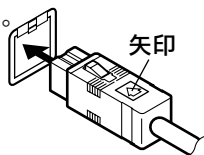
接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

SACD/DVD プレーヤー部とアンプ部を次のように接続してください。



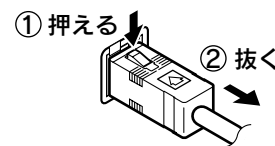
接続するときは…

同じ色どうしの端子を接続します。
矢印面を上にして、“カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。



抜くときは…

突起部を押さえながら、まっすぐ引き抜いてください。



準備

システムとアンテナを接続する

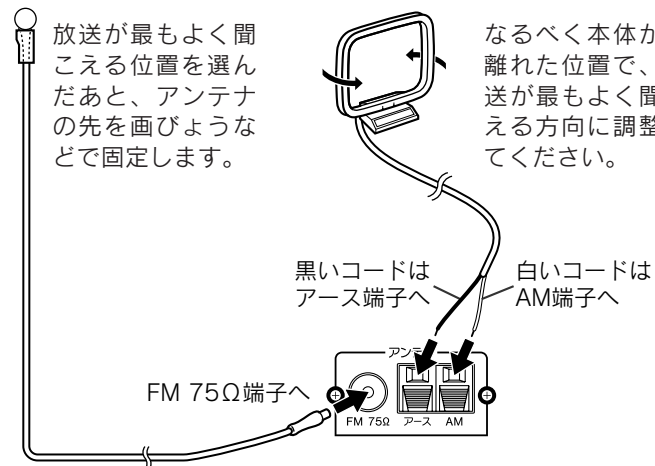
■ 付属のアンテナについて

FM用アンテナ

放送が最もよく聞こえる位置を選んだあと、アンテナの先を画びょうなどで固定します。

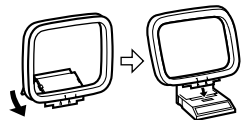
AM用ループアンテナ

なるべく本体から離れた位置で、放送が最もよく聞こえる方向に調整してください。

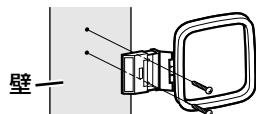


AM用ループアンテナの取り付けかた：

組み立てかた



壁に取り付けるとき



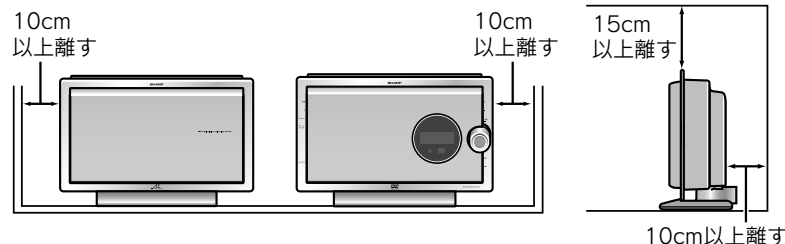
ネジは付属していません。

お知らせ

- FM・AM用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することもできます。(P.96)

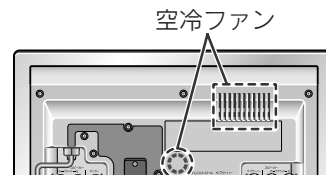
■ 設置場所について

SACD/DVD プレーヤー部やアンプ部の天面や背面、側面は熱くなります。放熱をよくするため、システムの間は次のように離して置いてください。



空冷ファンについて…

アンプ部の背面には、放熱をよくするために空冷ファンを内蔵しています。空冷ファンは、電源を入れると自動的に回転するようになっています。ファンの部分を物でふさがないようにしてください。



高温部への接触について…

使用中は、内部から発生する熱により、表面が熱くなります。長時間触れていると、やけどの原因となることがあります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

お知らせ

- 5℃～35℃の場所でお使いください。
- 移動させるときは、ディスクを取り出してください。ディスクが破損する原因となることがあります。
- テレビ・パソコンなどの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- この製品の近くで携帯電話を使用すると、この製品が誤作動することがあります。また、携帯電話やこの製品に雑音が入ることがあります。

準備

システムとアンテナを接続する

2章 テレビを接続する

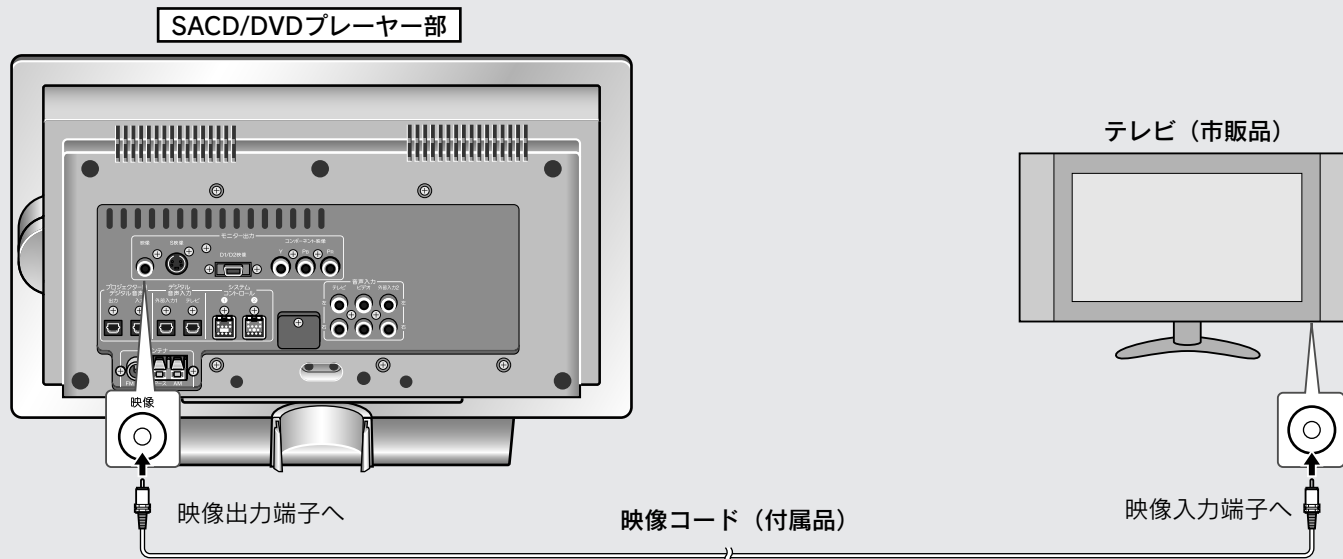
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

準備

テレビを接続する

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。

SACD/DVD プレーヤー部とテレビを、付属の映像コードで接続すると映像をお楽しみいただけます。



お知らせ
SACD/DVD プレーヤー部とテレビの間には、他の機器を接続しないでください。ビデオなどを経由して接続すると、画像が乱れることがあります。

高画質で楽しむには

映像出力端子の他に、S映像出力端子・D1/D2映像出力端子・コンポーネント映像出力端子を備えています。市販の接続コードでテレビに接続すると、より高画質な映像をお楽しみいただけます。

P.21

テレビの音声を聞くには

音声コード (市販品) を接続すると、テレビの音声をアンプ部に接続したスピーカーで聞くことができます。

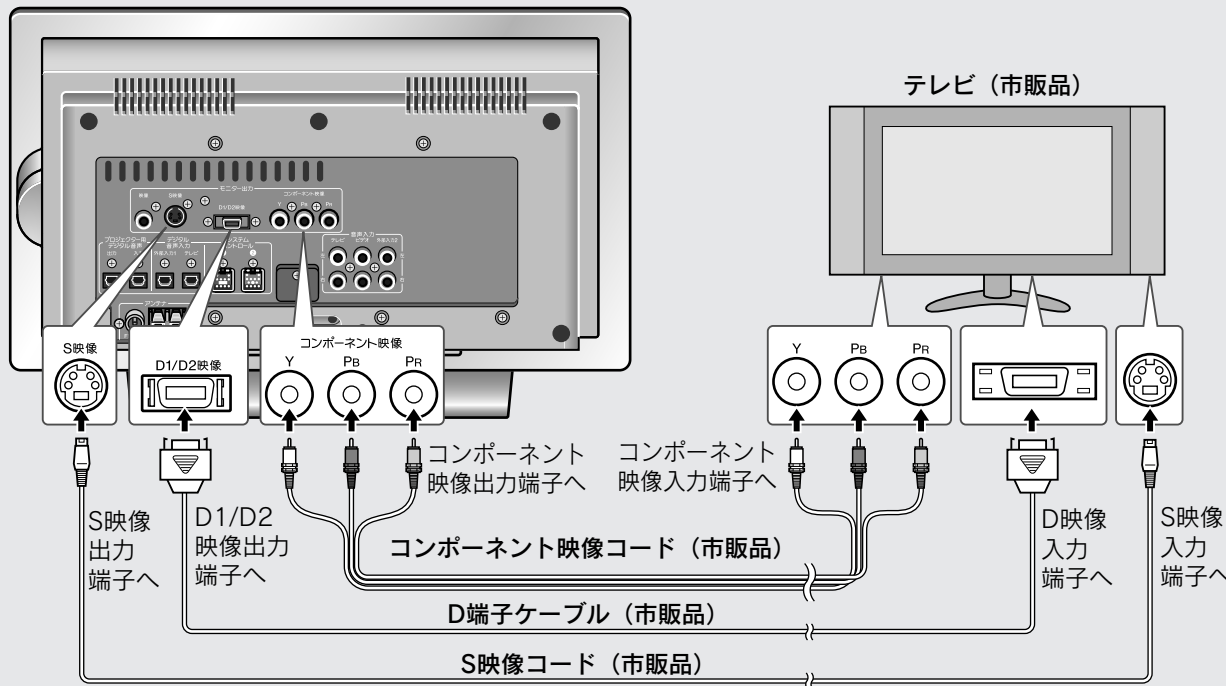
P.84

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。

お手持ちのテレビにS端子・D端子・コンポーネント端子がある場合は、市販の接続コードで接続すると高画質な映像をお楽しみいただけます。

SACD/DVDプレーヤー部

プログレッシブ対応テレビと接続したときは、DVD初期設定の「映像出力設定」で「プログレッシブ再生」を「入」に設定してください。
(参照 P.60)



お知らせ

- テレビの入力は、接続した端子にあわせてテレビ側で切り換えてください。
- テレビにより、D映像入力端子の表示が異なることがあります。本機は、D1/D2/D3/D4映像入力端子に接続できますが、機能の一部が制限されることがあります。くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。
- コンポーネント映像コードは、コンポーネント映像専用のコードを使用してください。その他のコードを使用すると画像が乱れたり、表示しないことがあります。

- DVDに対応していないハイビジョン専用のコンポーネント映像入力 (Y/PB/PR) には接続しないでください。(映像方式が異なりますので、映像が乱れたり、映らないことがあります。)
- テレビのコンポーネント端子にはY、CB、CRと表記されている場合があります。そのときは、各端子は次のように接続してください。

本機	Y	PB	PR
	↓	↓	↓
テレビ	Y	CB	CR

準備

テレビを接続する

2章 スピーカーを接続する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

スピーカーは付属していません。別売品や市販品をお買い求めください。
(ここでは、シャープシアタースピーカーシステム CP-SYS10 を例に説明しています。)
接続の際には、スピーカーの取扱説明書もあわせてごらんください。
DVD オーディオやSACDを高音質で楽しむには、周波数特性の良いスピーカーを接続することをおすすめします。

接続するスピーカーは、インピーダンスが $4\Omega \sim 8\Omega$ で、定格入力 $100W$ 以上のものをご使用ください。

フロント
スピーカー「右」

センタースピーカー

フロント
スピーカー「左」

アンプ部

サラウンド
スピーカー「右」

サブウーハー

サラウンド
スピーカー「左」

アンプ内蔵のサブウーハーを使用されるときは、こちらのサブウーハー端子に接続してください。
(P.89)

準備

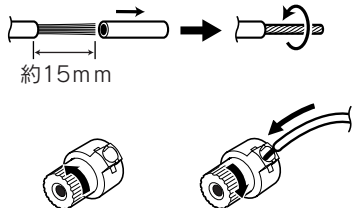
スピーカーを接続する

■ スピーカーコードの接続方法

接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
 スピーカー側を先に接続し、そのあと本体側を接続してください。
 接続の際には、スピーカーコードの先端が隣の端子に触れることのないよう、確実に固定してください。(⊕と⊖が触れるとショートします。)

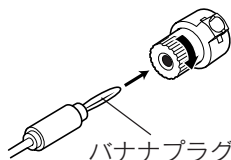
スピーカーコードを使用するとき

- 1 スピーカーコードの被覆を約15mmカットして、芯線の先端をしっかりとよじる。
- 2 スピーカー端子のネジをゆるめる。
- 3 スピーカーコードの芯線を差し込んで、ネジを締める。



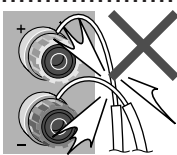
バナナプラグ付コードを使用するとき

- 1 スピーカー端子のネジを締める。
- 2 プラグを最後まで確実に差し込む。
 バナナプラグを使用される場合は、接触が確実にできる形状のものをご使用ください。



ご注意

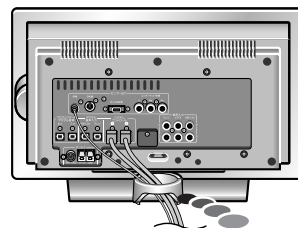
- スピーカーコードをショートさせないでください。
 電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、保護回路が働いて電源が切れます。このときは、スピーカーコードが正しく接続されていることを確かめたあと、再び電源を入れてください。
- スピーカーコードの⊕(プラス)と⊖(マイナス)、左右をまちがえないように接続してください。
- センタースピーカーやサラウンドスピーカーを接続しないときは、スピーカーサイズの設定を「C-NO」、「S-NO」に切り換えてください。(P.63)
 接続していないときに、センタースピーカーやサラウンドスピーカーから音が出るように設定していると、保護回路が働いて電源が切れることがあります。



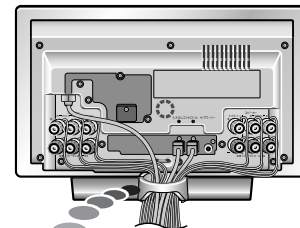
■ 接続したコードの処理について

SACD/DVDプレーヤー部とアンプ部の背面にあるホルダーに接続したコード類を束ねて、付属のコードホルダーを取り付けてください。

SACD/DVDプレーヤー部



アンプ部



はずしかた ② 上にあげてはまず。

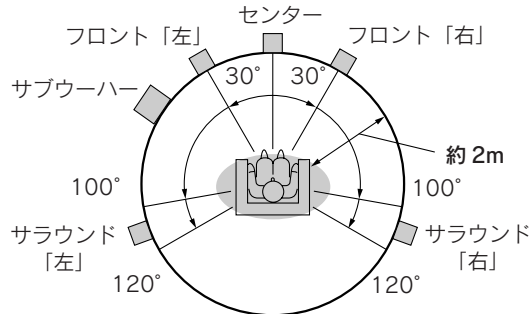


① 片方を外側に広げる (付属品)

お知らせ
 画像が乱れたり、雑音が入る場合は、電源コードやアンテナをホルダーに通さないでください。

■ スピーカーの配置について

サラウンド効果を十分に引き出すために、各スピーカーはお聞きになる位置からなるべく等距離に配置してください。図のような角度に配置することをおすすめします。



各スピーカーを等距離(約2m)に配置できないときは、「アンプの初期設定を変える」をごらんください。(P.62)

ご注意

サブウーハーは、SACD/DVDプレーヤー部・アンプ部・他のスピーカーと同じテーブルなどに設置しないでください。振動でテレビやSACD/DVDプレーヤー部などが動いたり、テレビ画像が乱れたり、音がとぎれたりすることがあります。

2章 リモコンに乾電池を入れる

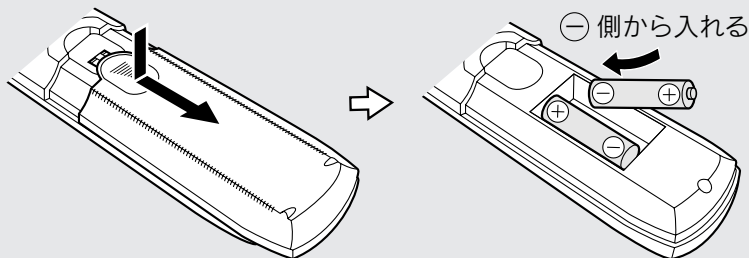
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

準備

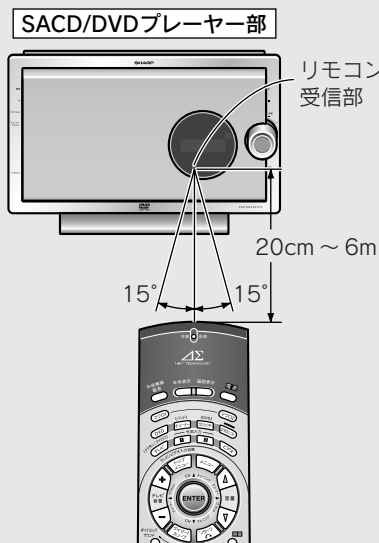
リモコンに乾電池を入れる

① 電池ブタを開ける。

② 単3乾電池を2本入れる。



リモコンの使える範囲 (目安)



リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約10カ月です。

リモコン受信部に近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

- リモコン受信部に強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコン受信部や送信部にシールなどを貼ったり、SACD/DVDプレーヤー部とリモコンの間には障害物などを置かないでください。リモコンの操作ができなくなる場合があります。

ご注意

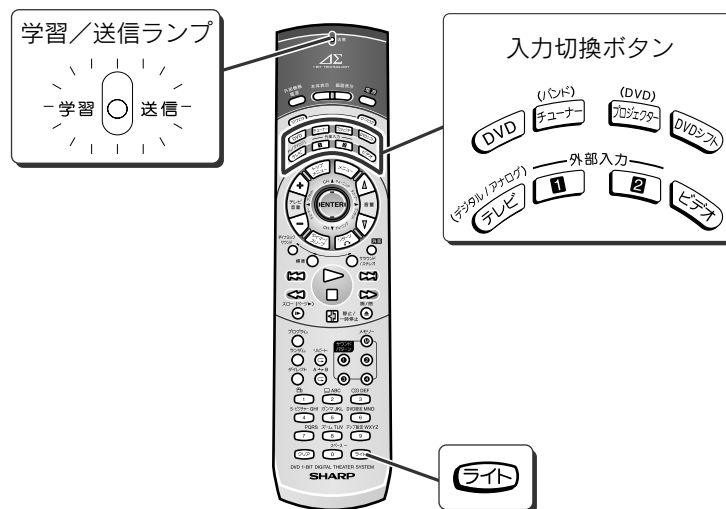
- 乾電池の方向に注意して入れてください。
- \oplus 、 \ominus をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電電池 (ニカド電池など) を使用しないでください。充電電池では正しく動作しません。

■ リモコンボタンのバックライトについて

ライト を押すと、リモコンボタンのバックライトを約7秒点灯させることができます。

暗い場所でリモコンを操作することができます。

- 全てのボタンが約7秒点灯します。
- 入力切換ボタンは明るく点灯します。



■ 学習/送信ランプについて

リモコンからの信号が出たときに学習/送信ランプが点灯します。また、リモコン学習操作中の状態を確認することができます。(P.80)

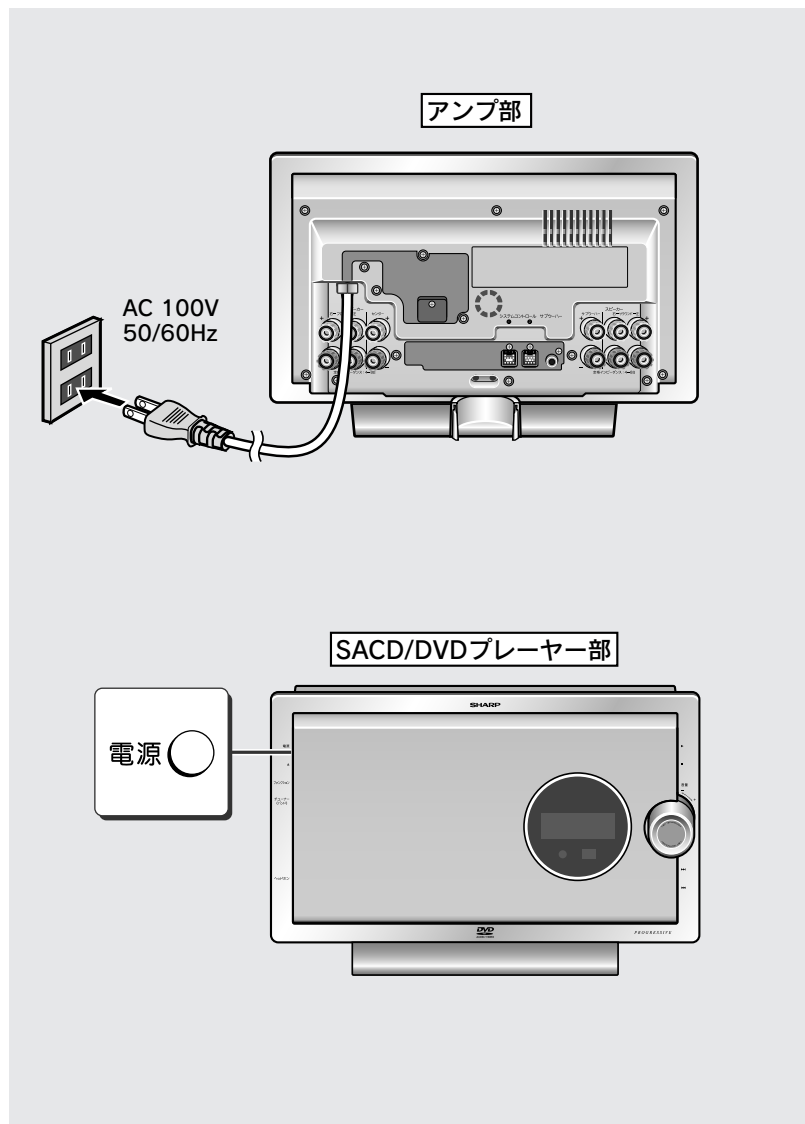
電源コードを接続して、電源を入れる

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

2章

準備

電源コードを接続して、電源を入れる



■ 電源コードを接続する

各機器の接続が終わったら、アンプ部の電源コードを家庭用電源コンセントに差し込んでください。

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っても、わずかですが電力を消費しています。(電源コードを抜くと時計が止まり、10日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。)

電源コードを抜くときは


電源を切ってから、プラグを持って抜いてください。

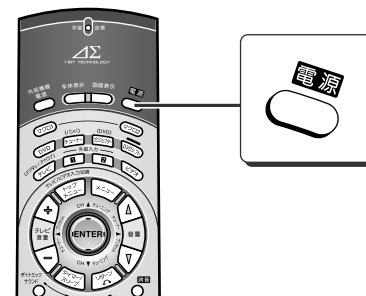
■ 電源を入れる

電源○を押す。

電源が入らないときは、電源コードやシステム接続コードが正しくつながっているか確認してください。

電源を切るときは、もう一度、電源○を押してください。

- 電源を切ったあとの数秒は、すぐに電源が入りません。
- リモコンの  を押しても操作できません。

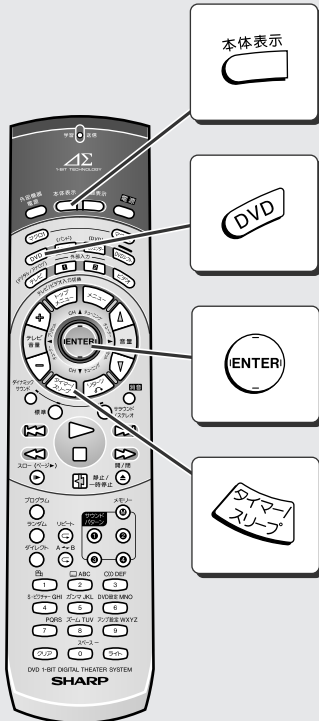


2章 時計を合わせる

準備

時計を合わせる

時刻を合わせると、時計としてはもちろん、
タイマー再生ができるようになります。



(例) 午前9時30分に合わせるとき

① 電源を入れて (P.25) ...

DVD を押す。

② **タイマースLEEP** を押す。

③ 10秒以内に... **ENTER** (上、下) を押して、
クロック アジャスト
“CLOCK ADJUST” を選ぶ。

CLOCK
ADJUST

④ 10秒以内に... **ENTER** (中央) を押す。

CLOCK
AM 0:00

⑤ **ENTER** (左、右) を押して、
“時” を合わせ、**ENTER** (中央) を押す。

CLOCK
AM 9:00

• 同じようにして、“分”を設定します。
「時」を合わせる

CLOCK
AM 9:30

• 時刻は12時間制で表示されます。
午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。
AM 0:00 → 夜の12時 PM 0:00 → 昼の12時
• 時計が動作し始めて約2秒たつと、もとの表示に戻ります。
「分」を合わせる

時刻を確認するには
電源が切れているときは...

本体表示 を押す。

時刻が表示されて、約5秒たつと消えます。

電源が入っているときは...

(1) **タイマースLEEP** を押す。

(2) 10秒以内に **ENTER** (上、下) を
押して、時刻を表示させる。
約10秒たつと、もとの
表示に戻ります。

時刻を修正するには

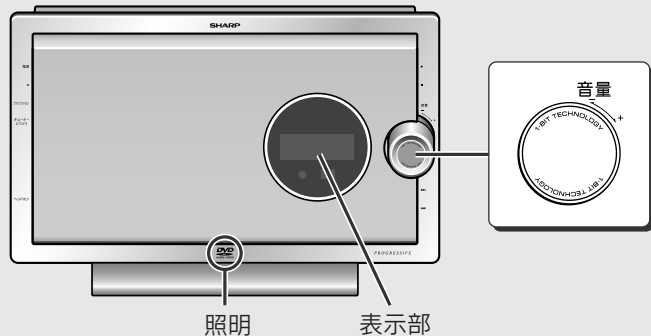
左の操作①からやり直してください。
このとき操作③では、^{アジャスト}“ADJUST”
のかわりに時刻が表示されます。

お知らせ
電源コードを抜いたり、停電
があったときなどは、時計が
止まります。
時計を合わせ直してください。

音量を調整したり、表示部の明るさを変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

SACD/DVD プレーヤー部



音量を調整する



を回す。

VOLUME 23

音量0 (小) ~ 40 (大)

右に回すと、音量は大きくなり、
左に回すと、音量は小さくなります。

リモコンのときは、音量▲を押すと、音量は大きくなり、
音量▼を押すと、音量は小さくなります。

一時的に音を消す

消音○を押す。

- もう一度押すと、解除できます。
- 音量を調整しても、解除できます。

MUTE

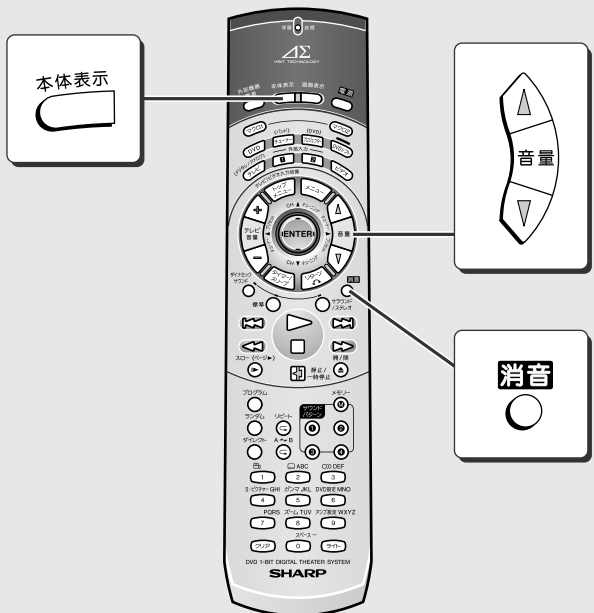
表示部の明るさを変える

電源を入れて… 本体表示  を3秒以上押す。

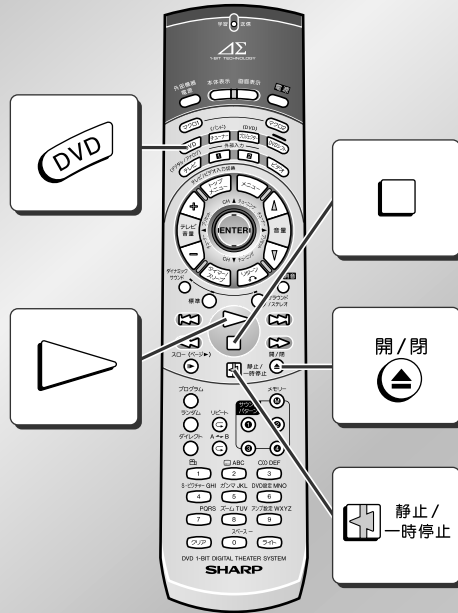
押すたびに、切り換わります。

- DIM ON 暗い
- ↓ DVDビデオの再生を始めると約5秒後に表示が暗くなり、停止すると元の明るさに戻ります。DVDビデオ以外のときは、明るさは変わりません。
- DIM AUTO
- ↓
- DIM OFF 明るい

※ 本体下部の青色照明は、ディママー オン “DIM ON” または ディママー オート “DIM AUTO” で表示部が暗くなると、照明が消えます。



DVD を再生する



音量を調整する
(P.27)

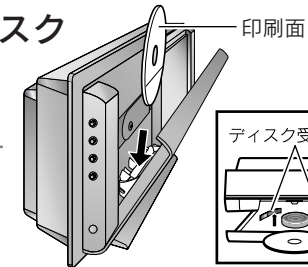
- ご使用のテレビがワイドテレビのときは、映像出力設定を「16:9」に変更してください。(P.59)
- テレビの電源を入れ、SACD/DVD プレーヤー部分との接続に合わせてテレビの入力を「ビデオ1・ビデオ2」などに設定してください。

1 電源を入れたあと…
DVD を押して、入力を「DVD」にする。

- DVD が約7秒点灯します。
- 本体の停止ボタンを押しても、操作することができます。



2 開/閉
開/閉ボタンを押して、ディスクドアを開ける。



ディスク受け
印刷面やラベル面を手前にしてディスク受けに置いてください。

3 DVD を入れる。

4 開/閉
開/閉ボタンを押して、ディスクドアを閉じる。









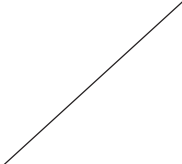


オートプレイのディスクを入れたときは、再生が始まります。

5 操作4で再生が始まらないときは…
再生ボタンを押して、再生を始める。

ディスクドアが開いているときに再生ボタンを押すと、ディスクドアが閉じて再生が始まります。

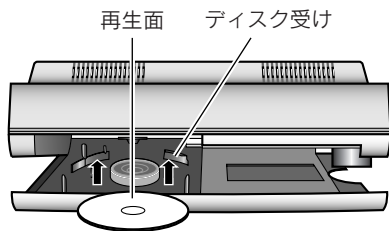
- 本体の停止ボタンや再生ボタンを押しても、操作することができます。
- ディスクドアの開閉は、必ず本体またはリモコンの開/閉ボタンを押して操作してください。
- ディスクドアが開いていると、リモコンの操作ができないことがあります。そのときは、本体に近づいたり、角度をかえて操作してください。

DVDの再生中にできる操作

動作	リモコン	本体	操作
停止する			1回押すと、“ ^{リジューム} RESUME”が表示されます。もう1回押すと、停止状態になります。 “ ^{リジューム} RESUME”が表示されているときに、  (リモコン) または  (本体) を押すと、停止した位置から再生されます。(つづき再生:  P.31)
一時停止する (静止)	 静止 / 一時停止		再生中に押す。 一時停止中に  (リモコン) または  (本体) を押すと、止めた位置から再生します。

DVDの入れかた

SACD/DVD プレーヤー部 (天面)



1 再生面を本体側に向ける。


2 ディスク受けに確実に置く。


- 12cmディスクも8cmディスクもそのままディスク受けに置いてください。
- ディスクに傷をつけないように静かに置いてください。


取り出すときは

DVDを停止させたあと、ディスクを取り出してください。
ディスクドアが開いているときに電源を切ると、ディスクドアは閉じます。

ご注意
ディスクドアは、電動で開閉しますので手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないようにしてください。

- お知らせ**
- DVDによっては、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりの動作をしないことがあります。ディスクのジャケットなどもごらんください。
 - 操作中、テレビ画面に  マークが表示されることがあります。これは、ディスク側で操作を禁止していることを表します。
 - DVD-R・DVD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、DVD-R・DVD-RWを録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると再生できることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
 - 電源を入れたときや、他の入力から「DVD」に切り換えたときは、ディスクの初期設定を行いますので、数秒間は操作を受け付けません。
 - ディスクの内容によっては、音量の上げすぎで音とびをおこすことがあります。そのときは、音量を下げてください。
 - ディスクを2枚以上入れないでください。ディスクを破損する原因となります。

次のような場合、テレビ画面にエラーメッセージが表示され、再生されません。( P.92)

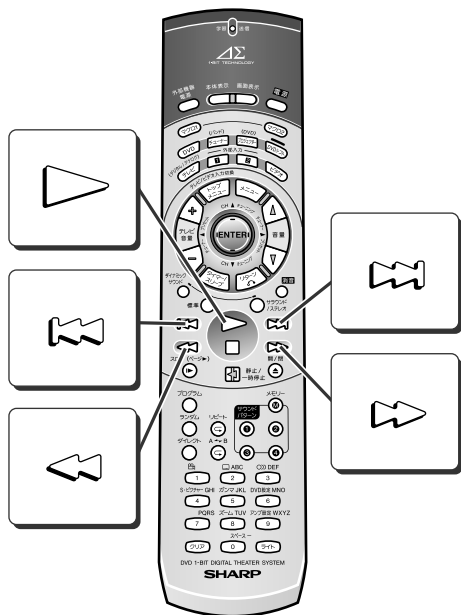
- キズがあるディスクを使用したとき
- 再生できないディスクを使用したとき
- リージョン番号の違うディスクを使用したとき
- 視聴制限 (※) により、制限されたディスクを使用したとき (※) DVDの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための制限をしているものがあります。( P.61)

3章 見たい場面をさがす

再生しているチャプターをとばして、次のチャプターを再生したり、再生しているところを確認しながら、早送り/早戻しすることができます。

DVD
再生

見たい場面をさがす



■ 頭出しをする (スキップ)

再生中に… または を押す。

1

- を押すと、次のチャプターが再生されます。
- を押すと、チャプターの頭から再生し、続けて押すと前のチャプターが再生されます。
- 本体の または を押しても、操作することができます。

■ 早送り/早戻しをする (サーチ)

再生中に… または を押す。

1

例)
 を押したとき



2

または をくり返し押して、サーチ速度を選ぶ。

1 (約2倍速) → 2 (約8倍速) → 3 (約32倍速)

- で進み、 で戻ります。
- 本体の または を2秒以上押しても、操作することができます。

通常の再生に戻すには、 を押す。

お知らせ

- ディスクによっては、スキップが禁止されているものがあります。また、チャプター表示をしないものがあります。
- タイトル(グループ)をまたぐスキップはできません。(ディスクによっては、できるものもあります。)
- DVDオーディオでは、チャプターのかわりにトラックがスキップされます。

お知らせ

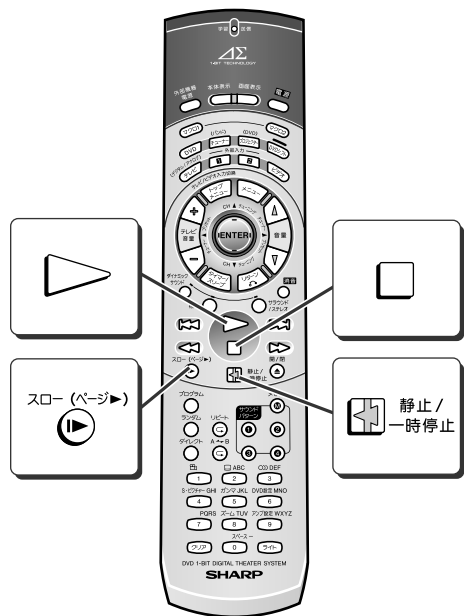
- ディスクによっては、サーチが禁止されているものがあります。
- タイトル(グループ)をまたぐサーチはできません。
- DVDのサーチ中は、1(約2倍速)で早送りサーチ時のみ音声と字幕が再生されます。
- ディスクや再生しているシーンによっては、サーチ速度が本書に記載の速度と合わないことがあります。

見たい場面を静止画で見たり、スローで見る

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

3章

画像を静止することができます。
静止させたときは、画面をコマ送りすることができます。
また、再生する速度を遅くさせて、スローで見ることもできます。



■ 静止画/コマ送りで見る (静止画再生/コマ送り再生)

1 再生中に… 静止/一時停止 を押す。 DVD
静止画再生になります。

2 コマ送りで見るには
静止画再生中に… 静止/一時停止 を押す。
押すたびに、コマ送りされます。

通常の再生に戻すには、▶ を押す。

■ スローモーションで見る (スロー再生)

1 再生中に… スロー (ページ) を押す。 1 ▶ DVD

2 スロー (ページ) をくり返し押して、再生速度を選ぶ。
1 (約 1/2 倍速) → 2 (約 1/8 倍速) → 3 (約 1/16 倍速)

通常の再生に戻すには、▶ を押す。

■ 停止した位置から続けて再生する (つづき再生)

1 再生中に… を押す。 DVD つづき
停止した位置を記憶します。

2 ▶ を押す。
停止した位置から再生されます。

解除するには、“DVD つづき” 表示中に、 を押す。

お知らせ

- ディスクによっては、コマ送り再生が禁止されているものがあります。
- DVD オーディオでは、コマ送り再生できません。

お知らせ

- ディスクによっては、スロー再生が禁止されているものがあります。
- DVD オーディオでは、スロー再生できません。

お知らせ

- ディスクによっては、つづき再生ができないものがあります。
- また、停止位置の前から再生されることもあります。

DVD 再生

見たい場面を静止画で見たり、スローで見る

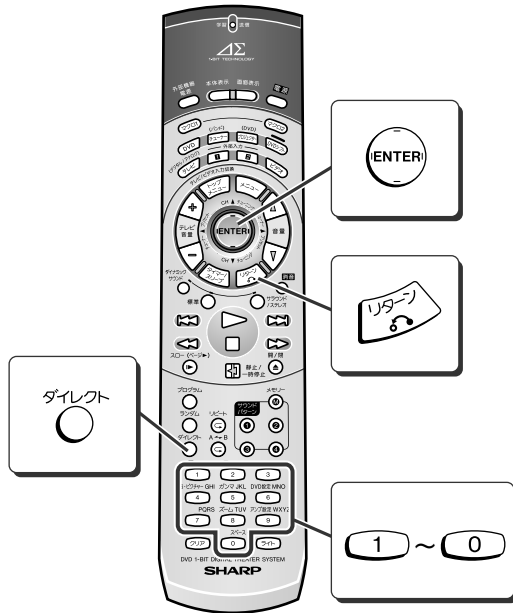
3章 見たい場面を選んで再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

好きなタイトルやチャプターを選んで再生したり、時間を指定して再生することができます。

DVD
再生

見たい場面を選んで再生する



■ タイトルやチャプターを選んで再生する(ダイレクト再生)

1	タイトルを選ぶ 再生中に… ダイレクト を押す。 	チャプターを選ぶ 再生中に… ダイレクト を2回押す。
----------	---	--

2 10秒以内に…
1 ~ **0** で入力し、**ENTER** (中央) を押す。

- 数字をまちがえたときは、再度入力してください。
- 途中でやめるときは、 を押します。
- **1** ~ **0** のかわりに、**ENTER** (上、下) を押しても選ぶことができます。

■ 時間を指定して再生する (タイムサーチ)

1 再生中に… **ダイレクト** を3回押す。

2 10秒以内に…
1 ~ **0** で入力し、**ENTER** (中央) を押す。

- 1時間23分40秒を指定するには、「012340」と入力してください。
- 数字をまちがえたときは、**1** ~ **0** で再度入力してください。
- 途中でやめるときは、 を押します。
- **1** ~ **0** のかわりに、**ENTER** (上、下) を押しても入力することができます。そのときは、**ENTER** (左、右) を押して時間、分、秒を切り換えます。
- DVDビデオでは、タイトル経過時間を指定します。DVDオーディオでは、トラック経過時間を指定します。

指定のしかた

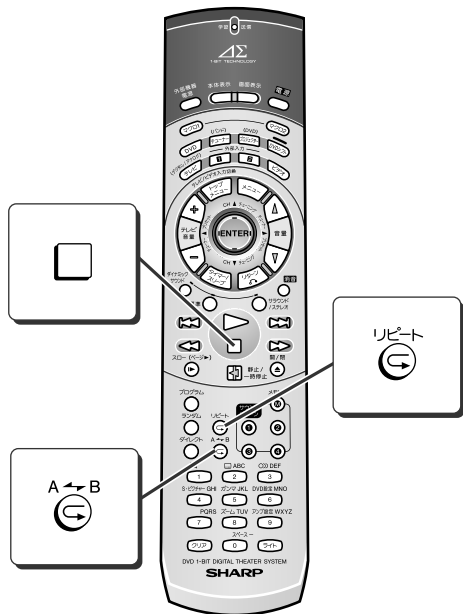
例) 28曲目
2 **8** → **ENTER** (中央)

- お知らせ
- ディスクによっては、ダイレクト再生ができないことがあります。
 - ディスクによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。
 - プログラム再生中は、この操作はできません。
 - DVDオーディオでは、タイトルのかわりにグループが、チャプターのかわりにトラックがダイレクト再生されます。

- お知らせ
- タイトルをまたぐタイムサーチはできません。
 - DVDオーディオでは、トラックをまたぐタイムサーチはできません。
 - ディスクによっては、指定した時間からの再生ができないことがあります。
 - 特定の時間だけの再生ができないディスクがあります。
 - プログラム再生中は、この操作はできません。

くり返して再生する

タイトルやチャプターなどを選んで、くり返し再生することができます。また、指定した位置間をくり返して再生することもできます。



■ タイトルやチャプターをくり返して再生する(リピート再生)

1 再生中に… を押す。

2 をくり返し押して、再生モードを選ぶ。

チャプターリピート再生 タイトルリピート再生 通常再生
「C 」 → 「T 」 → 「消灯」

- DVD オーディオでは、T (トラック)、G (グループ)、消灯 (通常再生) の順に切り換わります。
- DVD-RW(VR モード)では、T (トラック)、 (ディスク)、消灯 (通常再生) の順に切り換わります。

通常の再生に戻すには、 を押して、通常再生を選ぶ。

リピート再生中に を押すと、リピート再生は解除されます。

■ 指定した位置間をくり返して再生する(A-Bリピート再生)

1 再生中に… を押す。

くり返したいはじめての位置(A)が登録されます。

2 もう一度… を押す。

くり返したい終わりの位置(B)が登録され、A-B間がくり返して再生されます。

通常の再生に戻すには、もう一度、 を押す。

A-Bリピート再生中に を押すと、A-Bリピート再生は解除されます。

リピート再生は、止めるまで続きます。
ごらんになったあとは、必ず停止してください。

お知らせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中は、リピート再生はできません。

DVD再生

くり返して再生する

お知らせ

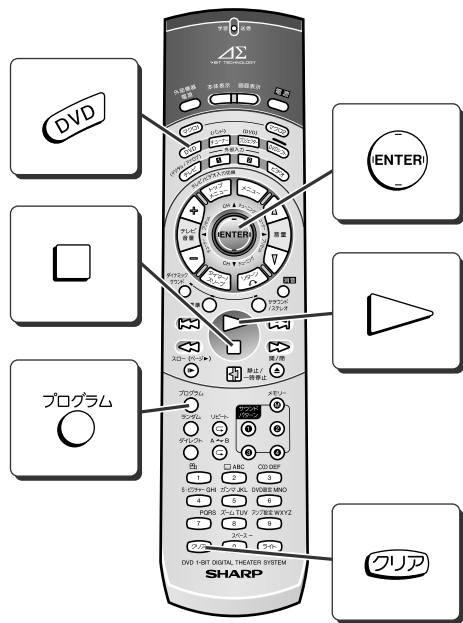
- ディスクによっては、A-Bリピート再生が禁止されているものがあります。
- A-Bリピート再生は、同じタイトル(グループ)の中で行ってください。
- 終わりの位置(B)を設定する前にタイトル(グループ)が終了した場合は、そこが終わりの位置(B)になります。
- プログラム再生中は、A-Bリピート再生はできません。

3章 好きなチャプター順で再生する

同じタイトル内の好きなチャプター順で再生することができます。最大 24 件まで登録することができます。(プログラム再生) タイトルは、プログラム再生できません。

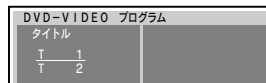
DVD
再生

好きなチャプター順で再生する



1 ディスクを入れたあと… **DVD** を押す。
□ を押して停止状態にしてください。

2 停止中に… **プログラム** を押す。
プログラム画面が表示されます。



3 **ENTER** (上、下) を押して、登録
するタイトル番号を選び
ENTER (中央) を押す。
チャプター選択画面が表示されます。



4 **ENTER** (上、下) を押して、再生
したいチャプター番号を選び
ENTER (中央) を押す。



- 確定エリアにチャプターが登録されます。
- 引き続き別のチャプター番号を登録するときは、くり返して操作します。
- チャプター番号をまちがえたときは、**ENTER** (右) を押して、カーソルを確定エリアに移動したあと **ENTER** (上、下) を押して、取り消したい番号を選び、**クリア** を押します。
- 取り消したあと、**ENTER** (左) を押すと、カーソルが選択エリアに戻ります。

5 **▶** を押す。
登録した順番で再生したあと停止します。
ディスクを取り出すまで、登録内容を覚えています。

登録内容を追加するには
操作 **2** と **4** をくり返す。
前に選んでいる番号のあとに、
追加されます。

登録内容を全て取り消すには
(1) 停止中に… **プログラム** を押す。
(2) **ENTER** (右) を押して
カーソルを確定エリアに
移動する。
(3) **クリア** を 4 秒以上押す。

登録を途中で止めるには
プログラム
ENTER を押す。

同じディスクでもう一度
プログラム再生するには
プログラム
ENTER を押したあと、**▶** を押す。
停止するとプログラム再生は解除
されます。

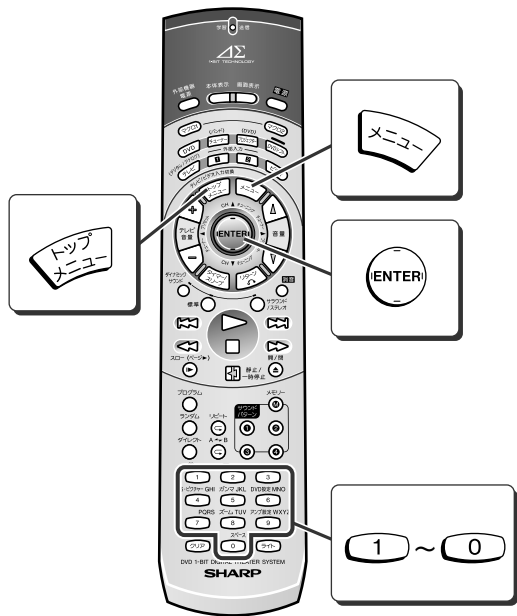
お知らせ ………………

- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- タイトルやチャプターが記録されていないディスクやプログラム再生が禁止されているディスクでは、プログラム再生することはできません。
- 別のタイトルのチャプターを同時に登録することはできません。
- DVD オーディオでは、タイトルのかわりにグループを、チャプターかわりにトラックを選んでプログラム再生してください。

ディスクのメニューから操作する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

ディスクのトップメニューからタイトルを選んだり、メニューから字幕や音声言語、音声出力などを変更することができます。(DVDにトップメニューが記録されていないときは、トップメニューは表示されません。)



■ ディスクのトップメニューからタイトルを選ぶ

1 停止中や再生中に…

トップメニュー画面の例

1 ドラマ	2 アクション
3 SF	4 コメディ

2

ENTER (上、下、左、右) を押してタイトルを選び、
ENTER (中央) を押す。

- 選んだタイトルが再生されます。
- ディスクによっては、**1** ~ **0** を押してもタイトルを選ぶことができます。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操作手順です。DVDによっては手順が異なりますので、DVDの説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- DVD オーディオでは、タイトルかわりにグループを選んで再生してください。
- プログラム再生中は、ディスクのトップメニューから設定することはできません。

■ ディスクのメニューから字幕や音声などを変更する

1 停止中や再生中に…

メニュー画面の例

メニュー	
1	音声
2	字幕

2

ENTER (上、下、左、右) を押してメニューを選び、
ENTER (中央) を押す。

ディスクによっては、**1** ~ **0** を押してもメニューを選ぶことができます。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操作手順です。DVDによっては手順が異なりますので、DVDの説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- プログラム再生中は、ディスクのメニューから設定することはできません。

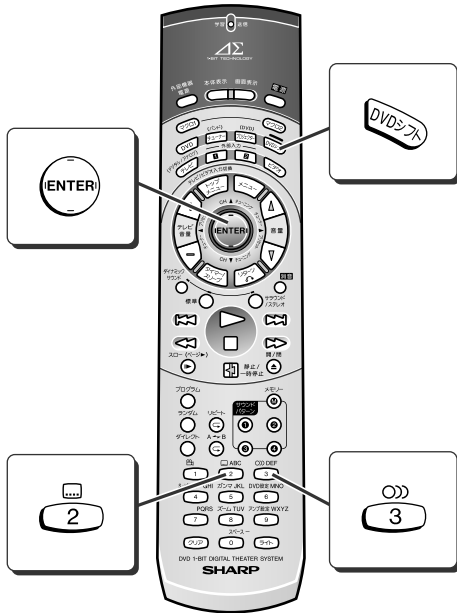
3章 字幕や音声を変更する

字幕言語や音声言語を変更しても、電源を切ったり、ディスクを入れ換えると、初期設定で設定している字幕言語や音声言語になります。いつも希望する字幕言語や音声言語にしたいときは、初期設定画面で希望する言語を設定してください。

(P.58)

DVD再生

字幕や音声を変更する



■ 字幕言語を変更する、字幕を消す

1 再生中に... を押す。

が点灯中 (7秒以内) に...

2 を押して、字幕言語を選ぶ。



- 2
- 押すたびに、DVDに含まれている字幕言語が切り換わります。
(例) 「英語」→「日本語」→...→「スペイン語」
 - 字幕を消すには、字幕言語が表示されているときに、 (左、右) を押して、「切」を選びます。

お知らせ

- DVDによっては、字幕言語の変更ができない場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクのときは、「XX」が表示されます。
- 選んだ字幕言語に切り換わるまで、少し時間がかかることがあります。

■ 音声言語 (音声出力) を変更する

1 再生中に... を押す。

が点灯中 (7秒以内) に...

2 を押して、音声言語 (音声出力) を選ぶ。



- 2
- 押すたびに、音声言語 (音声出力) が切り換わります。
- (例)
- 1 5.1ch 1: オリジナル<英語>
(ドルビーデジタル5.1ch サラウンド)
 - 2 2: オリジナル<英語>
(DTS 5.1ch サラウンド)
 - 3 2ch 3: 日本語
(ドルビーデジタル2ch)

お知らせ

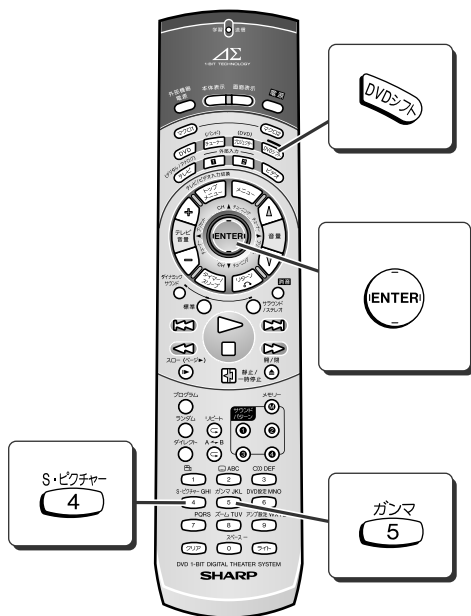
- DVDによっては、音声言語の変更ができない場合があります。
- 音声言語や音声方法の種類については、ディスクの説明書をごらんください。
- DVD オーディオを再生中に音声言語 (音声出力) を切り換えると、再生しているトラックの先頭に戻ることがあります。その場合、切り換えに少し時間がかかります。
- CD を再生中に音声言語 (音声出力) を切り換えると、「L+R」、「L」、「R」と切り換わります。

画像の明るさや画質を調整する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

3章

再生中に画像が暗くて、見づらい部分を明るく補正したり、細かな部分や輪郭を強調して、鮮明な画質にすることができます。



■ 画像を明るくする (ガンマの調整)

1 再生中に… **DVD** を押す。

2 **DVD** が点灯中 (7秒以内) に…

5 を押して、「入」を選ぶ。

押すたびに「入」、「切」が切り換わります。

3 10秒以内に…

ENTER (左、右) を押して、レベルを設定する。

レベル	設定内容
切	通常の明るさ
入▶▶▶	少し明るく
入▶▶▶▶	より明るく
入▶▶▶▶▶	さらに明るく

もとの明るさに戻すには
操作 2 で、「切」を選ぶ。

■ 画質を鮮明にする (スーパーピクチャーの調整)

1 再生中に… **DVD** を押す。

2 **DVD** が点灯中 (7秒以内) に…

4 を押して、「入」を選ぶ。

押すたびに「入」、「切」が切り換わります。

3 10秒以内に…

ENTER (左、右) を押して、レベルを設定する。

レベル	設定内容
切	通常の画質
入◀▶▶▶▶	少し鮮明に
入◀▶▶▶▶▶	より鮮明に
入◀▶▶▶▶▶▶	さらに鮮明に
入◀▶▶▶▶▶▶▶	やわらかな画質

もとの画質に戻すには
操作 2 で、「切」を選ぶ。

DVD
再生

画像の明るさや画質を調整する

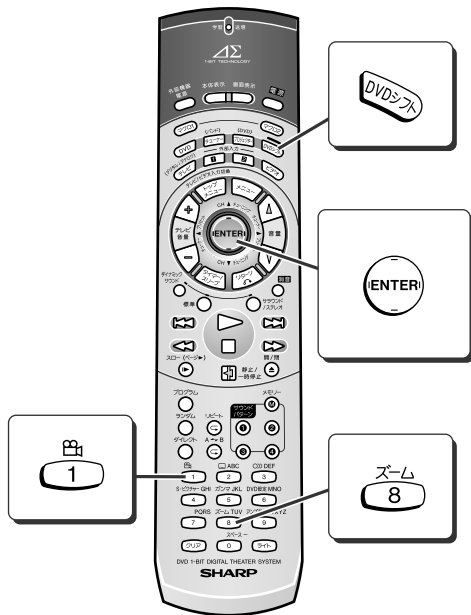
3章 画像の角度を変えたり、拡大表示する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

DVDにアングルが記録されていると、1つの場面をいろいろな角度で見ることができます。また、画像を拡大して表示させることもできます。

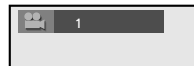
DVD再生

画像の角度を変えたり、拡大表示する

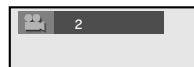


■ アングルを変更する

1 再生中、本体表示部に“^{アングル}ANGLE”が表示されたら…
DVD再生を押す。



2 DVD再生が点灯中（7秒以内）に…
1を押して、アングル番号を選ぶ。



押すたびに、アングルが切り換わります。

■ 画像を拡大表示する（ズーム）

1 一時停止中や再生中に… DVD再生を押す。

2 DVD再生が点灯中（7秒以内）に…

ズーム8を押す。

ズーム表示

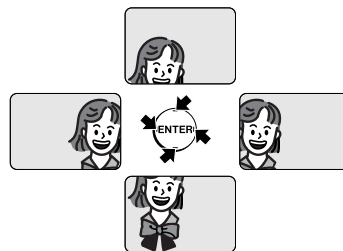
ズーム：1

押すたびに、「ズーム：1（約1.2倍）」→「ズーム：2（約1.5倍）」→「ズーム：3（約2.0倍）」→「ズーム表示消灯（解除）」の順に切り換わります。

3 拡大した部分を移動するには
ズーム中に…

ENTER（上、下、左、右）

を押す。



お知らせ

- DVDによっては、アングルの変更が禁止されているものがあります。
- アングルが記録されていないディスクでは、アングル番号は表示されません。「XX」が表示されます。
- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの説明書をごらんください。

通常の画面に戻すには

操作2で、「ズーム表示消灯（解除）」を選ぶ。
ズームを解除すると、拡大画面の移動も解除されます。

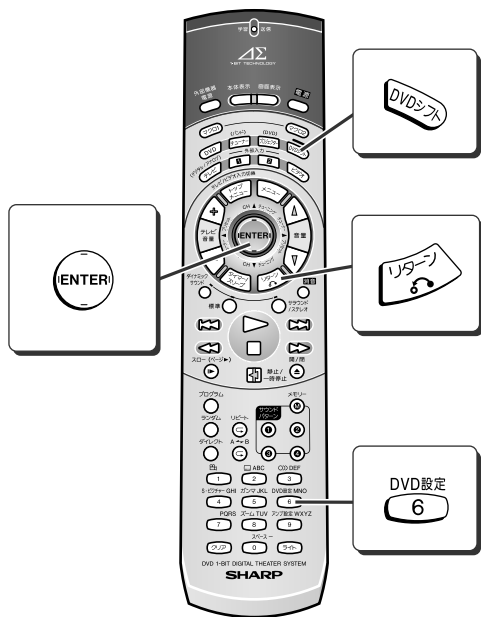
お知らせ

- ズーム切換のとき、画面が乱れることがあります。
- 字幕はズームされません。
- 画面の移動中にズーム表示が白色から赤色に変わると、それ以上移動できません。

DVD 再生設定画面からいろいろな設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

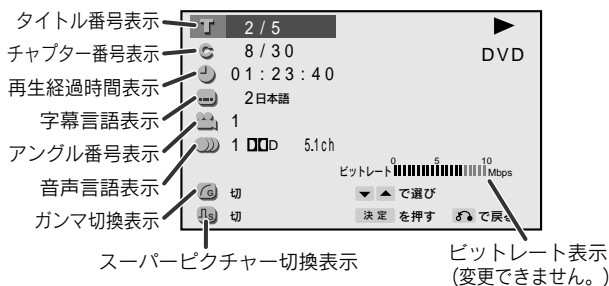
DVD再生設定画面からは、いろいろな項目の設定を同時に変更することができます。設定をまとめて変更するときなどに便利です。



1 再生中に… を押す。

2 が点灯中（7秒以内）に… を押す。

3 (上、下) を押して項目を選び、 (中央) を押す。



4 (上、下、左、右) を押して設定を変更し、 (中央) を押す。

例) ガンマ切換を選んだとき



指示に従い操作をくり返す。
 (くり返す回数は、設定項目により異なります。)

続けて他の設定を変更するときは、操作**3**からくり返してください。

5 を押す。

設定が登録され、再生画面に戻ります。

お知らせ

- ディスクにより項目が選べないことがあります。
- 項目や設定を選んでいるときに、 を押すと、一つ前の画面に戻ります。
- DVD オーディオでは、タイトルのかわりにグループが、チャプターのかわりにトラックが表示されます。

ダイレクトボタンなどを使って直接設定項目を選ぶには、下記のボタンを押します。

設定項目	ボタン	参照ページ
タイトル番号	(1回)	P.32
チャプター番号	(2回)	P.32
再生経過時間	(3回)	P.32
字幕言語	+ 2	P.36
アンクル番号	+ 1	P.38
音声言語	+ 3	P.36
ガンマ切換	+ 5	P.37
スーパーピクチャー切換	+ 4	P.37

3章 DVD オーディオを再生するとき

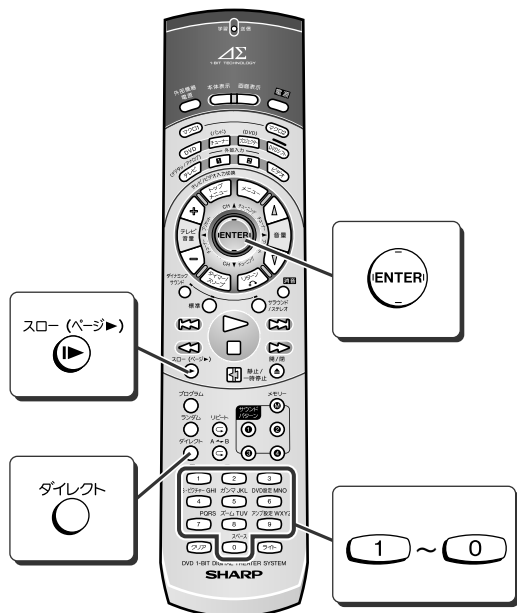
DVD オーディオには、ページめくりのできる静止画が収録されているものがあります。ディスクによっては好きな静止画を選んで見ることができます。

また、ボーナスグループと呼ばれるグループが収録されているものがあります。

ボーナスグループは、4ケタの暗証番号を入力することで再生できるものがあります。

DVD再生

DVDオーディオを再生するとき



■ DVD オーディオの静止画像を切り換える

1 DVD オーディオを再生する。(P.28)

2 再生中に… ^{スロー (ページ)} を押す。
押すたびに画像が切り換わります。

■ ボーナグループを再生する

1 再生中に… ^{ダイレクト} を押す。

2 ボーナグループの番号を ~ で入力し、
 (中央) を押す。



3 ~ で4ケタの暗証番号を入力し、
 (中央) を押す。

お知らせ

- 静止画の種類によっては、操作できないものもあります。
- DVDビデオでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることにより、いろいろな音声を楽しむことができます。(P.56、57) (DVD オーディオのオーディオパートでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることができません。)

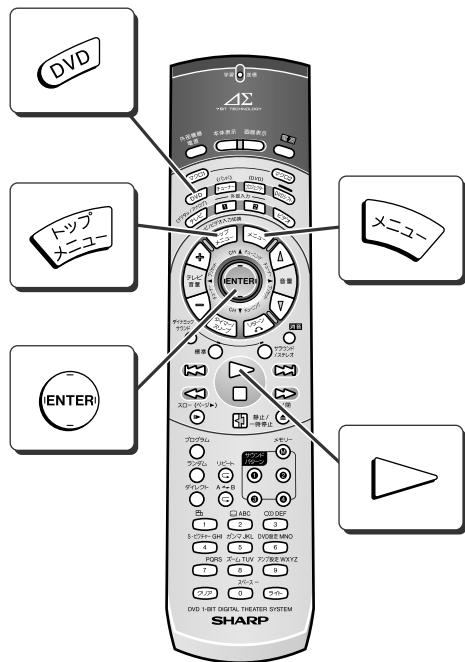
お知らせ

- 4ケタの暗証番号については、ディスクのジャケットなどをごらんください。
- ディスクによっては、暗証番号を入力しなくても、ボーナスグループが再生されるものもあります。

DVD-RW (VRモード) を再生するとき

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)で記録されたDVD-RWは、画面に表示されたタイトル映像を選んで再生することができます。



■ タイトル映像を選んで再生する (ディスクナビ)

1 DVD-RW(VRモード)を入れたあと… **DVD** を押す。
ここで▶を押すと、1番目のタイトルから再生が始まります。

2 **トップメニュー** または **メニュー** を押す。

ディスクナビ (ORG)		1 / 2
No.	Date Time	Title
1	8/21 00:10	8/21 0:10A
2	10/01 00:55	**10/01 0:55
3	12/20 01:30A	12/20 01:30A

タイトル名
タイトル番号
タイトル映像

- ディスクナビ画面が表示されます。
- もう一度押すと、スタートアップ画面に戻ります。

3 **ENTER** (上、下) を押してタイトルを選び、**ENTER** (中央) を押す。

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- タイトルが4つ以上ある場合は、**ENTER** (下) を押すとページが切り換わります。

ディスクナビ画面を切り換える

プレイリストが作成されているディスクの場合は、「オリジナル (ORG)」のディスクナビ画面や「プレイリスト (PL)」のディスクナビ画面に切り換えることができます。

ディスクナビ画面を表示中に…

ENTER (左、右) を押す。

押すたびに切り換わります。

「ORG」または「PL」

ディスクナビ (ORG)	
No.	Date Title

お知らせ

- ファイナライズされていないディスクは再生できない場合があります。そのときは、記録したDVDレコーダーでファイナライズをしてください。

- **ENTER** (上、下) のかわりに、**ダイレクト** を押してもタイトル番号を選ぶことができます。

(ダイレクト再生) (P.32)

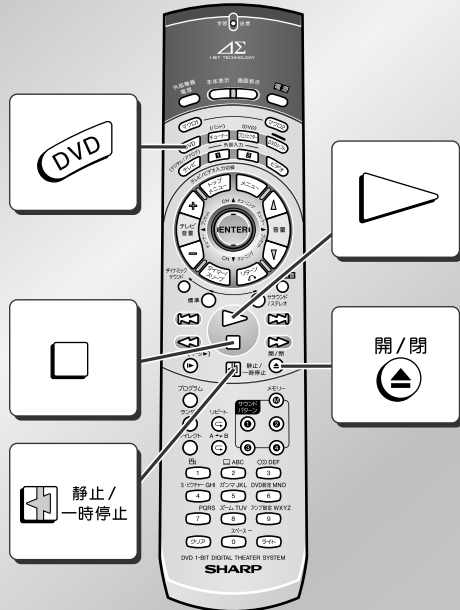
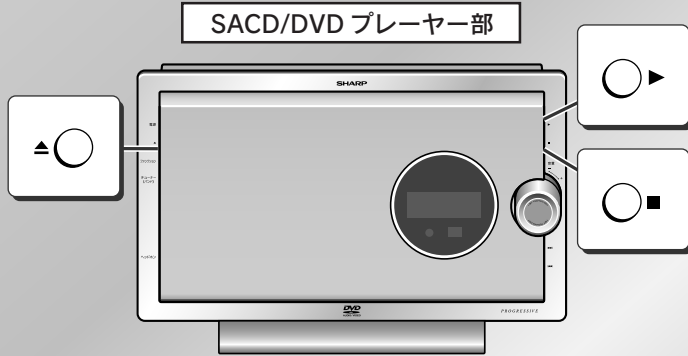
- VRモードで記録されたDVD-RWでは、データの書き込み状態により、音声および画像が途切れることがあります。
- 再生を停止すると、つづき再生の情報 (P.31) が記憶され、スタートアップ画面に切り換わります。この状態でディスクナビ画面を出すと、つづき再生の情報は解除されます。
- 漢字、ひらがな、カタカナは表示できません。
- ディスクナビ画面を表示したとき、タイトル映像が出るまでには多少時間がかかることがあります。
- プレイリストについては、記録したDVDレコーダーの取扱説明書をごらんください。

4章

SACD・CDを再生する

SACD・CD再生

SACD・CDを再生する

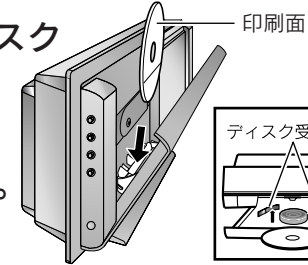


1 電源を入れたあと…
DVD を押して、入力を「DVD」にする。

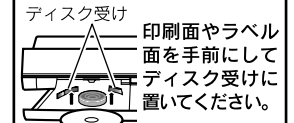
DVD
NO DISC

- **DVD** が約7秒点灯します。
- 本体の **○** や **○▶** を押しても、操作することができます。

2 **開/閉** を押して、ディスクドアを開ける。



3 SACD・CDを入れる。



4 **開/閉** を押して、ディスクドアを閉じる。

SACD
TOTAL 11

入力表示は「SACD」または「CD」になります。

SACD
TOTAL 44:09

5 **▶** を押して、再生を始める。

SACD▶
PLAY




SACD▶
TRACK 1

ディスクドアが開いているときに **▶** を押すと、ディスクドアが閉じて再生が始まります。

SACD▶
TRACK 0:01

- 本体の **○** や **○▶** を押しても、操作することができます。
- ディスクドアの開閉は、必ず本体またはリモコンの **開/閉** を押して操作してください。
- ディスクドアが開いていると、リモコンの操作ができないことがあります。そのときは、本体に近づいたり、角度をかえて操作してください。

SACD・CDの再生中にできる操作

動作	リモコン	本体	操作
停止する			1回押すと、“RESUME” ^{リジューム} が表示されます。もう1回押すと、停止状態になります。 ^{リジューム} “RESUME”が表示されているときに、▶(リモコン)または○▶(本体)を押すと、停止した位置から再生されます。(つづき再生)
一時停止する	 静止 / 一時停止		再生中に押す。 一時停止中に▶(リモコン)または○▶(本体)を押すと、止めた位置から再生します。

ご注意
ディスクドアは、電動で開閉しますので手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないようにしてください。

お知らせ

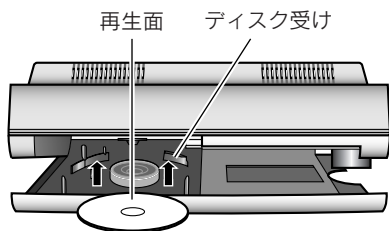
- CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
- 電源を入れたときや、他の入力から「DVD」に切り換えたときは、ディスクの初期設定を行いますので、数秒間は操作を受け付けません。
- ディスクの内容によっては、音量の上げすぎで音とびをおこすことがあります。そのときは、音量を下げてください。
- ディスクを2枚以上入れないでください。ディスクを破損する原因となります。
- CDやSACDのCDレイヤーでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることにより、いろいろな音声を楽しむことができます。(P.56、57)
(SACDのSACDレイヤーでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることができません。)

SACD・CD再生

SACD・CDを再生する

SACD・CDの入れかた

SACD/DVD プレーヤー部 (天面)



1 再生面を本体側に向ける。

2 ディスク受けに確実に置く。

- 12cmディスクも8cmディスクもそのままディスク受けに置いてください。
- ディスクに傷をつけないように静かに置いてください。

- 特殊形状(ハート型・八角形やふち取りをしているものなど)のディスク、またはアダプターを付けた8cmディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。
- ゼロハンテーパーまたはラベル(レンタルCDなど)の、のりがはみだしていたり、はがしたあとがあるディスク、厚いラベルがはってあるディスクは、使用しないでください。ディスクが傷ついたり、取り出せなくなる場合があります。



次のような場合、本体表示にエラーメッセージが表示され、再生されません。(P.92)

- キズがあるディスクを使用したとき
- 再生できないディスクを使用したとき

取り出すときは

SACD・CDを停止させたあと、ディスクを取り出してください。

ディスクドアが開いているときに電源を切ると、ディスクドアは閉じます。

4章 聞きたいところをさがす・順不同で再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

再生しているトラックをとばして、次のトラックを再生したり、早送り/早戻しすることができます。
また、順不同に再生することもできます。

■ 頭出しをする (スキップ)

1 再生中に… または を押す。

- を押すと、次のトラックが再生されます。
- を押すと、トラックの頭から再生し、続けて押すと前のトラックが再生されます。

お知らせ

- 本体の または を押しても、操作することができません。
- MP3 ディスクでは、再生中のトラックがあるフォルダ内でスキップされます。

■ 早送り/早戻しをする (サーチ)

1 再生中に… または を押す。



2 または をくり返し押して、サーチ速度を選ぶ。

1 (約2倍速) → 2 (約8倍速) → 3 (約32倍速)

- 1 (約2倍速) で早送り時のみ音声があります。(SACDは音声がありません。)
- で進み、 で戻ります。

お知らせ

本体の または を2秒以上押しても、操作することができません。

通常の再生に戻すには、 を押す。

■ 順不同で再生する (ランダム再生)

1 再生中や停止中に… を押す。



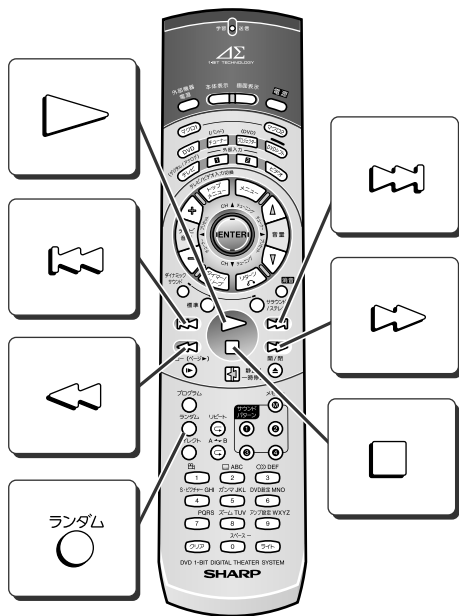
2 停止中に操作したときは… を押す。

全曲を順不同に再生したあと、停止します。

お知らせ

- プログラム再生中は、ランダム再生できません。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- MP3 ディスクのランダム再生はできません。
- ランダム再生中に を押すと、ランダム再生は解除され、リピート再生になります。

ランダム再生を解除するには、もう一度 を押す。
ランダム再生中に を押すと、ランダム再生は解除されます。



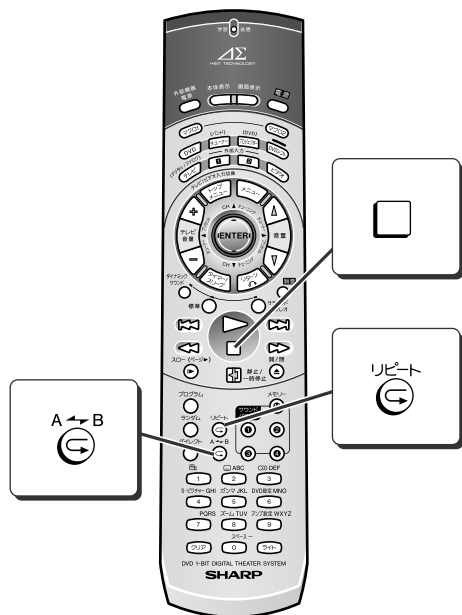
SACD・CD再生

聞きたいところをさがす・順不同で再生する

くり返して再生する

全曲や1曲だけをくり返して再生することができます。

また、指定した位置間をくり返して再生することもできます。



くり返して再生する (リピート再生)

1 再生中に… を押す。

をくり返し押して、再生モードを選ぶ。

1 曲リピート再生 全曲リピート再生 通常再生
リピート リピート ノーマル
 “1-REPEAT” → “REPEAT” → “NORMAL”

1 曲リピート再生	1 曲をくり返し再生します。
全曲リピート再生	全曲をくり返し再生します。
通常再生	全曲を再生したあと、停止します。

MP3 ディスクでは、T (トラック)、 (フォルダ)、消灯 (通常再生) の順に切り換わります。

リピート再生は、止めるまで続きます。
お聞きになったあとは、必ず停止してください。

お知らせ

- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生を始めてください。
- プログラム再生中にリピート再生すると、プログラム再生がくり返されます。
- リピート再生中に を押すと、リピート再生は解除され、ランダム再生になります。

SACD・CD再生

くり返して再生する

指定した位置間をくり返して再生する (A-Bリピート再生)

1 再生中に… を押す。
くり返したいはじめの位置(A)が登録されます。

SACD▶
A-B A→*

2 もう一度… を押す。
くり返したい終わりの位置(B)が登録され、A-B間がくり返して再生されます。

SACD▶
A-B A<B

通常再生に戻すには、もう一度 を押す。

A-B リピート再生中に を押すと、A-B リピート再生は解除されます。

お知らせ

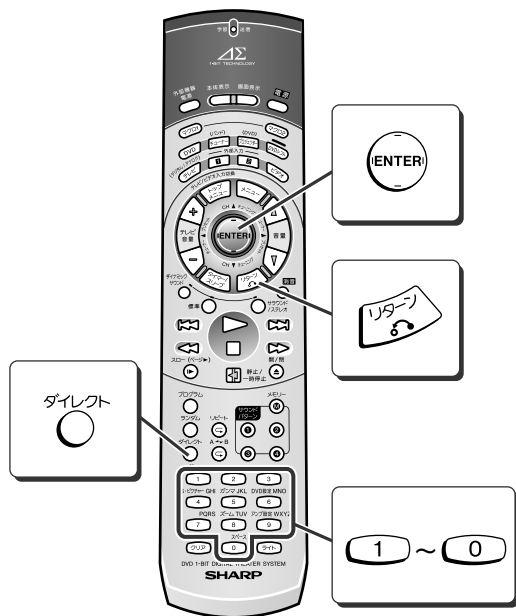
- A-B リピート再生は、同じトラックの中で行ってください。
- 終わりの位置(B)を設定する前にトラックが終了した場合は、そこが終わりの位置(B)になります。
- プログラム再生中は、A-B リピート再生はできません。
- MP3 ディスクのA-Bリピート再生はできません。

4章 好きなところを選んで再生する

好きなトラックを選んで再生したり、時間を指定して再生することができます。

SACD・CD再生

好きなところを選んで再生する



■ トラックを選んで再生する (ダイレクト再生)

1 再生中に… ^{ダイレクト} を押す。

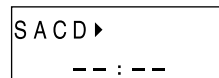


2 10秒以内に…
 ~ で入力し、 (中央) を押す。

- 数字をまちがえたときは、再度入力してください。
- 途中でやめるときは、 を押します。
- ~ のかわりに、 (上、下) を押しても選ぶことができます。

■ 時間を指定して再生する (タイムサーチ)

1 再生中に… ^{ダイレクト} を2回押す。



2 10秒以内に…
 ~ で入力し、 (中央) を押す。

- 2分40秒を指定するには、「0240」と入力してください。
- 数字をまちがえたときは、 ~ で再度入力してください。
- 途中でやめるときは、 を押します。
- ~ のかわりに、 (上、下) を押しても選ぶことができます。そのときは、 (左、右) を押して分、秒を切り換えます。

指定のしかた

例) 28曲目

→ (中央)

お知らせ

- ダイレクト再生するときは、操作 **2** だけで再生できます。
- プログラム再生中は、この操作はできません。

お知らせ

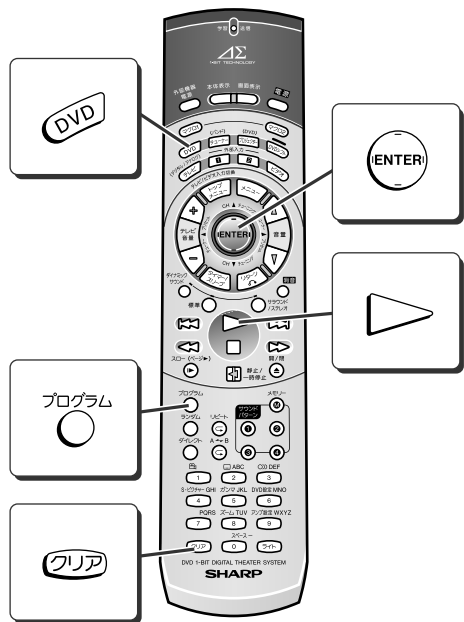
- プログラム再生中は、この操作はできません。
- トラックをまたぐタイムサーチはできません。
- MP3ディスクのタイムサーチはできません。

好きなトラック順で再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

4章

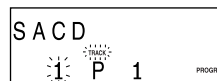
好きなトラック順で再生することができます。最大24件まで登録することができます。(プログラム再生)



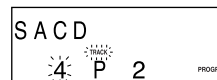
1 ディスクを入れたあと… **DVD** を押す。

2 停止中に… **プログラム** を押す。

プログラム画面が表示されます。



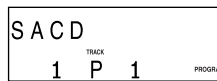
ENTER (上、下) を押して、登録する
トラック番号を選び **ENTER** (中央) を押す。



3

• 続けて別のトラック番号を登録するときは、くり返し操作します。

• トラック番号をまちがえたときは、**ENTER** (右) を押したあと **ENTER** (上、下)



を押して取り消したいプログラム番号を選び、**クリア** を押します。
取り消したあと **ENTER** (左) を押すと、再びプログラム登録を
することができます。

4

▶ を押す。

登録した順番で再生したあとと停止します。
ディスクを取り出すまで、登録内容を覚えています。

登録内容を追加するには
操作 **2** ~ **3** をくり返す。

前に選んでいる番号のあとに、
追加されます。

登録内容を全て取り消すには

(1) 停止中に… **プログラム** を押す。

(2) **ENTER** (右) を押してプロ
グラム番号を選ぶ。

(3) **クリア** を4秒以上押す。

登録を途中で止めるには

プログラム
ENTER を押す。

同じディスクでもう一度
プログラム再生するには

プログラム
ENTER を押したあと、**▶** を押す。

停止するとプログラム再生は解
除されます。

お知らせ

• 再生中や一時停止中に登録す
ることはできません。

• MP3 ディスクのプログラム
再生はできません。

SACD・
CD再生

好きなトラック順で再生する

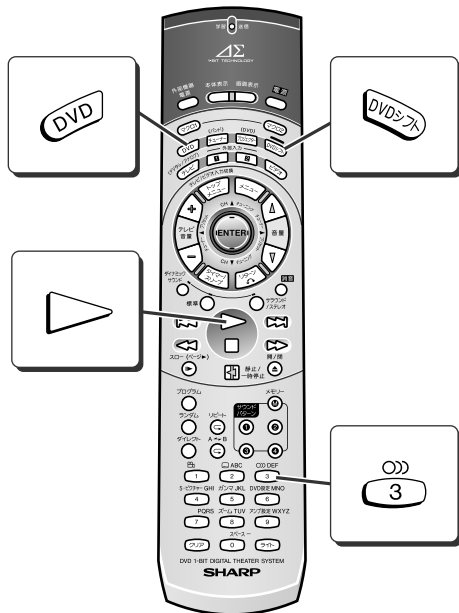
4章 SACDのハイブリッドディスクを再生するとき

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

SACD レイヤーと CD レイヤーとが 2 層になっているディスク (ハイブリッドディスク) では、お聞きになりたい音声を選んで再生することができます。

SACD・CD再生

SACDのハイブリッドディスクを再生するとき



■ ハイブリッドディスクの音声を選んで再生する

1 SACD を入れたあと… **DVD** を押す。

2 停止中に… **DVD+R** を押す。

DVD+R が点灯中 (7 秒以内) に…

3 を押して、聞きたいレイヤーに切り換える。

テレビ画面



音声出力を切り換えるときは、ディスクの情報を読み取るため、切り換えに数秒かかります。

3 (例) マルチチャンネルの SACD を再生するにはステレオ2chとマルチチャンネルの両方が記録されている SACD では、音声出力を切り換えることができます。

テレビ画面

本体表示

SACD レイヤー 5.1ch



MULTI

SACD2ch



STEREO

CD レイヤー 2ch



PCM

4 **▶** を押す。

再生が始まります。

お知らせ

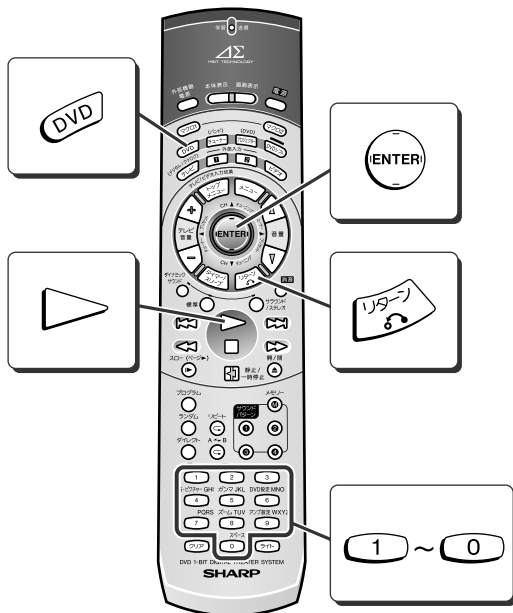
- 音声の種類については、ディスクの説明書をごらんください。
- SACDの音声切換は、ディスクを取り出すと、SACDレイヤーの「MULTI」に戻ります。
- CDやSACDのCDレイヤーでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることにより、いろいろな音声を楽しむことができます。(参照 P.56、57)
- (SACDのSACDレイヤーでは、マルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることができません。)

MP3 ディスクのいろいろな操作

MP3 ファイル形式で記録された CD-R/CD-RW を再生することができます。

MP3 ファイルを音楽用 CD として記録された CD-R/CD-RW は、MP3 ディスクの操作はできません。

そのときは、CD の操作をしてください。



■ MP3 ディスクのフォルダを選んで再生する

1 MP3 ディスクを入れたあと…

DVD を押す。

フォルダ選択画面が表示されます。

カーソル フォルダ

2 **ENTER** (上、下、左、右) を押してフォルダを選び、**ENTER** (中央) を押す。

トラック選択画面が表示されます。

トラック番号

- フォルダにカーソルを合わせて **▶** を押すと、そのフォルダ内のトラックの先頭から再生が始まります。
- **リターン** を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

3 **ENTER** (上、下、左、右) を押してトラックを選び、**ENTER** (中央) を押す。

選んだトラックから再生が始まります。

再生中にスキップをする

再生中に… **⏮** または **⏭** を押す。
再生中のトラックがあるフォルダ内でスキップされます。

くり返して再生をする (リピート再生)

再生中に… **リピート** **⏮** を押す。

押すたびに「**T** (トラック)」→「**⏮** (フォルダ)」→「**⏮** (通常再生)」の順に切り換わります。

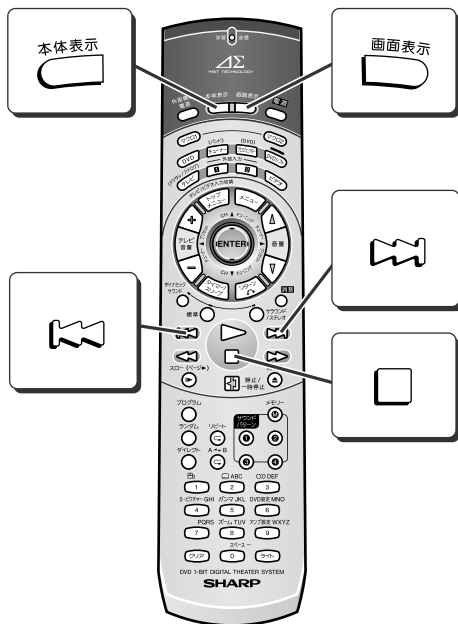
- お知らせ ……………
- **1** ~ **0** を押してトラック番号を入力し、**ENTER** (中央) を押しても再生することができます。
 - 再生中のトラックでないところにカーソルを移動しているときに、10 秒以上操作がないときは、カーソルのあるトラックが再生されます。
 - 記録されているトラックの順番通りに再生されないことがあります。
 - 認識できる階層は、フォルダ、トラックを含め8階層までです。
 - トラックは256件まで認識できます。
 - マルチセッションディスクも再生することができます。
 - 第1セッションがCDフォーマット形式で記録されている場合、音楽用CDと認識されCDフォーマット形式のみ再生されます。
 - フォルダ数が多いときや、フォルダツリーの構造によっては、読み取りに時間がかかることがあります。
 - フォルダ名、トラック名は8文字まで表示できます。文字や記号によっては、正しく表示されないものがあります。
 - 高速でデータを記録したディスクの場合、雑音が出たり、再生できないことがあります。
 - MP3 ファイルを音楽用 CD として記録された CD-R/CD-RW は、MP3 ディスクの操作はできません。そのときは、CD の操作をしてください。

SACD・CD再生

MP3 ディスクのいろいろな操作

4章 テレビや本体の表示内容を切り換える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500



SACD・CD再生

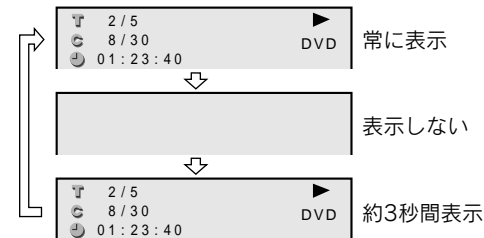
テレビや本体の表示内容を切り換える

お知らせ

- ディスクによってはタイトル番号、チャプター番号、再生経過時間を表示しないものがあります。
- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間などが含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- MP3の再生中は、総再生経過時間は表示されません。また、再生時間を切り換えることはできません。

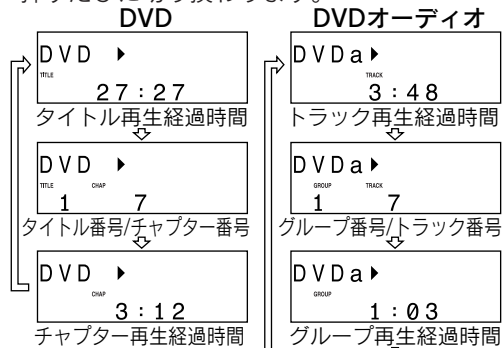
■ テレビ画面の表示を切り換える

DVDの再生中に… **画面表示** を押す。
押すたびに切り換わります。



■ 本体表示部の表示内容を切り換える

DVDの再生中に… **本体表示** を押す。
押すたびに切り換わります。

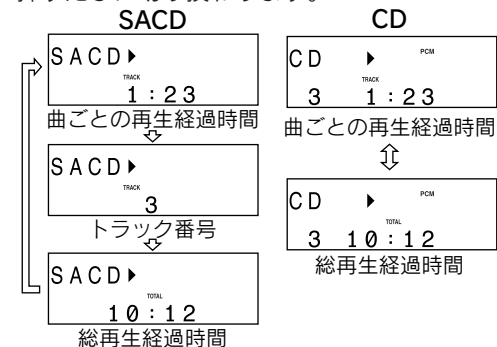


※ サンプル周波数の表示は、ディスクによって異なります。また、表示ができないものがあります。



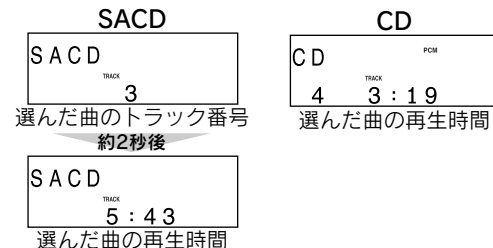
■ 再生経過時間を切り換える

SACD・CDの再生中に… **本体表示** を押す。
押すたびに切り換わります。



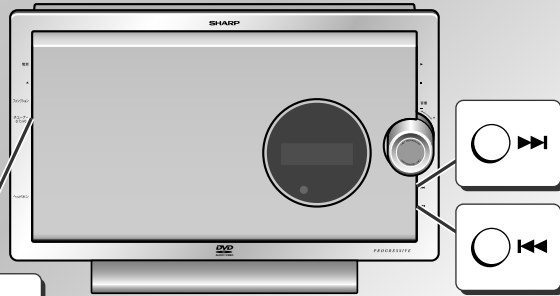
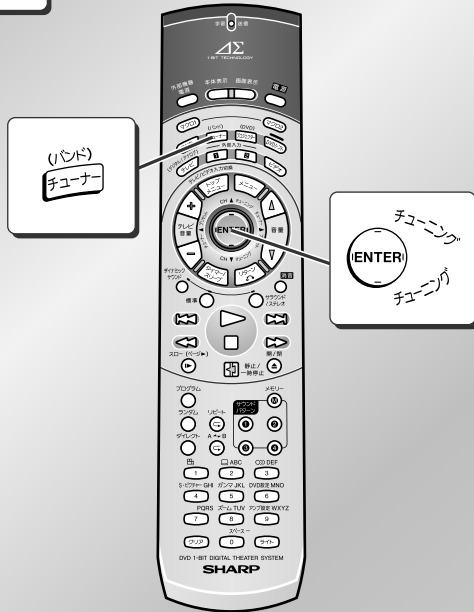
■ 再生時間を切り換える

SACD・CDの停止中に… **または** を押して、曲番を選ぶ。



ラジオ放送を聞く

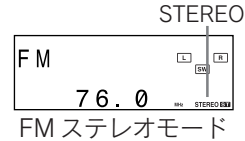
SACD/DVDプレーヤー部

チューナー
(バンド) ○(バンド)
チューナーチューニング
ENTER
チューニング

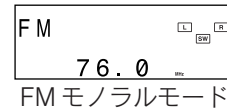
音量を調整する
(P.27)

1 電源を入れたあと…
(バンド)
チューナー を押して、入力を「FM(AM)」にする。

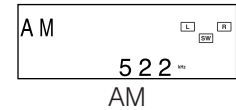
2 (バンド) を押して、“FM STEREO”、“FM” または “AM” を選ぶ。



FM ステレオモード



FM モノラルモード



AM

3 (ENTER) (上、下) を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小さく押し、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

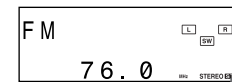
1チャンネル：FM 95.75MHz 3チャンネル：FM 107.75MHz
2チャンネル：FM 101.75MHz

FM ステレオ放送の受信について…

FM ステレオモードで、FM ステレオ放送を受信すると、“ST” が点灯します。

FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと“ST” が点灯しません。

このときは、音が出ませんので、FM モノラルモードに切り換えてください。



ST

お知らせ

- 本体の (バンド) ○、○◀や○▶を押しても、操作することができます。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。そのときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM 放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。

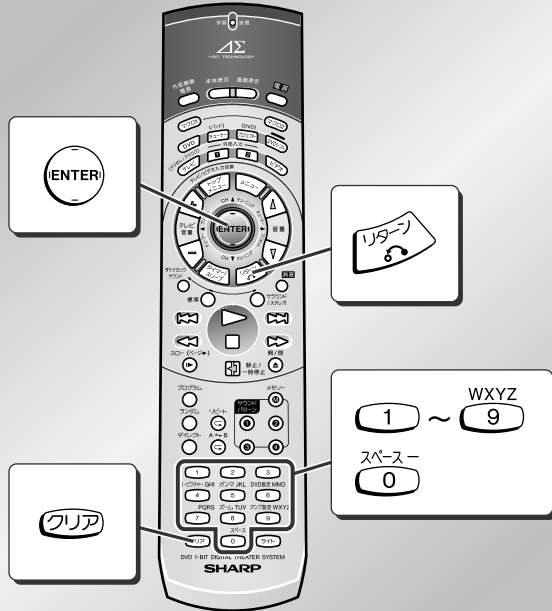
ラジオ

ラジオ放送を聞く

5章

放送局を登録する

AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで名前をつけて登録できます。

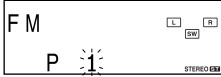


ラジオ

放送局を登録する

1 登録したい放送局を受信したあと…

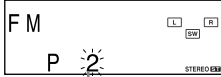
ENTER (中央) を押して、登録モードにする。



FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも登録されます。

2 5 秒以内に…


ENTER (左、右) を押して、登録する番号を選ぶ。

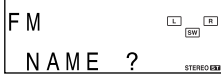


登録する番号

3 5 秒以内に…

ENTER (中央) を押す。

- 放送局が登録されます。
- すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。
- 登録した放送局に名前をつけたいときは、 を押してください。名前がついていない状態で放送局が登録されます。




4 登録した放送局に名前をつけたいときは

10 秒以内に…

ENTER (中央) を押す。

文字入力画面になります。



5 **1** ~ **9**、**0**、**クリア**、**ENTER** (左、右) を押して、放送局名を入力する。(文字入力のしかた : P.53)

6 入力が終われば… **ENTER** (中央) を押す。

登録した放送局に名前がつけます。

他の放送局を登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

文字入力のしかた

文字を入力する

- (1) ~ (9)、(0) を押す回数によって、表示される文字が切り換わります。
- カーソルを移動するときは、(ENTER) (左、右) を押します。

文字入力ボタン	入力できる文字	文字入力ボタン	入力できる文字
(1)	1	(MNO) (6)	MNO 6
(ABC) (2)	ABC 2	(PQRS) (7)	PQRS 7
(DEF) (3)	DEF 3	(TUV) (8)	TUV 8
(GHI) (4)	GHI 4	(WXYZ) (9)	WXYZ 9
(JKL) (5)	JKL 5	(スペース) (0)	0 スペース -

(例) 「HIT FM」と入力するときは

1. (GHI) (4) (GHI) (4) (H)
2. (ENTER) (右) を押して、一文字移動する。
3. (GHI) (4) (GHI) (4) (GHI) (4) (I)
4. (TUV) (8) (T)
5. (スペース) (0) (スペース) (0) ()
6. (DEF) (3) (DEF) (3) (DEF) (3) (F)
7. (MNO) (6) (M)

文字を削除する

(ENTER) (左、右) を押して、削除したい文字を選び、(クリア) を押す。

文字を追加入力する

(ENTER) (左、右) を押して、追加したい位置の文字を選び、文字を入力する。もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

登録した放送局を呼び出すには

(ENTER) (左、右) を押して、登録した番号を選ぶ。



(1) ~ (0) で呼び出すとき：
登録した番号を入力し (ENTER) (中央) を押す。

例) 28局目 (2) (8) → (ENTER) (中央)

- ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- 入力をまちがえたときは、入力し直してください。

登録した名前を変更したり、あとから名前をつけるには 操作1からやり直してください。

登録した放送局をすべて消すには

1. (クリア) を4秒以上押す。
2. 10秒以内に… (ENTER) (中央) を押す。

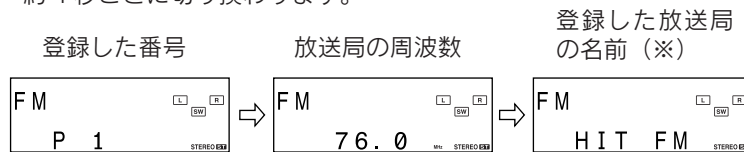


お知らせ
10日以上電源コードを抜いていたたり、停電があると、登録した放送局は消えます。そのときは、もう一度登録し直してください。

本体の表示内容を切り換えるには

本体表示 (表示) を押す。

約4秒ごとに切り換わります。




(※) 登録した放送局に名前をつけていないときは、表示されません。

6章 いろいろな音声を楽しむ (サラウンド)

この製品は、ドルビーデジタル方式・DTS方式・デジタル放送のAAC方式を再現する各種デコーダーを搭載していますので、臨場感あふれる迫力のあるサウンドをお楽しみいただけます。

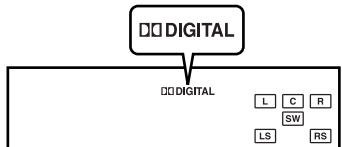
ドルビー デジタル
DOLBY DIGITAL




上記のマークつきディスクの
デジタル入力

劇場向けデジタル音声システムの1つです。立体的な音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。

ドルビーデジタル方式で記録されているディスクで音声出力をドルビーデジタルに設定すると、本体表示部の **DOLBY DIGITAL** 信号表示が点灯します。
(👉 P.36)



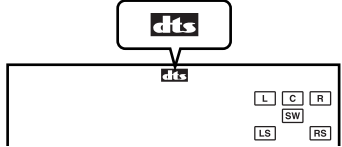
デジタル シアター システムズ
DTS (Digital Theater Systems)




上記のマークつきディスクの
デジタル入力

劇場向けデジタル音声システムの1つです。低圧縮率のため、よりリアルな音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。

DTS方式が記録されているディスクで音声出力をDTSに設定すると、本体表示部のDTS信号表示が点灯します。
(👉 P.36)



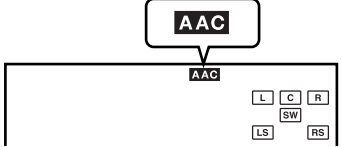
アドバンスド オーディオ コーディング
AAC (Advanced Audio Coding)



BSデジタル放送

BSデジタル放送に採用されるデジタル音声システムです。デジタルチューナーを光デジタルケーブルを使って接続したときは、最大5.1chの高音質が楽しめます。

AAC方式で放送されているデジタル放送の音声が入力されると、本体表示部のAAC信号表示が点灯します。



サラウンド

いろいろな音声を楽しむ

2chステレオ音声を5.1chサラウンドに拡張するドルビープロロジックIIも搭載しています。

ドルビー プロ ロジック
DOLBY PRO LOGIC II

ステレオ音声で録音されているディスクやビデオテープなどの入力

ステレオ音声で録音されているディスクやビデオテープなどの2ch音声が入力されると、ドルビープロロジックIIにより、5.1chのサラウンド音声に拡張され、立体的な音響効果が得られます。

ドルビープロロジックIIが働くと、本体表示部のDOLBY PRO LOGIC II表示が点灯します。

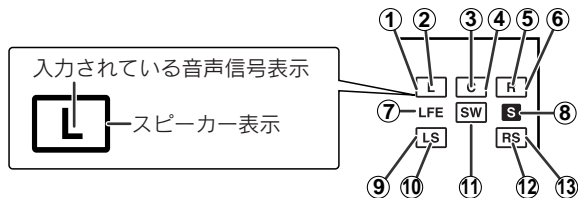
リニア PCM

音声の圧縮を行わない方式

ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDやCDなどに使われている方式です。

音声信号表示やスピーカー表示について…

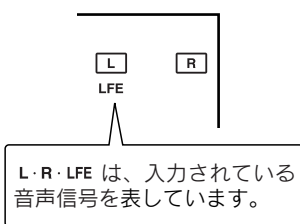
入力されている音声信号に応じて音声信号表示が点灯し、スピーカーへの出力状態に応じてスピーカー表示が点灯します。



例えば

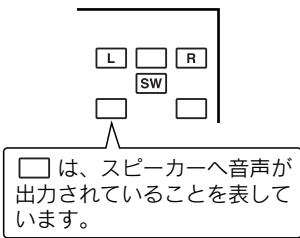
2.1chディスクに記録されている音声信号 (L・R・LFE) が入力されているときは、音声信号表示の“L”、“R”、“LFE”が点灯します。

(右図ではL、Rの2chで再生していることを表わしています。)



↓
ドルビープロロジックIIが働くと…

2ch音声が5.1chサラウンドに拡張されたときは、全てのスピーカー表示 (□) が点灯します。



お知らせ

- 音声の種類 (ドルビーデジタルやDTSなど) が複数記録されているディスクを再生するときは、音声を切り換えることができます。(P.36)
- ディスクによっては、サブウーハーから音声がでないことがあります。
- DVD オーディオのオーディオパートやSACDのSACDレイヤー、またラジオ放送受信中はマルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることができません。(P.56、57)

音声信号表示/スピーカー表示

- ① フロントスピーカー「左」表示
- ② フロント「左」信号表示
- ③ センター信号表示
- ④ センタースピーカー表示
- ⑤ フロント「右」信号表示
- ⑥ フロントスピーカー「右」表示
- ⑦ LFE「低域効果」信号表示
- ⑧ サラウンド「モノラル」信号表示 (サラウンドスピーカーの入力信号がモノラルのときに点灯します。)
- ⑨ サラウンドスピーカー「左」表示
- ⑩ サラウンド「左」信号表示
- ⑪ サブウーハー表示
- ⑫ サラウンド「右」信号表示
- ⑬ サラウンドスピーカー「右」表示

サラウンド

いろいろな音声を楽しむ

6章 いろいろな音声を楽しむ (サラウンド) (続き)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式で記録された音声を広がりのある音で楽しむことができます。

また、2chステレオ音声もドルビープロロジックIIで広がりのある音を楽しむことができます。

DVD(ドルビーデジタル方式、DTS方式)やBSデジタル放送(AAC方式)など

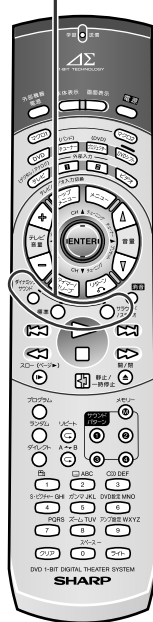
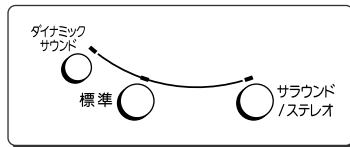
CDやビデオテープ(2chステレオ音声)など

マルチチャンネル(5.1chなど)で聞くととき

再生中に… 標準  を押す。 [STANDARD] が約3秒表示されます。

最大5.1chのサラウンド音声も再生され、立体的な音響効果が楽しめます。

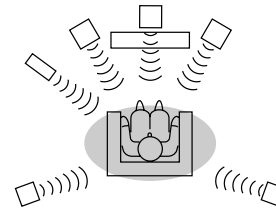
CDなどの2chステレオ音声もドルビープロロジックIIで5.1chに拡張します。



例) DTS方式のとき

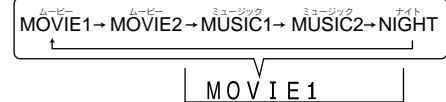


例) 2chステレオ音声のとき



さらにダイナミックサウンドで楽しむには

再生中に…  を押す。



一回押すと最後に設定した内容が表示され、3秒以内に続けて押すと、次のように切り換わります。

- MOVIE1** (ムービー) 低音のレベルを増やし、迫力のある音声が楽しめます。
- MOVIE2** (ムービー) 低音のレベルをさらに増やし、さらに迫力のある音声が楽しめます。
- MUSIC1** (ミュージック) 歯切れを良くし、メリハリのある音声が楽しめます。
- MUSIC2** (ミュージック) さらに歯切れを良くし、さらにメリハリのある音声が楽しめます。
- NIGHT** (ナイト) 小さい音量でもソフトで迫力のある音声が楽しめます。


サラウンド

いろいろな音声を楽しむ

DVD(ドルビーデジタル方式、DTS方式)や
BS デジタル放送(AAC方式)など

CD やビデオテープ(2ch ステレオ音声)など

サラウンド/ステレオ(2ch)で聞くととき

再生中に…  **を押す。** サラウンドやステレオ 2ch の音声が楽しめます。

例) DTS 方式のとき



例) 2ch ステレオ音声のとき

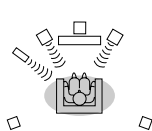


一回押すと最後に設定した内容が表示され、3秒以内に続けて押すと、次のように切り換わります。



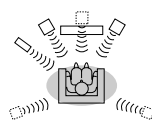
ステレオ
STEREO

フロントスピーカーとサブウーハーからの音声が楽しめます。



バーチャル
VIRTUAL

サラウンドスピーカーからは音は出ませんが、サラウンドスピーカーがあるような音響効果が楽しめます。
□にもスピーカーがあるように感じます。

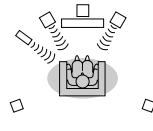


ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式の音声を聞いているときは、“**STADIUM**” や “**HALL**” に設定することはできません。



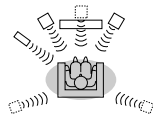
ステレオ
STEREO

フロントスピーカーとサブウーハーからの音声が楽しめます。



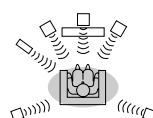
バーチャル
VIRTUAL

サラウンドスピーカーからは音は出ませんが、サラウンドスピーカーがあるような音響効果が楽しめます。
□にもスピーカーがあるように感じます。



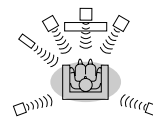
スタジアム
STADIUM

全てのスピーカーから音声が再生され、屋外のコンサート会場のような音響効果が楽しめます。



ホール
HALL

全てのスピーカーから音声が再生され、コンサートホールのような音響効果が楽しめます。



スタンダード
「STANDARD」に戻すには
標準  を押す。

お知らせ

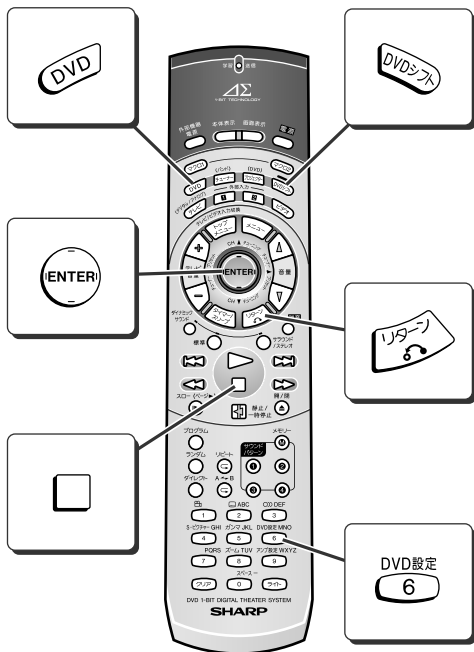
- DVD オーディオのオーディオパートや SACD の SACD レイヤー、またラジオ放送受信中はマルチチャンネルモードやサラウンドモードを切り換えることができません。
- 音楽ソースによっては聞きづらい音になる場合があります。そのときは、サラウンドモードを切り換えてください。
- モノラル信号をマルチチャンネルモードで再生したときは、センタースピーカーとサブウーハーのみ音がでます。
- サラウンドの設定は、各入力ごとに覚えています。
- 「STEREO」や「VIRTUAL」のとき、モノラル信号では 2ch (L、R) 同じ音声を再生します。
- ディスクの中には、サンプリング周波数が 96kHz で記録されたものがあります。このようなディスクを再生したときは、自動的に「STEREO」に切り換わります。また、再生中はサラウンドの切り換えができません。「STADIUM」や「HALL」に設定しているときに、ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式の音声を再生すると、サラウンドは自動的に「STANDARD」になります。

サラウンド

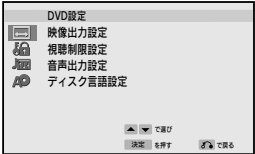
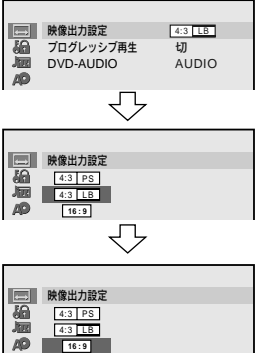
いろいろな音声を楽しむ

7章 DVDの初期設定を変える

初期設定を変更すると、電源を切っても変更した内容を記憶しています。もとに戻したり、変更するときは、もう一度設定し直してください。







初期設定

- 1 **DVD** を押す。
- 2 を押したあと… **DVD>入** を押す。
- 3 **DVD>入** が点灯中（約7秒）に… **DVD設定 6** を押す。
初期設定画面が表示されます。
- 4 **ENTER** (上、下) を押して設定項目を選び、**ENTER** (中央) を押す。
設定項目は、59 ページの表をごらんください。
- 5 **ENTER** (上、下、左、右) を押して項目を選び、**ENTER** (中央) を押す。
続けて他の設定を変更するときは、操作 4 からくり返してください。
- 6 **リターン** を 2 回押す。
設定した内容が登録されます。

お知らせ



- ディスクの再生中は初期設定画面が表示されません。
- 項目や設定を選んでいるときに、**リターン** を押すと一つ前の画面に戻ります。

設定項目	選択できる項目		設定内容	参照ページ
映像出力設定 	映像出力	4:3 <input type="checkbox"/> PS 4:3 <input type="checkbox"/> LB ※ 16:9 <input type="checkbox"/>	接続するテレビのタイプに合わせて設定します。	P.60
	プログレッシブ再生	「入」 「切」 ※	接続するテレビがプログレッシブスキャン方式に対応している場合は、「入」にすると高密度の映像が楽しめます。対応していない場合は、「切」にしてください。	P.60
	DVD-AUDIO (ディスクを入れないときのみ選択できます。)	AUDIO ※ VIDEO	DVD オーディオには、DVD-AUDIO と DVD-VIDEO の両方が記録されているものがあります。このうち、どちらを優先して再生するかを設定します。	P.40
視聴制限設定 (パレンタル) 	パスワード	4ケタのパスワードを入力	視聴制限設定の「レベル」と「国コード」を変更するときに必要な、4ケタのパスワードを設定します。パスワードを忘れたときは、数字ボタンのかわりに <input type="checkbox"/> を4回連続して押せば解除できます。	P.61
	レベル	レベル1～8切※	DVD ソフトの視聴制限のレベルを設定します。	P.61
	国コード	アメリカ カナダ 日本※ …	ディスクが指定している視聴制限の国コードを設定します。	P.61
音声出力設定 	<input type="checkbox"/> DIGITAL 出力	ビットストリーム※ D-PCM	プロジェクター用デジタル音声出力端子（光デジタル）に他の機器を接続したときは、他の機器に合った音声出力に設定することができます。	P.88
ディスク言語設定 	音声言語	日本語 英語※ オリジナル その他	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。 オリジナル …… ディスクの最優先言語で再生したいときに設定します。	P.61
	字幕言語	日本語※ 英語 オート その他	テレビに表示される字幕言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。 オート …… 音声言語に合わせて自動的に字幕を表示します。(例: 音声言語で日本語を選んでいるとき、日本語の音声で再生されたときは、字幕を表示しません。英語など日本語以外の音声で再生されたときは、日本語の字幕を表示します。)	P.61
	メニュー言語	JA ※ …	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。	P.62

(※は、お買いあげ時の設定)

7章 DVDの初期設定を変える(続き)

■ 接続するテレビの画面サイズについて

選択項目	設定内容
4:3 PS	<p>ワイド画像(16:9記録)のディスクを再生したとき、画像の左右をカット(パンスキャン)して、4:3のサイズで映像を出力します。違和感の少ない画像を楽しむことができます。ただし、パンスキャン[PS]指定のないワイド画像(16:9記録)のディスクは、4:3 LBで再生されます。</p>  <p>4:3画像のディスクは、そのまま4:3で再生されます。</p>
4:3 LB	<p>ワイド画像(16:9記録)のディスクを再生したとき、画像の上下に黒い帯を入れて、4:3のサイズで映像を出力します。ワイド画像(16:9記録)の全体を楽しむことができます。</p>  <p>4:3画像のディスクは、そのまま4:3で再生されます。</p>
16:9	<p>ワイド画像(16:9記録)のディスクを再生したとき、ワイド画像(16:9記録)のサイズで出力します。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 4:3画像のディスクを再生したときは、接続したテレビの設定により表示が変わります。 4:3のテレビを接続した状態で16:9を選んでいるとき、ワイド画像(16:9記録)のディスクを再生すると、縦長の画面になります。

お知らせ
 画像の形が固定されているディスクでは、テレビの画面サイズを変更しても、画像の形は変わりません。

■ プログレッシブ再生の設定について

プログレッシブ対応のテレビに、D端子ケーブルまたはコンポーネントケーブルで接続し、ディスクを再生すると、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。

選択項目	設定内容
入 (プログレッシブ) ※1	<p>プログレッシブ対応のテレビに接続したときはこの設定にします。 プログレッシブ方式で映像を出力し、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。</p>
切 (インターレース) ※2	<p>プログレッシブ対応されていないテレビに接続したときはこの設定にします。 インターレース方式で映像が出力されます。</p>

※1: プログレッシブ
 とび越し走査(インターレース)しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

※2: インターレース(とび越し走査)
 525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドと言います。)
 次に偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームと言います。)を作っていく方式のことです。

プログレッシブ対応されていないテレビと接続したときのお願

この製品の「プログレッシブ再生」の設定を「入」にすると、テレビ映像が出力されなくなります。そのときは、付属の映像コードを接続したあと、テレビをビデオ入力に切り換えて「プログレッシブ再生」の設定を「切」にしてください。

プログレッシブ対応テレビの互換性について

一部のプログレッシブ対応テレビは、この製品と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。不具合が生じた場合は、「プログレッシブ再生」の設定を「切」にしてください。

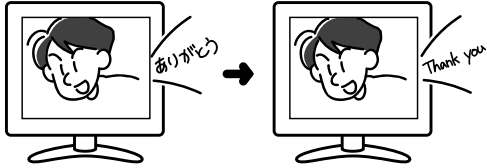
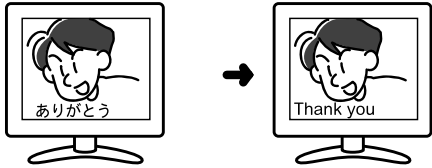
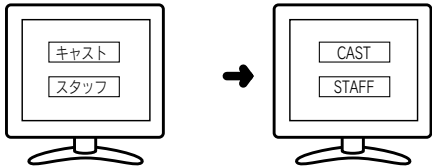
■ 視聴制限 (パレンタル) レベルについて

選択項目	設定内容		
レベル1	子供向けディスクを再生することができます。 成人向けディスクと一般向けディスク (R指定を含む) は再生できません。 ・レベル1のディスクは誰でも楽しめる内容です。		
レベル2～3	子供向けディスクと一般向けディスク (R指定を除く) を再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き (R指定) ディスクは再生できません。		
レベル4～7	子供向けディスクと一般向けディスク (R指定を含む) を再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。 ・レベル4～7のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。		
レベル8	すべてのディスクを制限なしに再生することができます。 ・レベル8のディスクは成人しか見ることができない内容です。		
「切」	視聴制限を解除します。		
国コード	ディスクが指定している視聴制限の国コードです。		
	アメリカ	スウェーデン	マレーシア
	カナダ	オランダ	インドネシア
	日本	ノルウェー	台湾
	ドイツ	デンマーク	フィリピン
	フランス	フィンランド	オーストラリア
	イギリス	ベルギー	ロシア
	イタリア	香港	中国
	スペイン	シンガポール	
	スイス	タイ	

お知らせ

- 初めてパスワードを入力するときは、任意の4ケタの数字 (例: 1234) を入力すると、その数字がパスワードとして登録されます。次からパスワードを入力するときは、「1234」と入力してください。
- 視聴制限が記録されているディスクを再生中に、見ることができない場面では、視聴制限の一時変更画面が表示されることがあります。そのときは、パスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

■ ディスク言語について

選択項目	設定内容
音声言語	再生したい音声の言語を設定します。 優先的に設定した言語でセリフやナレーションが聞こえます。 日本語に設定したとき 英語に設定したとき 
字幕言語	再生したい字幕の言語を設定します。 優先的に設定した言語で字幕が表示されます。 日本語に設定したとき 英語に設定したとき 
メニュー言語	再生したいメニューの表示言語を設定します。 優先的に設定した言語でメニュー画面が表示されます。 日本語に設定したとき 英語に設定したとき 

7章 DVDの初期設定を変える(続き)

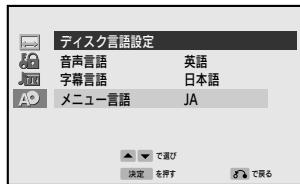
アンプの初期設定を変える

■「その他」の言語、「メニュー言語」の設定について

例) メニュー言語に、HU (ハンガリー語) を選ぶ場合
設定したいメニュー言語の言語コードを確認する。
(言語コード一覧表 P.90)

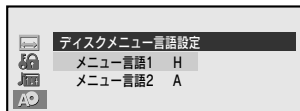
1

初期設定画面で「ディスク言語設定」を選んだあと (P.58: 操作 1 ~ 4)、
「メニュー言語」を選び
(ENTER) (中央) を押す。



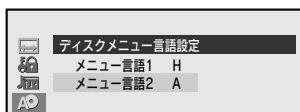
2

(ENTER) (左、右) を押して、
1文字目のアルファベット
「H」を選ぶ。



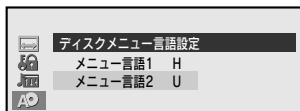
3

(ENTER) (上、下) を押して、
カーソルを2文字目に
移動させる。



4

(ENTER) (左、右) を押して、
2文字目のアルファベット
「U」を選ぶ。



5

(ENTER) (中央) を押す。

6

リターンを2回押す。

設定した内容が登録されます。

アンプの初期設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

接続したスピーカーにあわせて、アンプのいろいろな初期設定を変更することができます。

- スピーカーサイズの設定 (P.63)
- スピーカーディレイの設定 (P.64)
- スピーカー音量レベルの設定 (P.65)
- テストトーンでの確認 (P.66)
- クロスオーバー周波数の設定 (P.67)

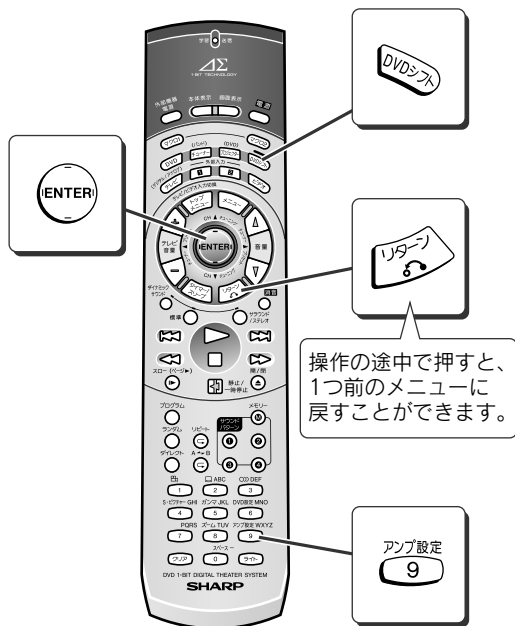
例えば、右のサラウンドスピーカーが視聴位置から3m離れているときは、次のような方法で設定を変更してください。(SRを調整します。)

- 「スピーカーディレイの設定」で右のサラウンドスピーカー (SR) の設定を 3.0m にします。(P.64)
- 他のスピーカーに比べて少し遠いので、「スピーカー音量レベルの設定」で右のサラウンドスピーカー (SR) の音量レベルを少し大きくします。(P.65)
- 「テストトーンでの確認」で各スピーカーの音を確認します。(P.66)

設定方法

お知らせ.....
SACD/DVD オーディオの再生中に、アンプの初期設定を変えることはできません。

フロントスピーカー、センタースピーカー、サラウンドスピーカーのスピーカーサイズの設定を変更することができます。また、センタースピーカー、サラウンドスピーカー、サブウーハーから音を出さないように設定することもできます。



ご注意
センタースピーカーやサラウンドスピーカーを接続しないときは、スピーカーサイズの設定を「C-NO」、^{ステレオ}「S-NO」に切り換えてください。接続していないときに、センタースピーカーやサラウンドスピーカーから音が出るように設定していると、保護回路が働いて電源が切れることがあります。

■ スピーカーサイズの設定

1 を押す。

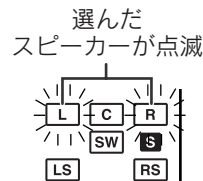
2 が点灯中 (約7秒) に…
 を押す。



3 10秒以内に…
 (上、下) で「^{サイズ}SP SIZE」を選び、 (中央) を押す。



4 10秒以内に…
 (上、下) を押して、設定したいスピーカーを選ぶ。



5 10秒以内に…
 (左、右) を押して、スピーカーサイズを選ぶ。



他のスピーカーを設定するときは、操作 **4** からくり返してください。

6 を2回押す。

アンプの初期設定を終了します。

^{ラージ}「LARGE」を選んだときは、そのチャンネル信号の全帯域がそのスピーカーに出力されます。

^{スモール}「SMALL」を選んだときは、そのチャンネル信号のクロスオーバー周波数 (P.67) の設定値以下の帯域がサブウーハーに出力されます。

スピーカーの種類	スピーカーサイズ	
フロントスピーカー 「左」「右」	F-LARGE*	大口徑
	F-SMALL	小口徑
センタースピーカー	C-LARGE*	大口徑
	C-SMALL	小口徑
	C-NO	切
サラウンドスピーカー 「左」「右」	S-LARGE*	大口徑
	S-SMALL	小口徑
	S-NO	切
サブウーハー	SW-YES*	入
	SW-NO	切

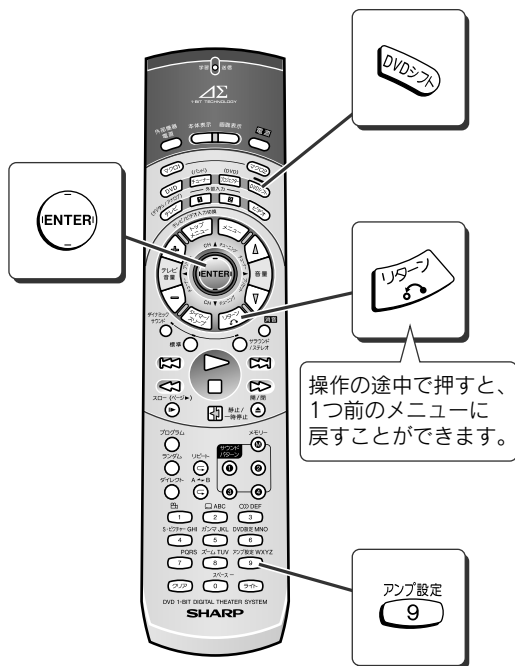
*印は、お買いあげ時の設定です。

お知らせ

- スピーカーサイズの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」や「VIRTUAL」^{バーチャル}のときは、サブウーハーの設定しかできません。
- 「F-SMALL」と「SW-NO」を組み合せることはできません。「F-SMALL」^{スモール}にしていて「SW-NO」^{スモール}に設定すると、「F-SMALL」が「F-LARGE」^{ラージ}に切り換わります。「SW-NO」^{スモール}にしていて「F-SMALL」^{スモール}に設定すると、「SW-NO」^{スモール}が「SW-YES」^{イエス}に切り換わります。これは、低域の不足を補うためです。
- DVDオーディオやSACDのディスクによっては、スピーカーサイズを「SMALL」^{スモール}に設定してもサブウーハーから音がでないものがあります。

7章 アンプの初期設定を変える (続き)

スピーカーディレイを調整すると、スピーカーとの距離のちがいによる音の遅延を補正して各スピーカーを等距離に設置できないときでも、等距離に設置したときと同じような効果が得られます。



■ スピーカーディレイの設定

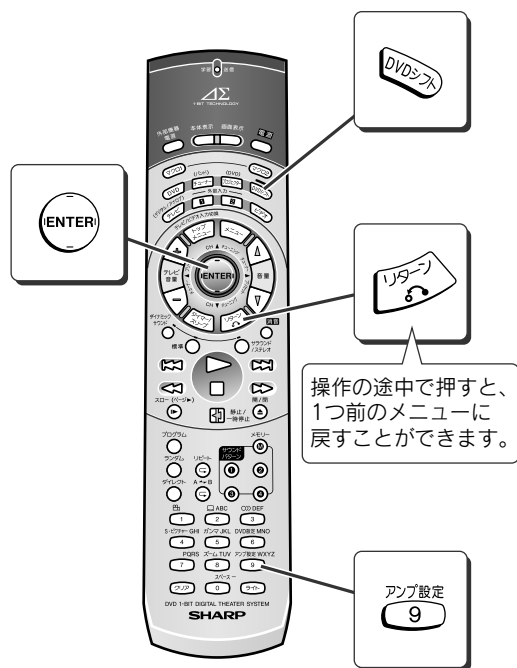
- 1 を押す。
- 2 が点灯中 (約7秒) に…
アンプ設定 を押す。
- 3 10秒以内に…
 (上、下) で「SP DELAY」^{ディレイ}を選び、 (中央) を押す。
- 4 30秒以内に…
 (上、下) を押して、設定したいスピーカーを選ぶ。 選んだスピーカーが点滅
- 5 30秒以内に…
 (左、右) で距離を選ぶ。
 - 距離の設定は、0.1m単位で切り換えることができます。
 - 他のスピーカーの距離を設定するときは、操作 **4** からくり返してください。
 点滅
- 6 を2回押す。
アンプの初期設定を終了します。

スピーカーの種類	調整範囲	初期値
FL フロントスピーカー「左」	0.1～9.0m	2m
CT センタースピーカー	0.1～9.0m	2m
FR フロントスピーカー「右」	0.1～9.0m	2m
SR サラウンドスピーカー「右」	0.1～9.0m	2m
SL サラウンドスピーカー「左」	0.1～9.0m	2m
SW サブウーハー	0.1～9.0m	2m

お知らせ ……………

- スピーカーディレイの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドが「STEREO」や「VIRTUAL」^{バーチャルステレオ}のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの設定しかできません。
- サブウーハーの距離の設定を変更すると、アンプ内蔵サブウーハー出力端子に接続されたサブウーハーも同じ設定になります。別々に設定することはできません。
- DVD オーディオ、SACDの再生時は、スピーカーディレイの設定は無効になります。SACDのCDレイヤーでは有効になります。

各スピーカーから聞こえる大きさが合っていないときは、同じような音量レベルに調整することができます。



■ スピーカー音量レベルの設定

- 1 **DVDシフト** を押す。
- 2 **DVDシフト** が点灯中（約7秒）に…
アンプ設定 **9** を押す。
- 3 10秒以内に…
ENTER (上、下) で「SP LEVEL」
レベル
を選び、**ENTER** (中央) を押す。
- 4 10秒以内に…
ENTER (上、下) を押して、
設定したいスピーカーを選ぶ。
選んだスピーカーが点滅
- 5 10秒以内に…
ENTER (左、右) を押して、
レベルを調整する。
点滅
- 6 **リターン** を2回押す。
アンプの初期設定を終了します。

スピーカーの種類	調整範囲	初期値
FL フロント スピーカー 「左」	-10dB ~ +10dB	0dB
CT センター スピーカー	-10dB ~ +10dB	0dB
FR フロント スピーカー 「右」	-10dB ~ +10dB	0dB
SR サラウンド スピーカー 「右」	-10dB ~ +10dB	0dB
SL サラウンド スピーカー 「左」	-10dB ~ +10dB	0dB
SW サブウーハー	-10dB ~ +10dB	0dB

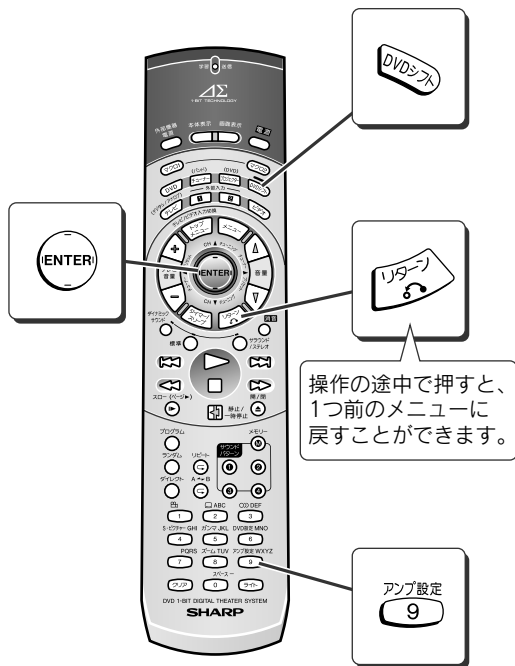
お知らせ

- スピーカー音量レベルの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」^{ステレオ}や「VIRTUAL」^{バーチャル}のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの設定しかできません。
- サブウーハーの音が大きすぎて歪むときは、サブウーハーのレベルを下げてください。
- サブウーハーのレベルの設定を変更すると、アンプ内蔵サブウーハー出力端子に接続されたサブウーハーも同じ設定になります。別々に設定することはできません。

7章 アンプの初期設定を変える (続き)

アンプの初期設定を変える

調整したあとは、各スピーカーに一定音（「ザー」という音）を出し、音の確認ができます。
 このとき、「スピーカー音量レベルの設定」（P.65）で調整した音量レベルを再調整することができます。



■ テストトーンでの確認

各スピーカーの音量感が同じになるように調整してください。

1 **DVDテスト** を押す。

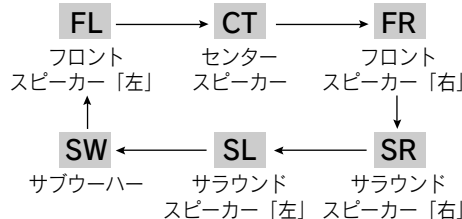
2 **DVDテスト** が点灯中（約7秒）に…
アンプ設定 9 を押す。



10秒以内に…
ENTER (上、下) で **トーン** を選び、**ENTER** (中央) を押す。



3 フロントスピーカー「左」から順に、2秒間のテストトーン（「ザー」という音）を各スピーカーにくり返し出力します。



4 **スピーカー?** を2回押す。

アンプの初期設定を終了します。

お知らせ

- テストトーンは、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」や「VIRTUAL STEREO」のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの確認しかできません。
- スピーカーサイズの設定で、NO（切）を選んだスピーカーはテストトーンができません。

レベル調整が合っていないときは

テストトーン出力中に…

ENTER (左、右) を押して、スピーカーレベルを調整します。



ENTER (上、下) を押すと、スピーカーを選ぶことができます。

初期設定

■ クロスオーバー周波数の設定



サブウーハーから再生される音の高音域成分をカットする周波数をかえて、フロントスピーカーとのつながりを調整します。スピーカー設定が「SMALL」の場合には、そのスピーカーから出力される低域成分がカットされます。目安として、フロントスピーカーの最低周波数（再生可能な最も低い周波数）の少し高めに設定します。

1  を押す。

2  が点灯中（約7秒）に…
9  を押す。




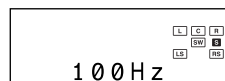
3 10秒以内に…

3  (上、下) で「X-FREQ」を選び、 (中央) を押す。



4 10秒以内に…

4  (左、右) を押して、設定したい周波数を選ぶ。



4

調整できる周波数	設定する目安
80Hz	フロントスピーカーの再生可能な最も低い周波数が80Hz以下のとき
100Hz ※	フロントスピーカーの再生可能な最も低い周波数が80～100Hzのとき
120Hz	フロントスピーカーの再生可能な最も低い周波数が100～120Hzのとき
150Hz	フロントスピーカーの再生可能な最も低い周波数が120～150Hzのとき

※は、お買いあげ時の設定


5  を2回押す。



アンプの初期設定を終了します。

DVDオーディオの再生時は、クロスオーバー周波数の設定は無効になります。

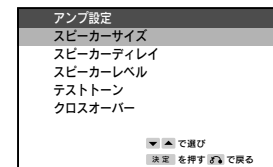
ディスクの停止中には、テレビ画面でもアンプ設定ができます。



1  を押す。


2 を押したあと…
 を押す。

3  が点灯中（約7秒）に…
9  を押す。

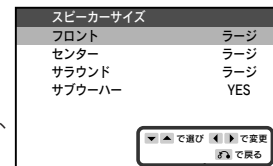
アンプ設定画面が表示されます。



4  (上、下) を押して、項目を選び、 (中央) を押す。

5  (上、下、左、右) を押して、設定を変更する。

続けて他の設定を変更するときは、操作4からくり返してください。



指示に従い操作をくり返す。
(くり返す回数は設定項目により異なります。)

6  を2回押す。

アンプの初期設定を終了します。

8章 タイマー再生について

設定した時刻に、CDなどのディスクやラジオ放送を聞くことができます。(タイマー再生)
この製品には、「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類があります。

ワンスタイマーとは？

1回だけタイマー動作させることができます。

こんなときに便利

その日だけのラジオ放送を聞くときなど…
(終了後、タイマー設定は解除されます。)

デイリータイマーとは？

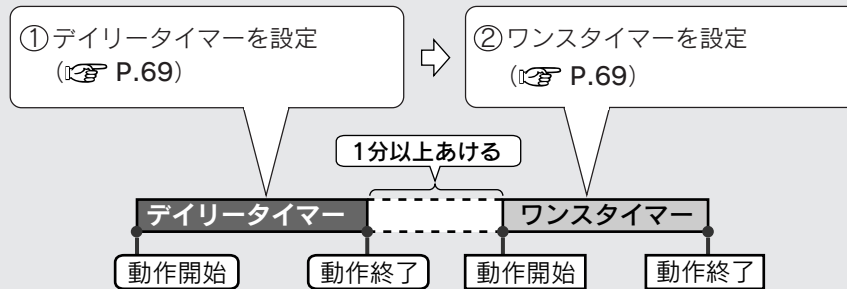
毎日同じ時刻にタイマー動作させることができます。

こんなときに便利

毎朝の目覚ましとして使ったり、毎日同じ時刻のラジオ放送を聞くときなど…

『ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用可能』

たとえば、デイリータイマーで毎朝目覚ましとして使いながら、ワンスタイマーで、その日のラジオ放送を聞くことができます。



- デイリータイマーとワンスタイマーの開始時刻を同じ時刻に設定すると、ワンスタイマーが優先されます。
- デイリータイマーとワンスタイマーの終了時刻と開始時刻の間隔は1分以上あけてください。時間が重なると、後から動作する方のタイマーは動作しません。

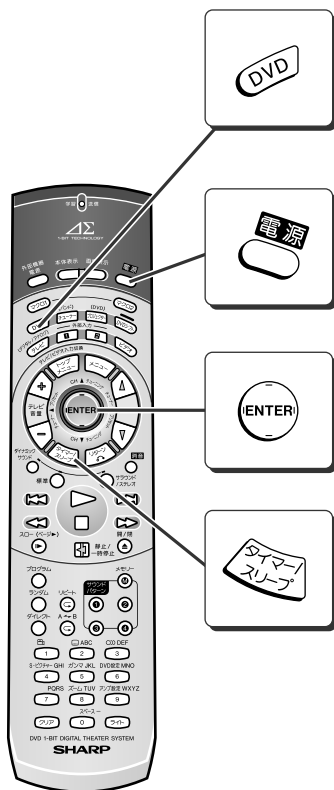
■ タイマーを使う前に

- 1 時計を合わせる。(P.26)
時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。
- 2 再生の準備をする。
 - 再生に必要なディスクを入れてください。
 - ラジオ放送を聞くときは、放送局を登録してください。(P.52)

お知らせ

- メニュー画面の表示されるDVDでは、タイマー再生をしてもメニュー画面で止まったままになります。
- タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、時計が止まり、タイマー設定も解除されます。そのときは、もう一度、時計設定とタイマー設定をやり直してください。
- 他の機器を、この製品のタイマーで操作することはできません。
- タイマーの開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生は始まりません。

タイマー再生を使う



- 1 電源を入れて、**DVD** を押す。
- 2 **タイマー** を押す。
- 3 10秒以内に… **ENTER** (上、下) を押して、
タイマー ワンス “**TIMER ONCE**” または タイマー デイリー “**TIMER DAILY**” を
 選び、**ENTER** (中央) を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
TIMER ONCE	TIMER DAILY
- 4 10秒以内に… **ENTER** (上、下) を押して、
ワンス セット “**ONCE SET**” または デイリー セット “**DAILY SET**” を
 選び、**ENTER** (中央) を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
ONCE SET	DAILY SET
- 5 **ENTER** (左、右) を押して、
 開始時刻の「時」を
 合わせ、**ENTER** (中央) を押す。
- 6 **ENTER** (左、右) を押して、
 開始時刻の「分」を
 合わせ、**ENTER** (中央) を押す。
- 7 操作 **5**～**6** と同じ
 手順で、終了時刻を
 設定する。

ENTER (左、右) を押して、聞きたい入力を選び、**ENTER** (中央) を押す。



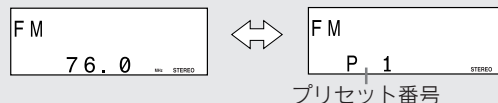
「TV」または「AUX1」、「AUX2」、「VTR」を選んだときは、他の機器とこの製品を接続して、それぞれのタイマーを設定してください。

8

チューナー 「TUNER」を選んだときは…

ENTER (左、右) を押して、希望の放送局を選び、**ENTER** (中央) を押す。

放送局が登録されていないと、“NO P.SET” と表示され、設定操作が終了します。このときは、放送局を登録したあと、操作 **1** からやり直してください。



9

ENTER (左、右) を押して、音量を設定し、**ENTER** (中央) を
 押す。

音量をあまり大きくしないように注意してください。

10

電源 を押して、電源を切る。

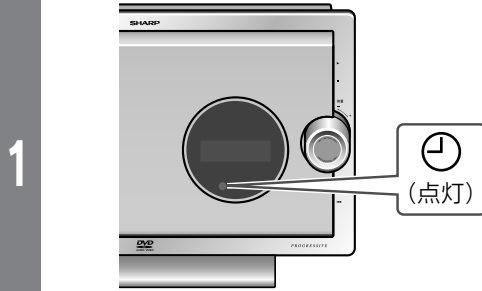
- タイマーの待機状態になります。(タイマー表示が点灯します。P.70)
- タイマーの設定内容は、一度設定すると覚えています。

8章 タイマー設定したあとの動作について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

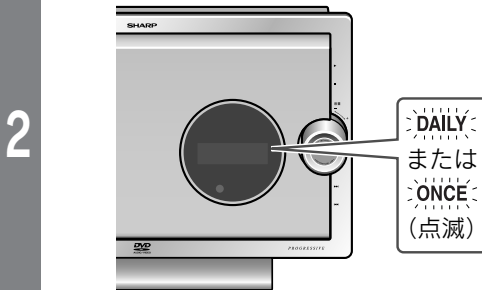
タイマー設定したあとの動作について

タイマーを設定したあとは…



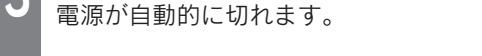
- タイマーの待機状態になっています。
- “⌚”表示が点灯しないときは、電源を入れてタイマー設定をやり直してください。

タイマー開始時刻になると…



タイマー再生が始まります。
音量は徐々に大きくなります。

タイマー終了時刻になると…



電源が自動的に切れます。

タイマーの待機状態のときに…

ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定内容を確認したいとき

- 1 を押す。
- 2 (上、下) で “^{タイマー ワンス}TIMER ONCE” または “^{タイマー デイリー}TIMER DAILY” を選び、 (中央) を押す。
- 3 (上、下) で “^{ワンス コール}ONCE CALL” または “^{デイリー コール}DAILY CALL” を選び、 (中央) を押す。
設定内容が順に表示されます。

ワンスタイマーまたはデイリータイマーを解除したいとき

- 1 を押す。
- 2 (上、下) で “^{タイマー ワンス}TIMER ONCE” または “^{タイマー デイリー}TIMER DAILY” を選び、 (中央) を押す。
- 3 (上、下) で “^{ワンス オフ}ONCE OFF” または “^{デイリー オフ}DAILY OFF” を選び、 (中央) を押す。
タイマーは解除されます。
(設定した内容は消えません。)

タイマー動作が終わったあとに、同じ設定内容で再びタイマーを使うとき…

ワンスタイマーでは

タイマー設定が解除されて、“^{ワンス オフ}ONCE OFF”の状態になります。

- 1 電源を入れて、 を押す。
- 2 (上、下) で “^{タイマー ワンス}TIMER ONCE” を選び、 (中央) を押す。
- 3 (上、下) で “^{ワンス オン}ONCE ON” を選び、 (中央) を押す。
- 4 電源を切る。

デイリータイマーでは

電源を切っておくだけで、次の日も同じ時刻になると、再びタイマーが動作します。

デイリータイマーの設定を解除するまで、毎日タイマーが動作します。
使わないときは、デイリータイマーを解除してください。

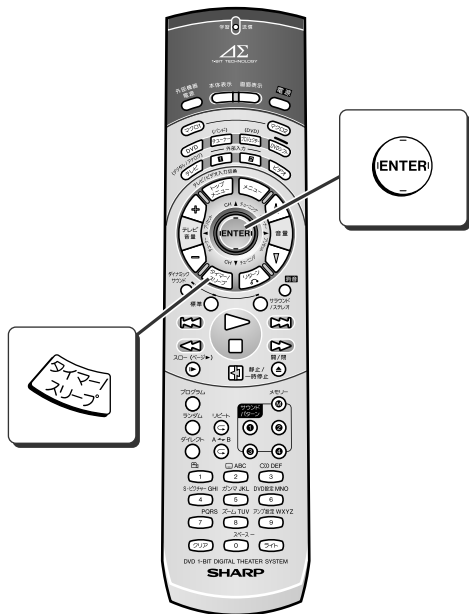
再び、同じ内容でデイリータイマーを設定するときは、左の操作で “^{タイマー}TIMER ONCE” のかわりに “^{ワンス}TIMER DAILY” を “^{ワンス オン}ONCE ON” のかわりに “^{デイリー オン}DAILY ON” を選んでください。

おやすみタイマーを使う



DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX50L

8章


DVDやCDなどのディスクや、ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。(スリープ)



1 再生中に、を押す。


2 10秒以内に…
 (上、下) を押して、“SLEEP SET” を選び、
 (中央) を押す。

SLEEP SET

3  (左、右) を押して、スリープ時間を設定する。

SLEEP 2:00

- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

4  (中央) を押す。

SLEEP 2:00



SLEEP 点灯

スリープ動作が始まります。

スリープ終了時刻になると再生が終わり、電源が切れます。

終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには



1. スリープ動作中に、を押す。
2. 10秒以内に… (上、下) を押して、“SLEEP” を選ぶ。

SLEEP 1:57 残り時間

- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- 残り時間を表示中に、左の操作 **2**～**4** で時間を変更することができます。


■ スリープを解除するには電源を切ると、スリープは解除されます。

電源を切らずに、スリープだけを解除することもできます。

1. スリープ動作中に、を押す。
2. 10秒以内に… (上、下) を押して、“SLEEP OFF” を選ぶ。

SLEEP OFF

3. 10秒以内に…

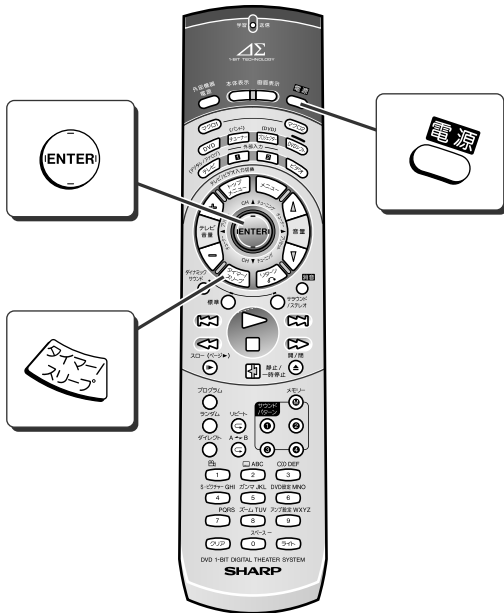
 (中央) を押す。
スリープ (“SLEEP” 消灯)

8章 おやすみタイマーとタイマー再生を組み合わせる

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

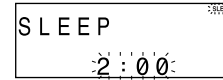
おやすみタイマーと
タイマー再生を組み合わせる

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

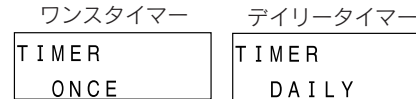


タイマー

1 スリープを設定する。
(P.71 : 操作 1 ~ 4)
スリープ動作が始まります。

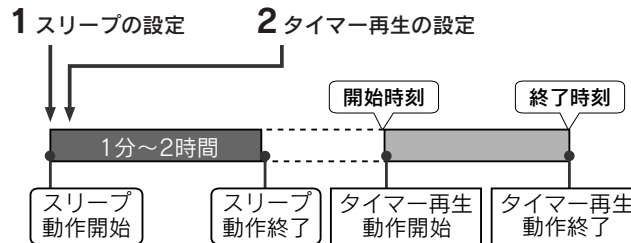


2 タイマー再生を設定する。
(P.69 : 操作 1 ~ 9)



スリープ設定時間にタイマー再生の開始時刻が重ならないように設定してください。

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

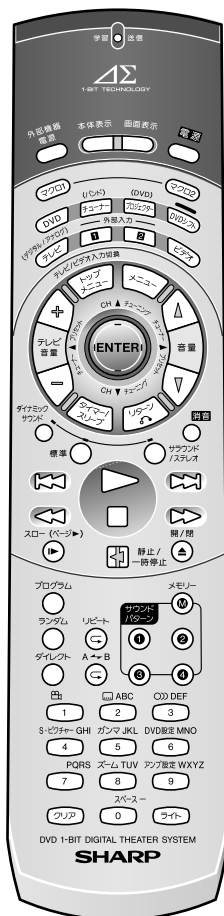


リモコンでできるいろいろな操作

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

リモコンで、テレビやビデオなどの他の機器も操作できます。
またサラウンド、音量などの設定内容やよく使う複数の操作を1つのボタンに登録させたり、他の機器のリモコン操作を学習させることができます。

	ページ
テレビやビデオを操作する	74
テレビやビデオのメーカー設定を変える ...	75
音量・サラウンド・アンプの 設定内容を登録する	76
連続した複数の操作を マクロボタンに登録する	77
このリモコンに他の機器の リモコン操作を学習させる	79
リモコンを初期設定に戻す	83



音量・サラウンド・アンプ設定 メモリー機能

設定した音量・サラウンド・アンプの設定内容を登録し、ワンタッチで呼び出すことができます。(最大4つまで登録できます。)

マクロ機能

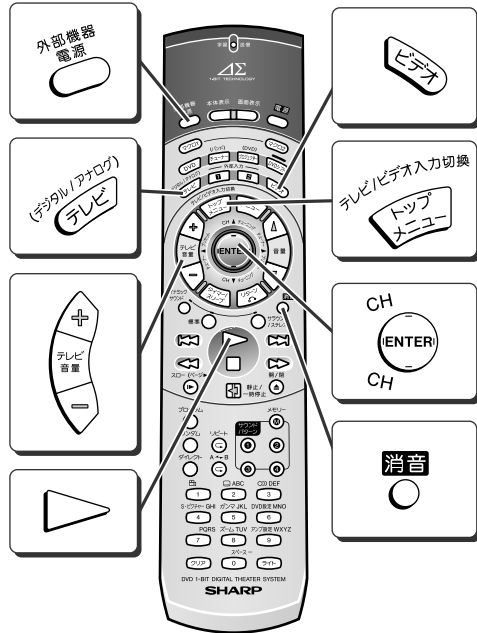
複数の操作を1つのボタンに登録させて、最大16の連続した操作を1つのボタンで操作することができます。

学習機能

他の機器のリモコン操作を登録して、他の機器を操作することができます。(最大120件) 学習できる機能は、1つのボタンに対して1つの機能です。

9章 テレビやビデオを操作する

お買いあげ時は、シャープ製のテレビやビデオを操作できるようになっています。他のメーカーのテレビやビデオを操作するときは、リモコンの登録内容を変更してください。(P.75)



お知らせ
シャープ製のテレビやビデオでも、一部の機種は操作できないものがあります。そのときは、テレビやビデオのメーカー設定を変えたり、(P.75) リモコンにその機器の操作を学習させたり (P.79) することで操作できるようになります。

■ テレビを見る

- 1 **テレビ** を押す。
- 2 リモコンをテレビに向けて…
外部機器電源 を押して、テレビの電源を入れる。
- 3 **ENTER** (上、下) を押して、テレビのチャンネルを合わせる。

■ ビデオを見る

- 1 **テレビ** を押す。
- 2 リモコンをテレビに向けて…
テレビビデオ入力切替 を押して、テレビの入力を切り換える。
- 3 **ビデオ** を押す。
- 4 **外部機器電源** を押して、ビデオの電源を入れる。
- 5 **▶** を押す。

テレビを見るときに使用できる
その他のボタン

操作	ボタン
音量調整	
音を消す	
入力切換	

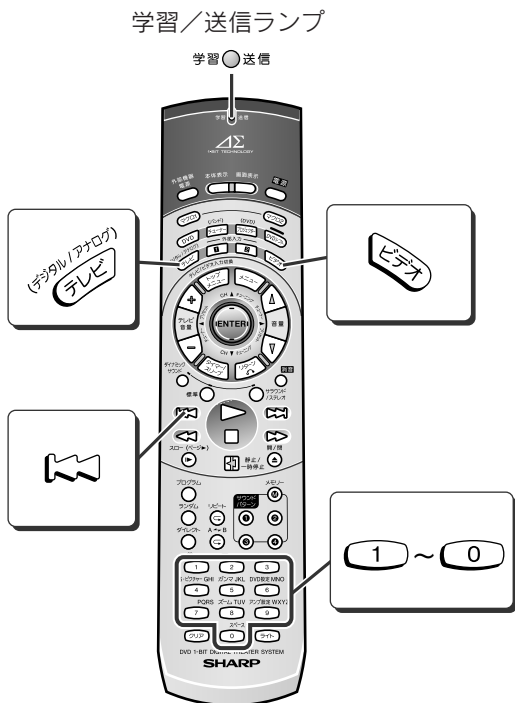
ビデオを見るときに使用できる
その他のボタン

操作	ボタン
音量調整	
停止	
一時停止	
巻戻し	
早送り	
一時停止	
チャンネル切換	
入力切換	

テレビやビデオのメーカー設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

シャープ製以外のテレビやビデオまたは、シャープ製でも操作できないテレビやビデオは、メーカー設定を変えるとリモコンで操作ができるようになります。テレビとビデオの登録は別々に設定します。



テレビの設定を変える

テレビを押したまま、
電源を押す。

ビデオの設定を変える

ビデオを押したまま、
電源を押す。

1

テレビまたはビデオを
押すと…

学習●送信
(点灯)

➡

テレビまたはビデオを
押したままで、電源を押すと…

学習○送信
(消灯)

➡

指を離すと…

学習●送信
(点灯)

2

学習/送信ランプが点灯中 (30秒以内) に…

①～⑩で、メーカー設定番号 (3ケタ) を入力する。

- 学習/送信ランプが消灯して、設定が終了します。
- 設定したあと、正しく動作するか、確かめてください。

お知らせ

- メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してみてください。操作できる番号を選んでください。
- 操作の途中で30秒以上たつと登録されません。そのときは、もう一度登録してください。
- メーカー番号を登録すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの乾電池を交換したときは、メーカー番号がお買いあげ時の設定に戻る場合があります。そのときは、もう一度登録してください。
- テレビやビデオによっては、設定できないものがあります。また、設定できても一部のボタンが使えないことがあります。

メーカー名	テレビの設定番号	ビデオの設定番号
シャープ	216(*), 217	396(*), 397, 398, 399
松下電器	187, 188, 189, 190	374, 375, 376, 377, 378
日本ビクター	153, 154, 155, 156, 157	342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350
ソニー	218, 219, 220, 221, 222, 223	402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 410, 411, 412, 413
三菱電機	170, 171, 172, 173	356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364
日立製作所	147, 148, 149, 150	339, 340, 341
東芝	213, 229	418, 419, 420
パイオニア	192, 193	_____
三洋電機	209, 210, 211, 212	391, 392, 393
富士通	136, 137, 138	_____
アイワ	100, 101	300, 301, 302
フナイ	133, 134, 135	329
NEC	176, 177	365, 366, 367
SAMSUNG	202, 203, 204, 205, 206, 207, 208	384, 385, 386, 387, 388, 389, 390

*お買いあげ時のメーカー番号は、テレビの場合216 (シャープ)、ビデオの場合396 (シャープ) に設定されています。

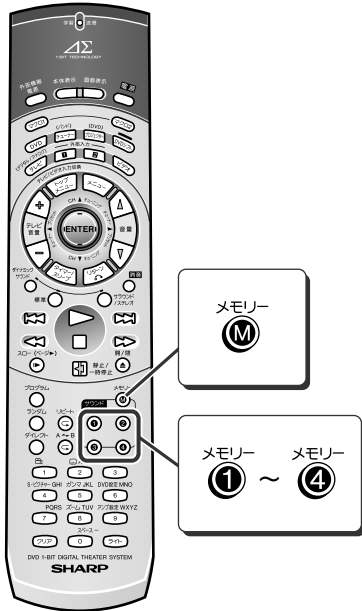
9章 音量・サラウンド・アンプの設定内容を登録する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

設定した音量・サラウンド・アンプの設定内容を登録して、ワンタッチで呼び出すことができます。

(最大4つまで登録できます。)

お買いあげ時は、^{メモリー}① ~ ^{メモリー}④ にあらかじめサラウンドなどの設定が登録されています。



お知らせ.....
DVDオーディオのオーディオパートやSACDのSACDレイヤー、またラジオ放送受信中はサラウンドパターンの登録や呼び出しはできません。

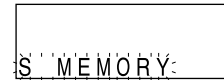
■ あらかじめ登録されている内容を変える

1 音量、サラウンド、アンプの設定をする。

- 音量調整 (P.27)
- サラウンド (P.54)
- アンプ設定 (P.62)

2 設定が終わったら...

^{メモリー} **M** を押す。



3 5秒以内に...

登録させたいサウンドパターン呼出しボタン (^{メモリー}① ~ ^{メモリー}④) を押す。

(例) ^{メモリー}① を押したとき



他のボタンに登録するには、操作**1**からの手順をくり返します。

■ 登録した内容を読み出す

1 登録したサウンドパターン呼出しボタン

(^{メモリー}① ~ ^{メモリー}④) を押す。

(例) ^{メモリー}① を押したとき



音量・サラウンド・アンプ設定は、登録した設定に変わります。

ドルビーデジタル方式・DTS方式・AAC方式などの5.1chソースを再生中は、サラウンドモードに「STADIUM」または「HALL」を登録しているサウンドパターンの呼び出しはできません。

お知らせ.....
サラウンド/ステレオモードを ^{メモリー}「STADIUM」や「HALL」に設定して登録させたときに、5.1ch音声やモノラル音声を再生したときは、サウンドモードは ^{メモリー}「STANDARD」になります。

お買いあげ時の設定について

サウンドパターン呼出しボタン1 ^{メモリー}①

- 音量：20dB
- ダイナミックサウンド：MOVIE1※
- アンプ設定：
 - スピーカーサイズ：
 - フロントスピーカー F-LARGE
 - センタースピーカー C-LARGE
 - サラウンドスピーカー S-LARGE
 - サブウーハー SW-YES
 - スピーカーディレイ：2m
 - スピーカーレベル：0dB
 - クロスオーバー周波数：100Hz

サウンドパターン呼出しボタン2 ^{メモリー}②

- 音量：20dB
- ダイナミックサウンド：MOVIE2※
- アンプ設定：
 - スピーカーサイズ：
 - フロントスピーカー F-LARGE
 - センタースピーカー C-LARGE
 - サラウンドスピーカー S-LARGE
 - サブウーハー SW-YES
 - スピーカーディレイ：2m
 - スピーカーレベル：0dB
 - クロスオーバー周波数：120Hz

サウンドパターン呼出しボタン3 ^{メモリー}③

- 音量：20dB
- ダイナミックサウンド：MUSIC1※
- アンプ設定：メモリーボタン1と同じ

サウンドパターン呼出しボタン4 ^{メモリー}④

- 音量：20dB
- ダイナミックサウンド：MUSIC2※
- アンプ設定：メモリーボタン2と同じ

※は、サラウンドモードを登録することもできます。

連続した複数の操作をマクロボタンに登録する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

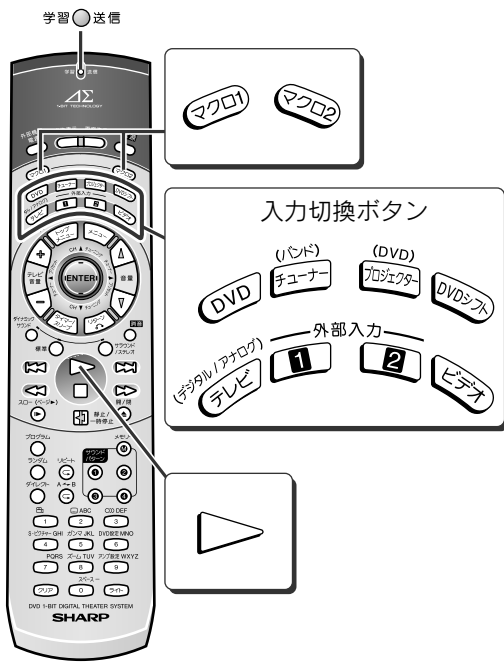
連続した複数の操作 (最大 16 操作) をリモコンの 1 つのボタンに登録させることができます。

(マクロ機能)

登録すると、マクロ1 または マクロ2 を押すだけで、連続した複数の操作をすることができます。

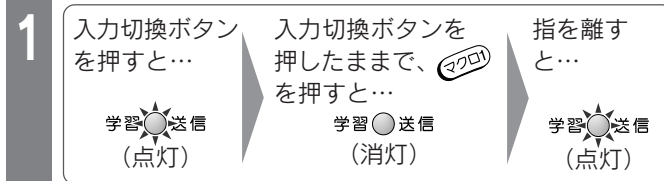
マクロ機能で、登録させることのできるマクロは 2 通りです。

学習/送信ランプ

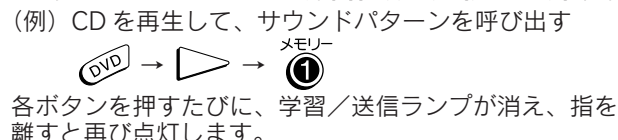


■ マクロボタンに連続操作を登録する

登録させたい操作のある入力切換ボタンを押したまま、マクロ1 を押す。



2 学習/送信ランプが点灯中 (30 秒以内) に... 登録させたいボタンを、操作順に連続して押す。



3 学習/送信ランプが点灯中 (30 秒以内) に... マクロ1 を押して終了する。

学習/送信ランプが2 回点滅し、登録した操作を実行します。

マクロ2 に登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

お買いあげ時の設定について

マクロ 1 ボタン	マクロ 2 ボタン
1 テレビ (シャープ製)	1 テレビ (シャープ製)
2 テレビ (シャープ製テレビの入力切換)	2 ENTER (上)
3 DVD	
4 再生	

お知らせ

- マクロを転送し終えるまで時間がかかる場合がありますので、学習/送信ランプが消えるまで、リモコンをリモコン受信部に向けておいてください。
- リモコンに学習させた操作 (P.79) がマクロに登録してあるときに、学習させた操作を消去するとマクロに登録させた操作は動かなくなります。このような場合は誤動作を防ぐため、再度マクロを登録させ直してください。
- マクロ信号は、1 秒間隔で次々に送信されます。そのため操作する機器によってはひとつの動作が 1 秒で完了せず、次の信号が読み取れない場合があります。このようなときは、マクロを登録させるときに連続したボタン操作の間でその入力切換ボタンを押すと、約 1 秒の間隔をさらにあけることができます。
- 連続して登録できるボタン操作は 16 個までです。それ以上のボタン操作は登録できません。
- 操作を間違ったときは、学習/送信ランプが3回点滅し、登録モードが解除されます。そのときは、はじめからやり直してください。
- マクロ1、マクロ2、メモリの機能は、マクロ登録できません。

連続した複数の操作をマクロボタンに登録する

リモコン

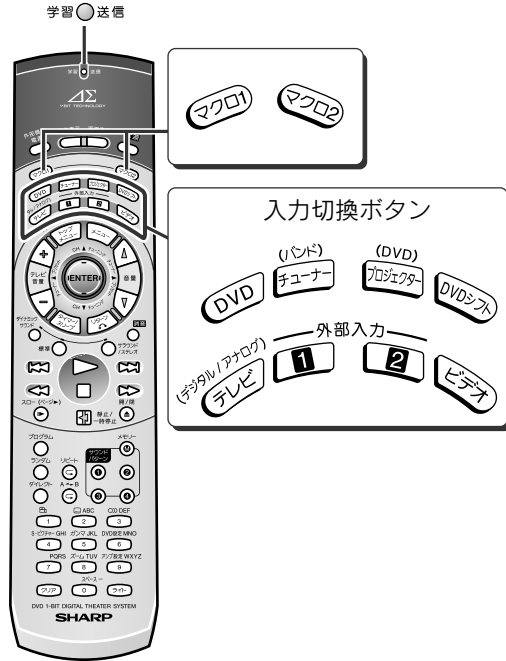
9章 連続した複数の操作をマクロボタンに登録する (続き)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

連続した複数の操作をマクロボタンに登録する

リモコン

学習/送信ランプ



登録させたマクロ操作を使う

- 1 **マクロ1** または **マクロ2** を押す。
登録させた操作が連続して行われます。

登録させたマクロ操作を消去する

消去したい操作のある入力の入力切換ボタンを押したまま、**マクロ1** を押す。

- 1 入力切換ボタンを押すと… 学習●送信 (点灯) → 入力切換ボタンを押したままで、**マクロ1** を押すと… 学習●送信 (消灯) → 指を離すと… 学習●送信 (点灯)

学習/送信ランプが点灯中 (30秒以内) に…

- 2 **マクロ1** をもう一度押す。
指を離すと、学習/送信ランプが2回点滅します。
これで **マクロ1** に登録したマクロは消去されます。

マクロ2 を消去するには、操作 **1** からの手順をくり返します。

ご注意 ………………
操作 **2** で **マクロ1** や **マクロ2** 以外のボタンを押すと、新しく登録させたいボタンとして書き込まれてしまいます。

このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる

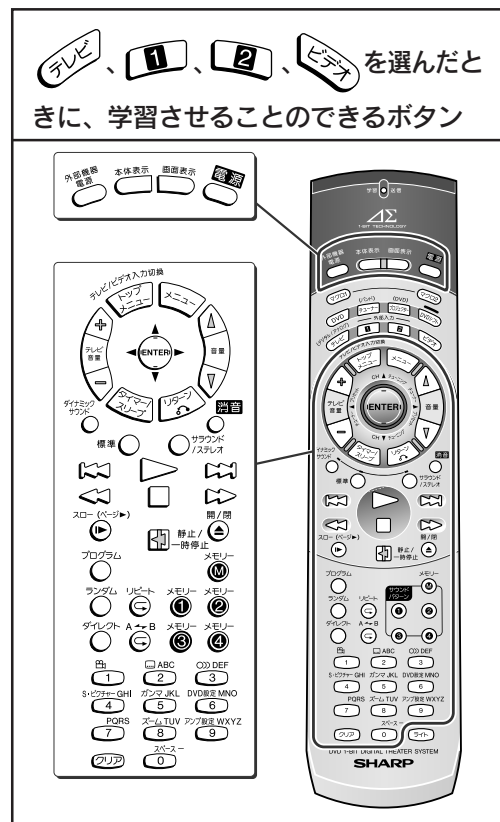
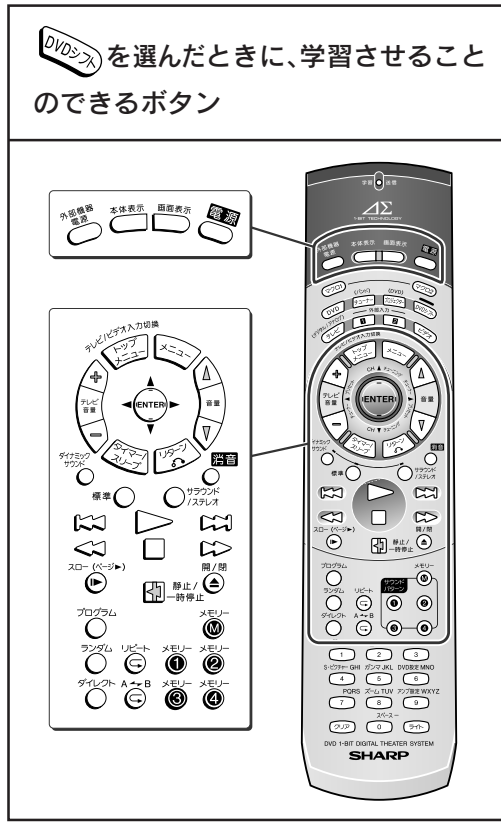
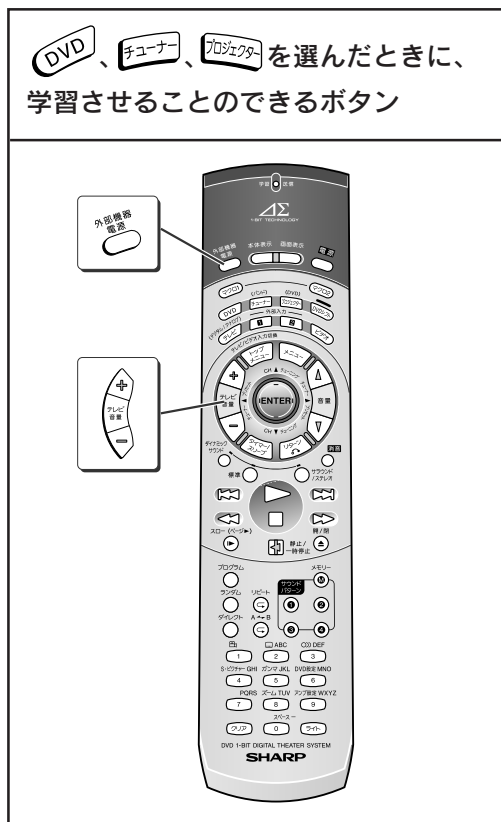
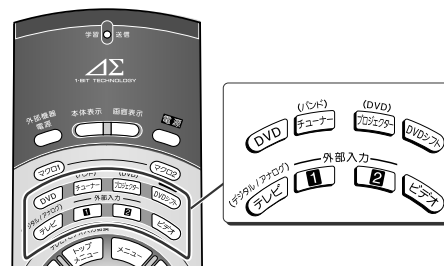
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

■ 学習操作について

本機のリモコンには、他の機器のリモコン操作を学習させ、他の機器を操作することができます。(学習機能)

■ 学習できるボタンについて

学習機能は、入力を切り換えてそれぞれの入力で、それぞれのボタンに学習させることができます。(学習させることができるボタンは、入力によって異なります。)



このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる

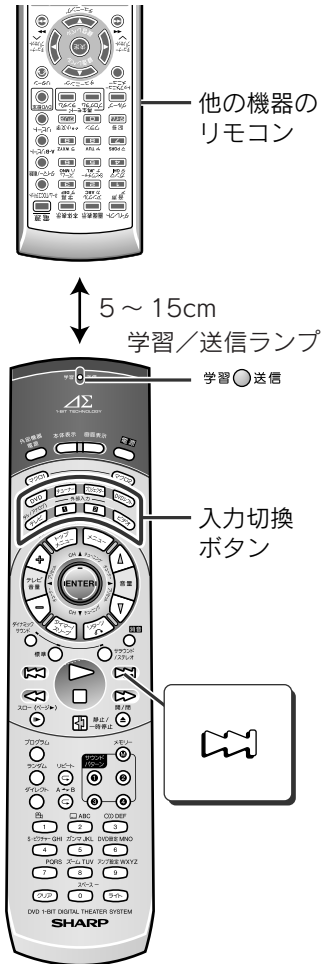
リモコン

9章 このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる (続き)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

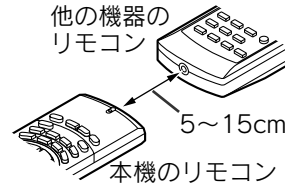
このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる

リモコン



■ 他の機器のリモコンの操作を学習させる

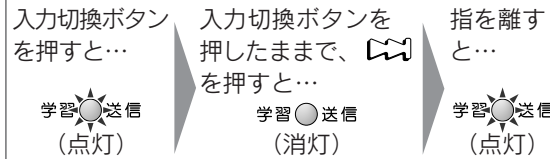
1 別の機器のリモコンと本機のリモコンを、5～15cm 離して置く。



2 学習させたい入力の入力切換ボタンを押したまま、を押す。



2



3

学習/送信ランプが点灯中 (30 秒以内) に…

学習させるボタンを押す。

- 学習させることのできる操作ボタンは、操作 **2** で押したボタンにより異なります。(P.79) ボタンを押すと学習/送信ランプが消え、指を離すと再び点灯します。
- 押すボタンを間違えたときは、同じボタンをもう一度押してください。学習/送信ランプが2回点滅し、学習モードが解除されます。

4

学習/送信ランプが点灯中 (30 秒以内) に…
他の機器のリモコンの学習させたいボタンを、学習/送信ランプが2回点滅するまで押し続ける。
 学習/送信ランプは2回点滅したあと、再び点灯します。

5

同じ入力で他の操作を学習させる場合は、操作 **3**～**4** をくり返す。

6

学習を終了するときは、操作 **2** で選んだ入力切換ボタンを押す。
 学習/送信ランプが消えて、学習モードは終了します。

■ 学習させたボタンで他の機器を操作する

1 入力切替ボタンを押して、操作したい入力にする。

2 リモコンを操作したい機器に向けて…
学習させたボタンを押す。

お知らせ

- 他の機器のリモコンの機能によっては学習できないものがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、学習させた操作が消えてしまうことがあります。そのときは、もう一度学習させてください。
- 各入力のすべてのボタンに学習させようとした場合に登録容量が足りなくなる場合があります。リモコンのメーカーや機種によっても学習させることができるボタンの数が違う場合がありますので、ボタンの優先順位を決めて学習させてください。
- 学習操作を間違ったときは、学習／送信ランプが3回点滅し、学習モードが解除されます。そのときは、はじめからやり直してください。
- 学習容量を超えた場合は、学習／送信ランプが6回点滅し、学習モードが解除されます。そのときは、別の入力を選んで操作してください。
- すでに学習させているボタンに、新しい操作を学習させるときも、同じ手順で操作します。そのときは、新しい操作が上書きされます。
- 本機のリモコンに学習させた他の機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をごらんください。
- 本機および他の機器のリモコンの乾電池は新しいものをご使用ください。乾電池が消耗していると、学習操作ができないことがあります。

9章 このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる (続き)

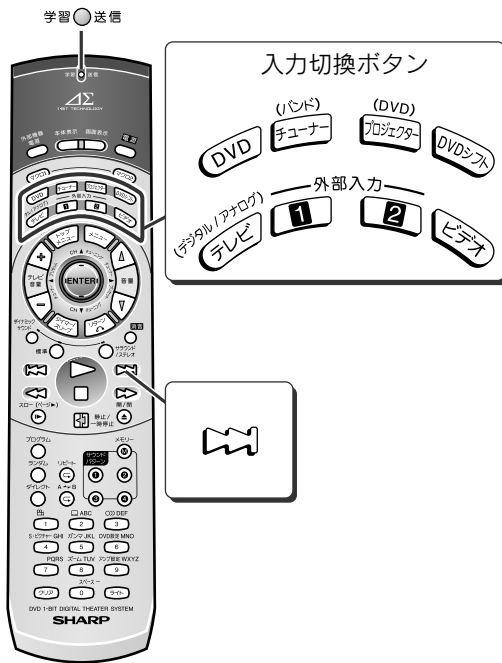
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

このリモコンに他の機器のリモコン操作を学習させる

リモコン

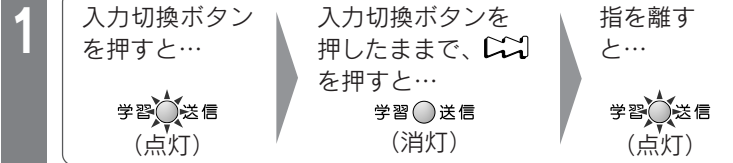
消去できるのは学習させた操作のみです。あらかじめリモコンに設定されている操作を消すことはできません。

学習/送信ランプ



■ 学習させた操作を1つずつ消去する

消去したい操作のある入力の入力切替ボタンを押したまま、を押す。

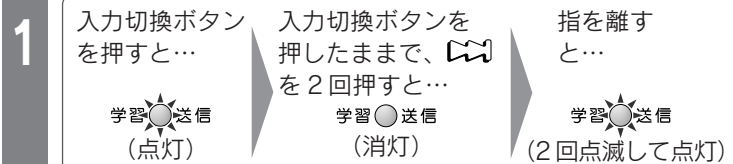


2 学習/送信ランプが点灯中 (30秒以内) に…
消去したい操作のボタンを押す。
ボタンを押すと学習/送信ランプが消え、指を離すと再び点灯します。

3 学習/送信ランプが点灯中 (30秒以内) に…
消去したい操作のボタンをもう一度押す。
学習/送信ランプが2回点滅します。
学習したすべての操作を消去するときは、83ページをごらんください。

■ 学習させた操作を入力ごと消去する

消去したい入力の入力切替ボタンを押したまま、を2回押す。



2 学習/送信ランプが点灯中 (30秒以内) に…
もう一度、消去したい入力の入力切替ボタンを押す。
指を離すと、学習/送信ランプが2回点滅します。
これで消去が完了します。

お知らせ ……………

- 操作を間違ったときは、学習/送信ランプが3回点滅し、消去モードが解除されます。そのときは、はじめからやり直してください。
- 入力切替ボタンへの登録ボタンの数が多いときは、操作 **2** で、学習/送信ランプが約20秒間点灯し続けることがありますが、故障ではありません。
- 消去された操作ボタンはお買いあげ時の状態にもどります。

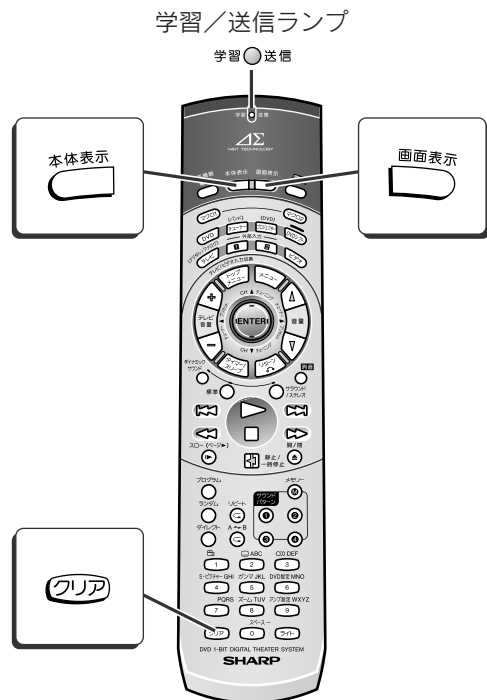
お知らせ ……………

- 操作を間違ったときは、学習/送信ランプが3回点滅し、消去モードが解除されます。そのときは、はじめからやり直してください。
- 入力切替ボタンへの登録ボタンの数が多いときは、操作 **2** で、学習/送信ランプが約20秒間点灯し続けることがありますが、故障ではありません。
- 消去された操作ボタンはお買いあげ時の状態にもどります。

リモコンを初期設定に戻す

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

この操作を行うと、リモコンに学習させたすべての操作と登録させたマクロ操作および、シャープ製以外のテレビやビデオのメーカー設定番号が消去され、リモコンがお買いあげ時の状態に戻ります。



1 電池カバーを開け、乾電池を取り出す。

2 **本体表示**と**画面表示**を同時に押したまま、乾電池を正しく入れ、ボタンから指を離す。
学習/送信ランプが点滅します。

学習/送信ランプが点滅中（30秒以内）に…
クリアを押す。

3

- リモコンが初期設定に戻ると、学習/送信ランプが消灯します。
- 消灯するまでの時間は、学習容量によって異なります。
- リモコンに学習させたすべての操作とマクロ操作、シャープ製以外のテレビやビデオのメーカー設定番号が消去されます。

ご注意

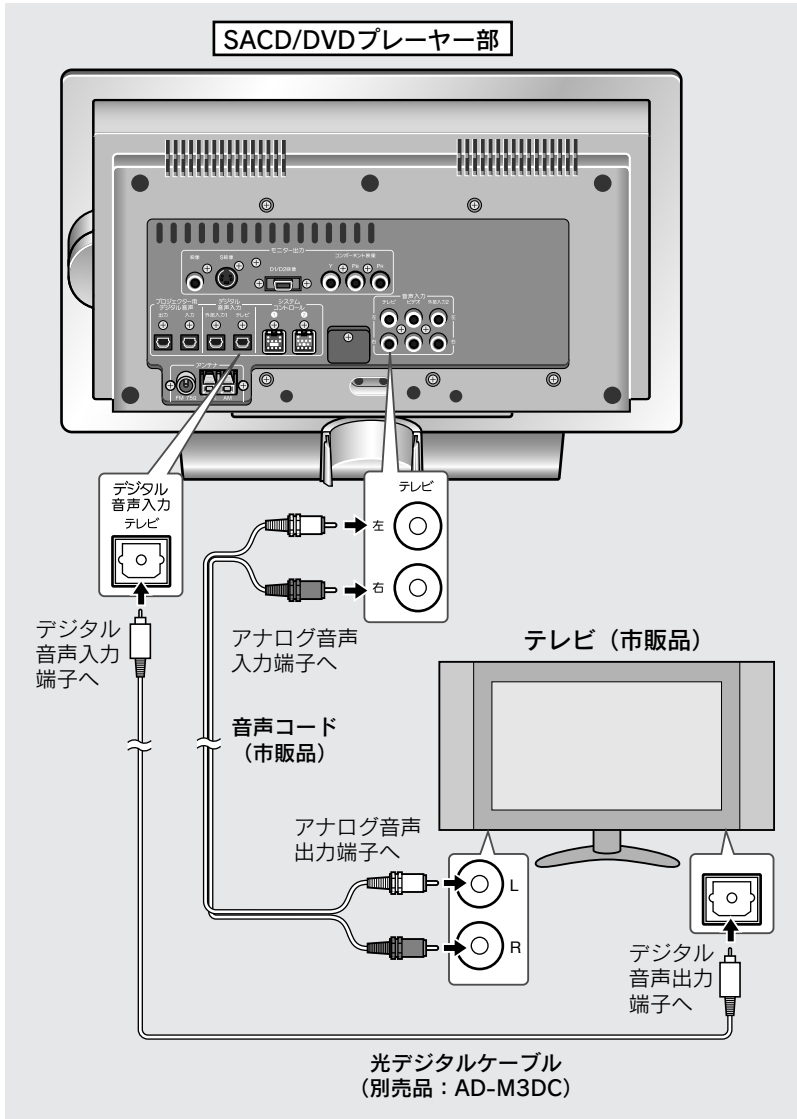
- 操作 **2** から操作 **3** へは、すばやく操作してください。操作 **2** の状態でそのままにしておくと、乾電池が早く消耗してしまいます。
- 操作 **3** で **クリア** 以外のボタンを押すと、消去は実行されません。そのときは、はじめからやり直してください。

10章 テレビの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

テレビの音声を楽しむ

システムアップ



光デジタルケーブルや音声コードを接続すると、テレビの音声をアンプ部に接続したスピーカーで聞くことができます。

光デジタルケーブルまたは音声コードのどちらか1つを接続すれば、聞くことができます。

- 光デジタルケーブルや音声コードは付属されていません。別売品または市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗のついていないものをお買い求めください。抵抗のついている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

テレビの音声を聞くには…

電源を入れて…



押すたびに入力が切り換わります。

▶ **AUTO** : 音声入力を自動で切り換えます。(※)

↓
DIGITAL : 音声入力をデジタルに切り換えます。

↓
ANALOG : 音声入力をアナログに切り換えます。

(※) デジタル信号とアナログ信号が同時に入力されると、デジタル信号が優先されます。

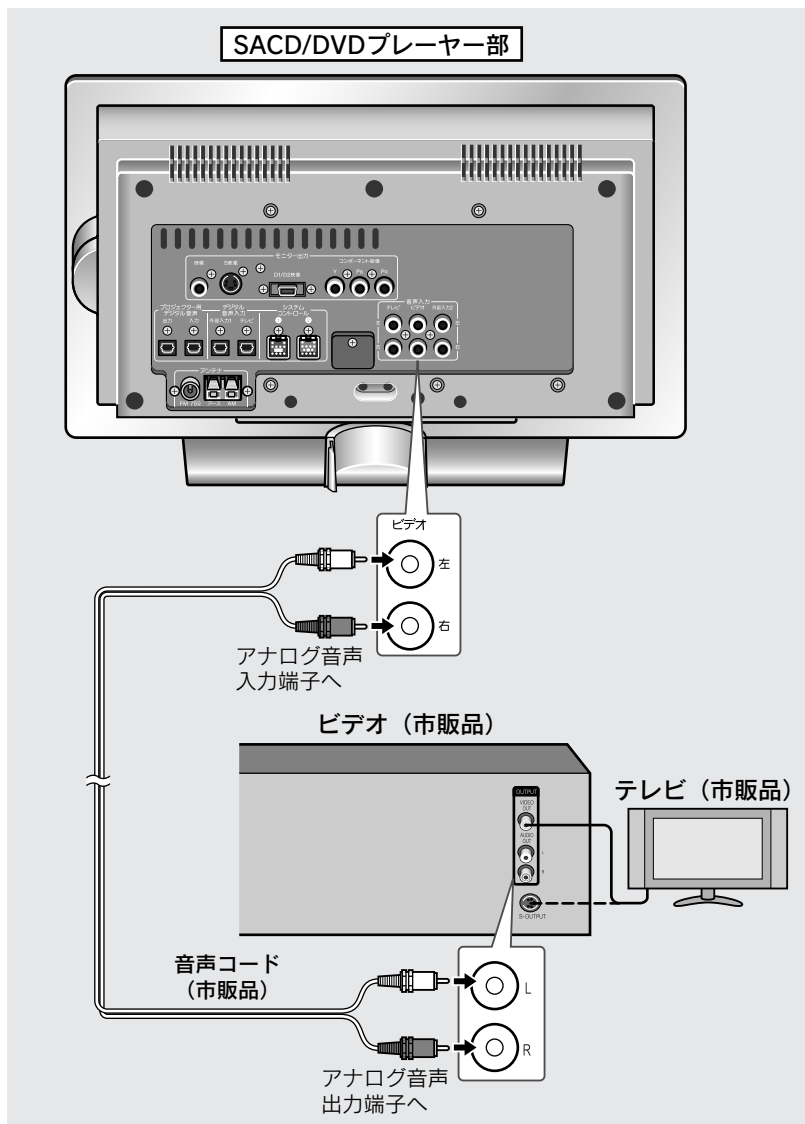
地上波アナログ放送はアナログ信号が、BS/CSデジタル放送はデジタル信号が出力されますので、「**AUTO**」にしておくと便利です。

お知らせ

- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体のファンクション○を押しても、入力をテレビにすることができます。

ビデオの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500




音声コードを接続すると、ビデオの音声をアンプ部に接続したスピーカーで聞くことができます。

- 音声コードは付属されていません。
市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。
抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

ビデオの音声を聞くには…

電源を入れて…  を押す。

お知らせ

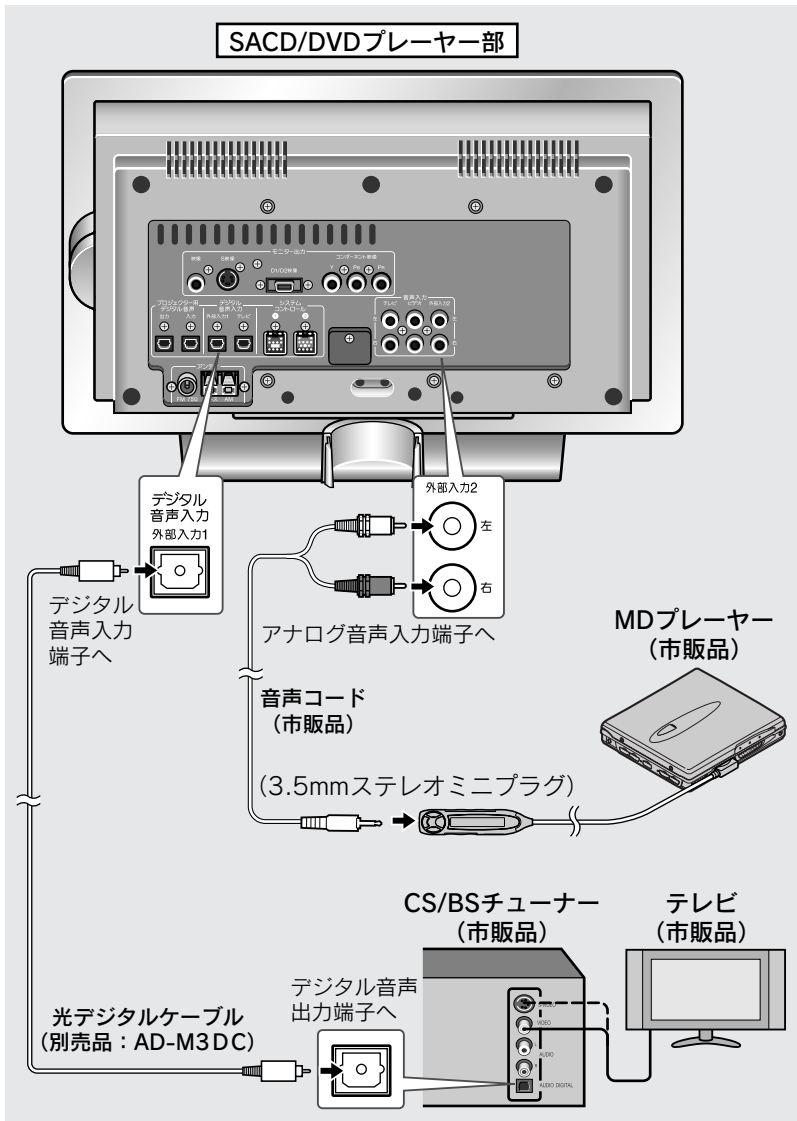
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。
雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体のファンクション○を押しても、入力をビデオにすることができます。

10章 CS / BS チューナーや MD などの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

CS / BS チューナーや MD などの音声を楽しむ

システムアップ



光デジタルケーブルや音声コードを接続すると、CS/BSチューナーやMDなどの音声をアンプ部に接続したスピーカーで聞くことができます。

- 光デジタルケーブルや音声コードは付属されていません。別売品または市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

CS / BS チューナーや MD の音声を聞くには…

電源を入れて… **1** または **2** を押す。

デジタル音声入力端子 (外部入力1) に接続している機器を再生するとき

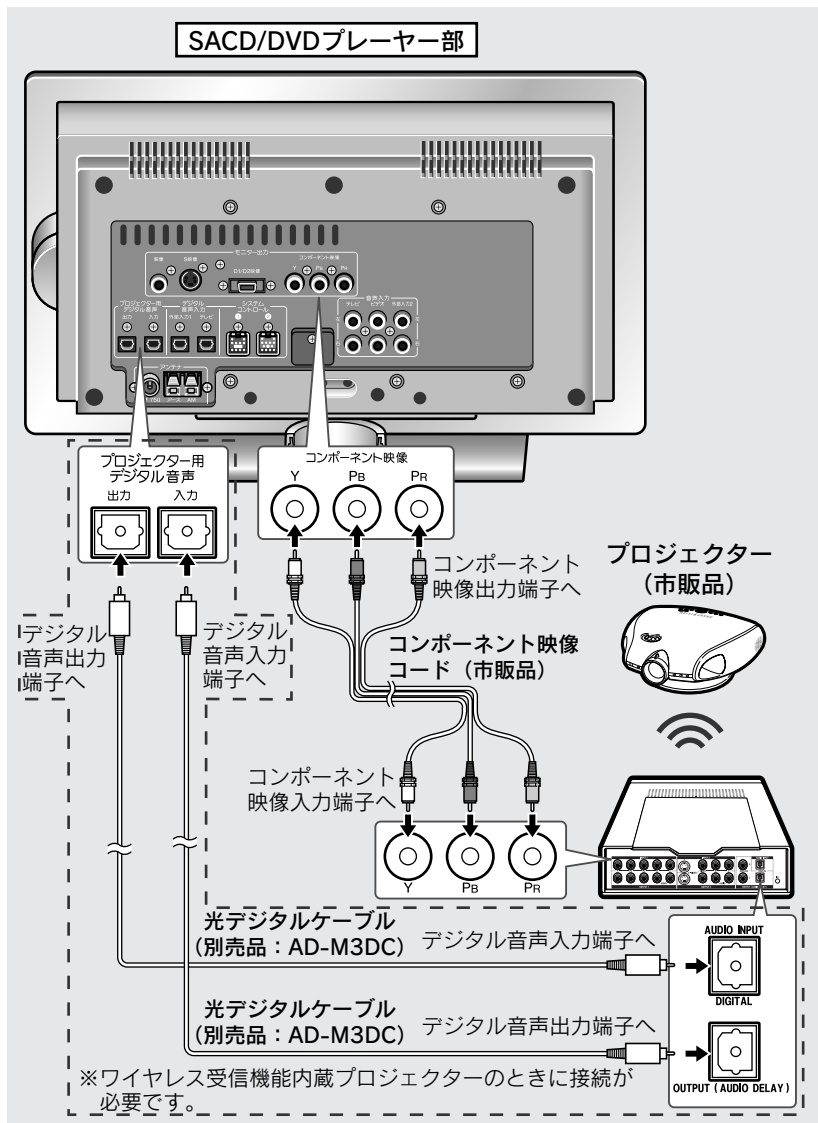
音声入力端子 (外部入力2) に接続している機器を再生するとき

お知らせ

- シャープ1ビットポータブルMDプレーヤーを接続する場合は、ヘッドホン端子が4極プラグになっていますので、専用の接続コードが必要です。くわしくは、ポータブルMDプレーヤーの取扱説明書をごらんください。
- CS/BSデジタルチューナーのAACサラウンドは、デジタル音声を入力したときのみ働きます。
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体のファンクション○を押しても、入力を外部入力1または2にすることができます。

DVD の映像をプロジェクターで楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500



映像コードを接続すると、プロジェクターなどでDVDの映像を楽しむことができます。

ワイヤレス受信機能内蔵プロジェクターで映像を見るときは、ワイヤレス送信ユニットから信号を送る際に時間を要するため、本機で再生している映像よりプロジェクターが映す映像がわずかに遅れて投影されます。このため、本機から直接スピーカーへ出力される音声と映像にズレが生じます。この場合、本機のプロジェクト用デジタル入・出力端子とワイヤレス送信ユニットを光デジタルケーブルで接続することによって、音声も映像に合わせて遅延させ、映像と合った音声を楽しむことができます。

- 光デジタルケーブルやコンポーネント映像コードは付属されていません。別売品をお買い求めください。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

DVDの映像をワイヤレス受信機能内蔵プロジェクターで見るとは...

電源を入れて... を押して、
入力を「DVDp」にする。

DVDp
NO DISC

ワイヤレス受信機能内蔵プロジェクター以外のプロジェクターでDVDの映像を見るには、 を押して、入力を「DVD」にしてください。

お知らせ

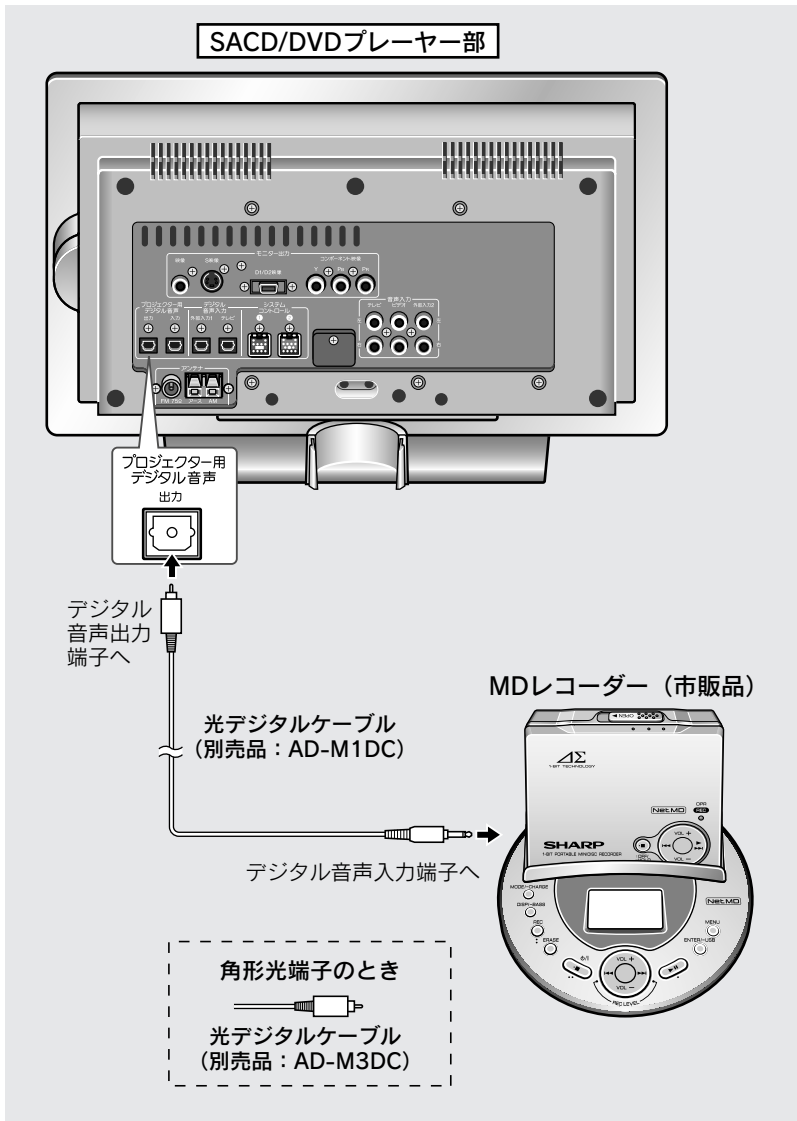
- ワイヤレス受信機能がないプロジェクターに接続するときは、プロジェクト用デジタル音声端子（出力、入力とも）に光デジタルケーブルを接続する必要はありません。
- コンポーネント映像端子以外の映像出力端子（映像、S映像、D1/D2映像）も使用することができます。プロジェクトの入力は、接続した端子に合わせて切り換えてください。くわしくは、プロジェクトの取扱説明書をごらんください。
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- 本機とプロジェクトの間には、他の機器を接続しないでください。ビデオなどを經由して接続すると、画像が乱れることがあります。

10章 DVD や CD の音声を MD レコーダーで録音する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

DVD や CD の音声を MD レコーダーで録音する

システムアップ



プロジェクター用デジタル音声出力端子に光デジタルケーブルを接続すると、ディスクの音声をMDレコーダーなどで録音することができます。


- 光デジタルケーブルは付属されていません。
別売品をお買い求めください。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

- デジタル音声出力端子にMDレコーダーなどを接続するときは、音声出力設定の **DIGITAL** 出力を「D-PCM」に設定してください。
(P.59)

ビットストリーム	5.1chのドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンド対応プロセッサなど
D-PCM	2chのデジタル入力端子つきアンプなど

ディスクの音声を MD レコーダーで録音するには…

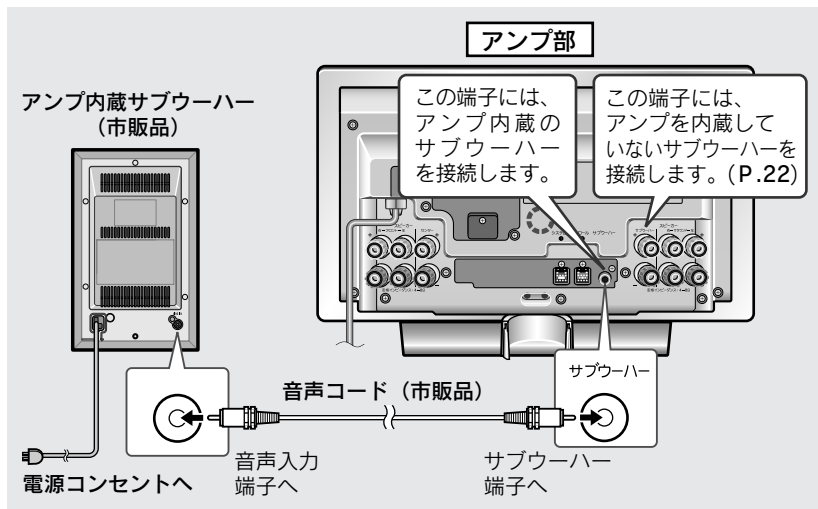
電源を入れて…を押す。

お知らせ

- デジタル音声出力端子から、DVD/CD以外のデジタル音声は出力されません。
- DVDビデオの音声は、96kHzサンプリングのリニアPCM音声で記録されているDVDを再生したとき、デジタル出力される音声は96kHzサンプリングの音声となります。
ディスクによっては、48kHzとなる場合があります。
- SACDの音声は、デジタル音声出力端子からは出力されません。
- DVDオーディオの音声は、デジタル音声出力端子から出力されないものがあります。
ディスクによっては、デジタル音声のサンプリング周波数が自動的に下がって出力されるもの、まったく出力されないものがあります。
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- ディスクによっては、コピー禁止になっているものがあります。このようなディスクからデジタル録音はできません。また、DTS信号などは、デジタル録音はできません。

アンプ内蔵サブウーハーを接続する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500



サブウーハー端子に、市販のアンプ内蔵サブウーハーをつなぐことができます。

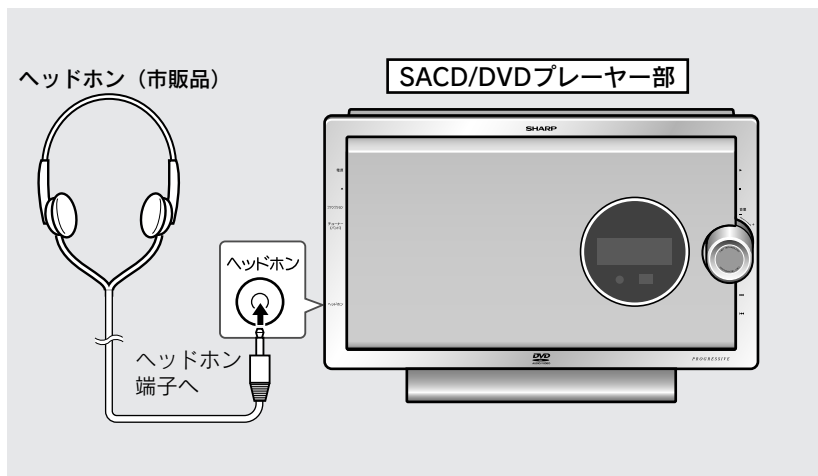
- 音声コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

お知らせ

- サブウーハー端子にアンプを内蔵していないサブウーハーを接続しても音は出ません。
- サブウーハーを2台接続すると、両方から音が出ます。また、スピーカーの設定 (P.63 ~ 67) を変更すると、両方同時に設定されます。

ヘッドホンを使う



ヘッドホンをつないだり、抜いたりするときは、音量を下げてください。インピーダンス 16 ~ 50 Ω (推奨 32 Ω) で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。

お知らせ

- ヘッドホンからサラウンドの効果音は得られません。
- ヘッドホンをつなぐと、すべてのスピーカーから音は出なくなります。
- プラグは確実に差し込んでください。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

11章 言語コード一覧表

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名
AA	アフアル語	FY	フリジア語	LV	ラドビア語、レット語	SL	スロベニア語
AB	アブバシア語	GA	アイルランド語	MG	マダカスカル語	SM	サモア語
AF	アフリカーンス語	GD	スコットランドゲール語	MI	マオリ語	SN	シヨナ語
AM	アムハラ語	GL	ガルシア語	MK	マケドニア語	SO	ソマリ語
AR	アラビア語	GN	グアラニ語	ML	マラヤーラム語	SQ	アルバニア語
AS	アッサム語	GU	グジャラート語	MN	モンゴル語	SR	セルビア語
AY	アイマラ語	HA	ハウサ語	MO	モルダビア語	SS	シスワティ語
AZ	アゼルバイジャン語	HI	ヒンディ語	MR	マラータ語	ST	セストゥ語
BA	バジキール語	HR	クロアチア語	MS	マレー語	SU	スンダ語
BE	ベラルーシ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	SV	スウェーデン語
BG	ブルガリア語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	SW	スワヒリ語
BH	ビハーリー語	IA	国際語	NA	ナウル語	TA	タミール語
BI	ビスラマ語	IE	国際語	NE	ネパール語	TE	テルグ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピック語	NL	オランダ語	TG	タジク語
BO	チベット語	IN	インドネシア語	NO	ノルウエー語	TH	タイ語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	OC	プロバンス語	TI	ティグリニャ語
CA	カタロニア語	IT	イタリア語	OM	アフアン語 (オロモ語)	TK	トゥルクメン語
CO	コルシカ語	IW	ヘブライ語	OR	オリヤー語	TL	タガログ語
CS	チェコ語	JA	日本語	PA	パンジャブ語	TN	セツワナ語
CY	ウェールズ語	Ji	イディッシュ語	PL	ポーランド語	TO	トンガ語
DA	デンマーク語	JW	ジャワ語	PS	パシュトー語	TR	トルコ語
DE	ドイツ語	KA	グルジア語	PT	ポルトガル語	TS	ツォンガ語
DZ	ブータン語	KK	カザフ語	QU	ケチュア語	TT	タタール語
EL	ギリシャ語	KL	グリーンランド語	RM	ラエティ=ロマン語	TW	トウィ語
EN	英語	KM	カンボジア語	RN	キルンディ語	UK	ウクライナ語
EO	エスペラント語	KN	カナダ語	RO	ルーマニア語	UR	ウルドゥ語
ES	スペイン語	KO	韓国語	RU	ロシア語	UZ	ウズベク語
ET	エストニア語	KS	カシミール語	RW	キニャルワンダ語	VI	ベトナム語
EU	バスク語	KU	クルド語	SA	サンスクリット語	VO	ボラピュク語
FA	ペルシャ語	KY	キルギス語	SD	シンド語	WO	ウオロフ語
FI	フィンランド語	LA	ラテン語	SG	サンゴ語	XH	コーサ語
FJ	フィジー語	LN	リンガラ語	SH	セルビアクロアチア語	YO	ヨルバ語
FO	フェロー語	LO	ラオス語	SI	シンハラ語	ZH	中国語
FR	フランス語	LT	リトアニア語	SK	スロバキア語	ZU	ズール語

ディスクの取り扱いについて

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

■ 取り扱い上のご注意

ディスクを持つときは、再生面に触れないように、必ずふちを持ってください。再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



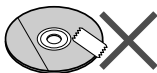
ケースから出し入れするときは、再生面に触れないようにしてください。

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベル（レンタルCDなど）などのりがはみ出していたり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



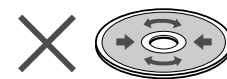
特殊形状（ハート型や八角形やふち取りをしているものなど）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ お手入れ

ディスクに汚れやキズがあると、映像や音声が乱れることがあります。ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再生してください。

- 再生面に指紋や汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽くふき取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ふちから中央の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。



次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）





11章 こんな表示が出たときは

こんな表示が出たときは

■ 本体表示

表示	意味	このようにしてください
<small>ディスプレイ・エヌジー</small> DSP NG	・DSP の故障。	・お買いあげの販売店に修理をお申しつてください。
<small>エラー</small> Er- ※※ (※※は数字 や記号です。)	・アンプ動作異常。 ・DVD 通信異常。 ・CD 通信異常。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。また、リセット操作を試してみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつてください。
<small>ファン ロック</small> FAN LOCK	・アンプ部背面の空冷ファンが回っていない。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでも“FAN LOCK” が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつてください。
<small>ディスク</small> NO DISC	・ディスクが入っていない。 ・ディスクが表裏逆。	・ディスクを入れる。 ・ディスクを入れ直す。
<small>プレイ</small> NO PLAY	・リージョン番号が、「2」、「ALL」以外のDVDを再生しようとした。	・再生可能なディスクに取り換える。
<small>シグナル</small> NO Signal	・デジタル音声入力端子の接続不良。 ・規格外の信号で認識することができない。	・光デジタルケーブルを接続し直してみる。

■ テレビ画面表示

テレビ画面表示	エラーの内容
 このディスクは再生できません	再生できないディスクを入れたり、裏表を逆に入れたとき。
地域番号が違います	リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDを入れたとき。
ディスクを入れてください 	ディスクが入っていないとき。
 この操作はできません	・誤った操作をしたとき。 ・操作を禁止されている場面で操作したとき。
 ディスクでこの操作は禁止されています	本書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。

“故障かな?”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、98ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

■ 共通

スピーカーから音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 ☎ P.27
- ヘッドホンをつないでいませんか。 ☎ P.89
- スピーカーは正しく接続されていますか。 ☎ P.22

スピーカーの音にばらつきがある。

- スピーカーコードの⊕、⊖をまちがえていませんか。 ☎ P.22～23

再生中に雑音が出る。

- テレビ、パソコン、携帯電話などが本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☎ P.95

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

タイマー再生が動作しない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。 ☎ P.26

時刻の確認をしたとき、“クロック CLOCK アジャスト ADJUST”が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。 ☎ P.26

表示部が暗い。

- 表示部の明るさの設定が“タイマー オン DIM ON”または“タイマー オート DIM AUTO”になっていませんか。
“タイマー オフ DIM OFF”を選んでください。 ☎ P.27

電源が入らない。

- 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ☎ P.25

映像が出ない。

- テレビの電源が入っていますか。 ☎ P.74
- テレビの入力を切り換えていますか。 ☎ P.74

■ DVD・CD

ディスクを入れても“ノープレイ NO PLAY”が表示される。

- ディスクの裏表をまちがえていませんか。
- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.95

操作ボタンを押しても動作をしない。

また、映像や曲の途中で止まってしまう、正しい再生をしなくなる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.95

映像や再生音がとぎれる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.95

電源が入っているのに動かない。

- DVD (リージョン番号2、ALL)、音楽CD以外のディスクが入っていませんか。 ☎ P.15～17

再生画像が出ない。(音声が出ない)

- 映像・音声コードが正しく接続されていますか。 ☎ P.20～21、84～87
- DVD (リージョン番号2、ALL)、音楽CD以外のディスクが入っていませんか。 ☎ P.15～17
- ディスクが汚れていませんか。ディスクにキズがありませんか。 ☎ P.91
- ディスクの表裏をまちがえていませんか。 ☎ P.28
- テレビの入力が「ビデオ1・ビデオ2」などになっていますか。 ☎ P.28
- 電源は入っていますか。 ☎ P.25
- 本体の入力が「DVDp」になっていませんか。 ☎ P.87

11章 “故障かな？”と思ったら（続き）

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

故障かな？と思ったら

■ ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。 P.19

放送がよく受信できない。雑音も多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
- 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。 P.96

登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。 P.52
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。 P.52

■ リモコン

リモコンで操作できない。

または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。 P.24
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部をSACD/DVDプレーヤー部のリモコン受信部に正しく向けていますか。 P.24
- リモコン受信部と距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 P.24
- リモコン受信部に強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 P.24
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。
- ディスクドアが開いていませんか。ディスクドアを閉じて操作してください。
- リモコンの入力は正しく選ばれていますか。ライトボタンを押して入力を確認してください。 P.24

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。 P.25
- 乾電池は入っていますか。 P.24

他のリモコンのボタンを学習しない。

- このリモコンと他のリモコンとの距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 P.80
- 乾電池は入っていますか。 P.24
- 乾電池が消耗していませんか。新しい乾電池に交換してください。 P.24
- リモコンの登録容量が足りなくなっている場合があります。優先順位の低いボタンを消去してから学習させ直してください。 P.82

リモコンに学習させたボタンで正しく操作できない。

- 学習させたボタンを消去していませんか。学習させ直してください。 P.80
- リモコンを初期設定状態に戻していませんか。学習させ直してください。 P.80

マクロボタンを押しても登録した操作が正しく動作しない。

- 各操作を正しく登録していますか。登録し直してください。 P.77
- リモコンを初期設定状態に戻していませんか。登録し直してください。 P.77
- マクロとして使用しているボタンに、他の機器の操作を学習させたり、学習させた操作を消去したボタンはありませんか。ボタンに操作を学習させ直したあと、マクロを登録し直してください。 P.77

参考

お手入れについて

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

① 電源コードをコンセントから抜きます。

② 電源  を押したまま、電源コードを差し込みます。

“リセットRESET” が約1秒表示されたあと電源が切れます。



ご注意

リセット操作をすると、登録した内容は消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。

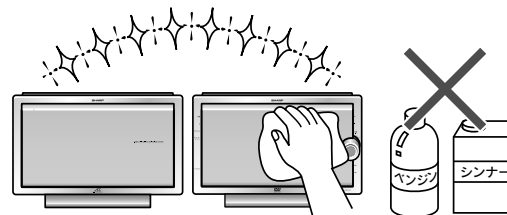
• アンプの保護回路が働いたとき

スピーカーコードをショートさせたり、特殊なディスクを再生したとき音量を上げすぎると、保護回路が働き、電源が切れることがあります。電源コードを一度抜いて、5分以上たってから再び差し込んでください。音量を上げすぎていたときは、少し下げてください。

■ 本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



ご注意

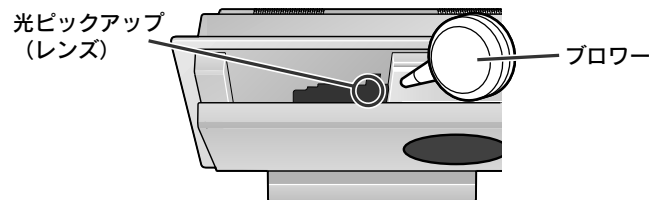
ベンジン、シンナーなどは使わないでください。

変質したり、塗料がはげることがあります。

■ 光ピックアップのお手入れ

光ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、画面が出ないなど正しく動作をしないことがあります。

ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローアなどで清掃してください。

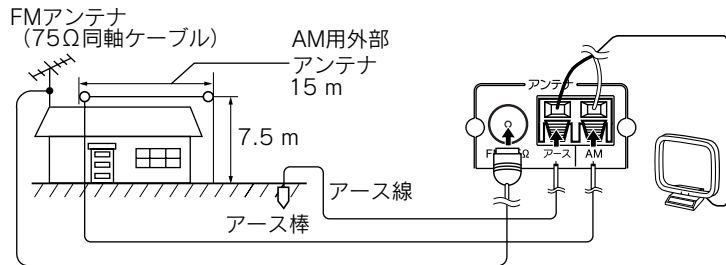


お知らせ

- 光ピックアップは手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときはディスクドアを閉じておいてください。
- 光ピックアップにキズをつけないように気をつけてください。

11章 屋外アンテナの接続

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立ってます。
- ビルや山のかけなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれらが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

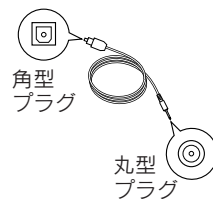
別売品について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

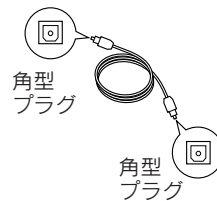
光デジタルケーブル

形名：AD-M1DC



コードの長さ：約 1m

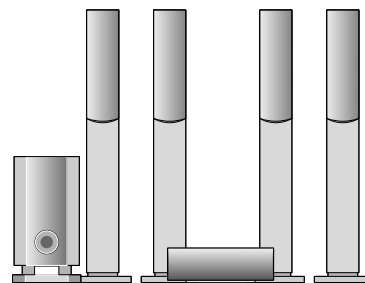
形名：AD-M3DC



コードの長さ：約 1m

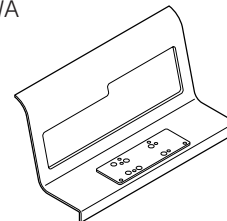
シアタースピーカーシステム

形名：CP-SYS10



壁掛け用本体ブラケット

形名：AD-HX10WA



仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

SACD/DVDプレーヤー部

水平解像度	DVD：500本以上
ビデオ信号 S/N比	DVD：68dB以上
信号方式	NTSCカラー方式準拠
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
周波数特性	SACD再生時： 4～50,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA) DVD-Audio・DVD-Video再生時： 4～22,000Hz (Fs=48kHz) 4～44,000Hz (Fs=96kHz) 4～88,000Hz (Fs=192kHz/DVD-Audioのみ) CD再生時： 4～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA) SACDの再生周波数範囲： 4～100,000 Hz
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下 (JEITA)
チューナー回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイナミックFM/AMチューナー
受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
アンテナ端子	FM（75Ω）、AM、アース
時計形式	デジタルクロック
タイマー	デイリタイマー/ワンスタイマー/スリープタイマー
映像出力端子	映像出力×1 S映像出力×1 D1/D2映像出力×1 コンポーネント映像出力×1（Y/Pb/Pr）
音声出力端子	デジタル出力：光×1 （ワイヤレスプロジェクター用プレーヤー出力） ヘッドホン出力：16～50Ω（推奨32Ω） 直径3.5mmステレオミニジャック×1
音声入力端子	デジタル入力：光×1（外部入力1） デジタル入力：光×1（ワイヤレスプロジェクター用） アナログ入力：ピンジャック（L/R）×3 （テレビ/ビデオ/外部入力2）
システム端子	角型専用端子×2

最大外形寸法	351(幅) × 220(高さ) × 152(奥行) mm (スタンド部含む、JEITA) 351(幅) × 205(高さ) × 90(奥行) mm (スタンド部含まず、JEITA)
質量	約3.0kg

アンプ部

実用最大出力	総合：600W（4Ω時） フロント：100W+100W（JEITA） センター：100W（JEITA） サラウンド：100W+100W（JEITA） サブウーハー：100W（JEITA）
1ビットサンプリング周波数	5.6MHz
A/Dノイズシェーピング	7次 ΔΣ（デルタシグマ）変調
音声出力端子	スピーカー出力： 4Ω～8Ω（バナナプラグ対応、6チャンネル） サブウーハー出力： ピンジャック（モノラル）×1
システム端子	角型専用端子×2
電源	100V AC、50/60Hz
消費電力	AC 120W（待機時消費電力：0.35W）
最大外形寸法	351(幅) × 220(高さ) × 152(奥行) mm (スタンド部含む、JEITA) 351(幅) × 205(高さ) × 120(奥行) mm (スタンド部含まず、JEITA)
質量	約5.0kg

リモコン

電源	DC 3V（付属単3乾電池×2）
----	------------------

保証書 (別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、DVD1ビットデジタルシアターシステムの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口 (99 ページ) にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「“故障かな?” と思ったら」(93～94 ページ) を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

品 名 : DVD1ビットデジタルシアターシステム
 形 名 : SD-HX500
 お買いあげ日 (年月日)
 故障の状況 (できるだけ具体的に)
 ご 住 所 (付近の目印も合わせてお知らせください。)

お 名 前
 電 話 番 号
 ご 訪 問 希 望 日

- 便利メモ お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-HX500

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時
*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

	<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話/PHSでのご利用は・・・	(一般電話) 043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は・・・	(FAX) 043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にて承っております。

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
（但し、沖縄・奄美地区）は・・・*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稲台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
近畿地区	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
	沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002 那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・

99 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号

+

—